滿洲日報
一月三十日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

帝國の對聯盟態度は俄かに重大化し來る

けふ臨時閣議で協議

【東京三十日發至急報】政府は本日午後一時より首相官邸に臨時閣議を開き、内田外相より最後的回訓内容を報告、今後の對聯盟策協議中なるが帝國の態度は俄然重大化した

聯盟の形勢につき 聖上、畏し御下問

近く外相を召されて

【東京三十日發】聖上陛下には國際聯盟の形勢の推移に對し痛く御軫念遊ばされ毎週木曜日外交問題御進講のため伺候する白鳥情報部長に對し、常に聯盟問題の詳細なる説明を仰せ附けられ微細なる點に亘つて御下問あらせられ、白鳥部長は常に恐懼してゐるが最近聯盟側は規約第十五條第四項の發動に傾きつゝあり、この儘の形勢を以つて推移すれば、我國の聯盟脱退も已むを得ざるに至る惧れなしとせざるため、陛下におかせられてはこの點に關し萬一の事態を深く御軫念遊ばされ、一兩日中に特に内田外相を召され、聯盟脱退の場合に聯盟國の採るべき處置及び委任統治地域の問題等に關し御下問遊ばされる御豫定と漏れ承はる

和協努力は可なるも滿洲國否認には反對

松岡代表に重大な訓令

【東京三十日發】内田外相は廿九日日曜に拘らず午後一時外務省に登廳、有田次官、谷亞細亞局長等首腦部を招致し夕刻まで長時間協議を遂げたが、右は聯盟の急迫せる形勢に鑑しわが最後的態度につき熟議せるものと觀られて居る、卽ち二十九日帝國代表部より外務省に到達せる報告によれば、聯盟の形勢は帝國政府が昨年十二月決議案の理由書末項における滿洲國否認の條項を讓歩すれば、第十五條第三項を以て喰ひ止め得るも、若し讓歩せざれば第四項によりわが國に不利なる報告書及び勸告の作成さるゝことを阻止し得ずとの分岐點に在り、帝國政府としては第三項で喰ひ止むべきか、第四項を甘受すべきかの最後的機會に在るものと觀られ、この點に關し外務當局は極秘に附し居るも、代表部より重要請訓に接した結果と思はれる、而して二十九日の協議の結果、帝國政府としては第四項適用を何等恐るゝ處に非ざるも、第三項の和協を以て纒まるものならば特に之を忌避するの要なしといふ事に決し、三十日中に大要左の如き訓令を松岡代表に發電する事になつたもの如くである

一、帝國政府は第三項に依る和協的努力に對する希望を拋棄するものに非ず、帝國代表が既に與へられたる**訓令の範圍内において適宜和協的努力を繼續する事は極めて至當なりと認む**

一、帝國政府が決議原案に對して提示せる修正要求の中

(イ)リツトン報告書第九章の諸原則を解決の基礎とする點、及び

(ロ)和協委員會の任務を「日支交渉を指導する」に在りとせる點に對する修正は字句の一、二訂正により安協する用意あり

(ハ)理由書末項について之を議長宣言案とするも根本的に變形するを要す、卽ち**滿洲國否認の意味の明示さるゝ限り絶對に讓歩し得ず**

一、聯盟がわが帝國政府の右緩和的態度にも拘らず、**第四項の發動を決定するに於ては帝國政府は何等之を恐れず** 只之により生ずる事あるべき一切の事態に對する責任は聯盟側に在る事を明白にして聯盟側の爲す所を看るの外なしと認む

我請訓に外人側緊張

落ちつき拂ふわが代表部

【ジュネーヴ二十九日發】日本代表部は二十九日は全く無風狀態だが、代表部が請訓を發したとの報が傳はるや、外人筋では相當緊張し日本の今後の動きに非常な注目を拂ひ、最早第十五條第三項に遠ざかつて折衝が行はれないものと見てゐるので、今回の請訓は必要な場合脱退に行く決意を固めんとするものだとてその成行を注目してゐる

【ジュネーヴ二十九日發】重大請訓を發した松岡代表は最早回訓を待つばかりとなつたので、二十九日午前中居室に閉ぢ籠つて私信を書いてゐるが、午後はドライヴに出る筈で、其他代表部の連中も行動を執り落着き拂つてゐる

軍縮會議脱退斷行

わが軍部内に漸く有力

【東京卅日發】陸海軍首腦部では聯盟最近の態度に鑑み、日支問題に關し規約第十五條第四項を適用し無法なる勸告書を決議した場合には斷然聯盟を脱退すべしとの意向に一致をみて來たが、斯かる事態が到來したる際、一般軍縮會議からも我代表を引揚げ又は脱退せしむるやについては外務、陸軍等關係當局で慎重研究中であるが、陸軍部内では軍縮會議には聯盟に加入し居らざる米、露兩國も參加し世界恒久平和のため海陸軍の減少を圖らんとするものにして我國としても世界平和のため貢献せんがため軍縮會議に參加して居るのであるから、假令聯盟は脱退するも軍縮會議から代表を引揚げ又は脱退せしめる必要はないとの論あるに對し、軍縮會議には聯盟に加入し居らざる米、露兩國は參加してゐるが、日支問題に關し我國を事實上侵略者として取扱はんとし、之がため我國自ら聯盟を脱退するに、なほ軍縮會議に代表を留まらしむるも實質上何等意義をなさざる事なれば聯盟側が我國に對する認識を取返す迄は軍縮會議をも脱退すべきだとの兩論が行はれてゐるが最近の聯盟の空氣よりして愈々聯盟を脱退する場合は軍縮會議をも脱退すべきであるとの意向は漸次部内に有力化して來たので、聯盟に對する最後の重大決意を行ふ場合には之に關聯して軍縮會議に對する態度についても重要協議される模樣である

鐵道會議結果報告

歐亞連絡旅客、貨物の兩會議に出席した滿鐵々道部營業課參事關弘同事務員角田壯次郎の兩氏は廿八日歸連したが、三十日清水鐵道部次長その他の關係者に結果報告するところあつた

多門將軍の胸像

帝國美術院彫刻家元委員小室達氏は美術報國の念願を果す意味から今回凱旋せる多門將軍の胸像をかねてより製作中の處ほゞ原型が完成したが、二十七日午前中多門將軍は杉並區永福町の小室氏のアトリエを訪れ仕上げのモデルとなつた、寫眞はモデル姿の將軍と製作中の小室氏

學良の挑戰に關し重要對策協議

きのふ日滿軍部會合

【新京電話】熱河方面の形勢に對して滿洲國軍政部に於ては極度に注視の眼を放つてゐるが當局としては張學良の反滿抗日の態度の持續並に湯玉麟の反滿態度は今後如何なることあるも變更されざるものではないかと想像し、軍政部當局はこれが對策を講究し、萬一の場合を豫想して張學良が依然としてかゝる態度を變更せざるときには軍政部長張景惠氏を總指揮として數萬の大軍を率ゐてこれが討伐を開始することになつてをり、非常な強硬態度を持してゐるが、最近北支方面の情勢を視察して歸滿した目下滯京中の板垣奉天特務機關長及び陸軍本省と重要打合せをなして歸京したる多田軍政部最高顧問を始め、林チチハル特務機關長、佐々木第〇〇團參謀長等四氏は二十九日軍政部に會合し對熱河重要懸案について討議するところあつた、滿洲國軍政部は右四氏會合の結果によりいよ／＼最後的肚を決定したものとみられ今後の態度は非常に注目されてゐる

小磯參謀長 多田少將等招待

【新京電話】小磯關東軍參謀長は二十九日午後六時新京ヤマトホテルにおいて過去一ケ年滿洲國軍政部顧問として滿洲國軍充實のため努力し來つた多田少將以下各將校を招待して晩餐會を開催、その勞を

南米の紛爭に對し帝國政府靜觀

米の調停勸告を拒否

【東京卅日發】南米コロンビア、ペルー兩國間の紛爭に關し、アメリカ國務長官スチムソン氏は二十五日出淵大使を招致し、不戰條約を適用し、兩國政府に對し共同にて和協勸告方を慫慂するところがあつたが、右出淵大使よりの請訓を接受せる外務省では、之が處置につき考究中であつたが、左の如き理由に基き兩國間の紛爭に對しては今後一切關與せざることに決定し、三十日午前その旨出淵大使に對し回訓することゝなつた

一、遠隔なる南米において惹起せる紛爭事件にして、帝國政府としてはその原因及び眞相を知悉すること不可能なるのみならず帝國は兩國に對し同樣の友好關係にあり、此際輕々なる態度を執つて將來に禍根を殘す如き處置は避けねばならぬこと

一、現に國際聯盟理事會が聯盟規約適用の下に兩國間の調停に當りつゝある以上帝國政府は之に一任し、單獨に何等かの行動を執るを認めざること

總會二月上旬か

第四項による報告採擇の爲

【ジュネーヴ二十九日發】十九國委員會議長イーマンス氏は二月二日到着の豫定で其後總會招集の手續を執ることゝならうが、總會が第三項に依る解決を棄て、第四項に依る報告書採擇の會合を爲すはそれより十日以内と見らる

中央から武器供給

津浦線で北支へ

【南京二十九日發】南京において行はれた蔣介石、張學良、段祺瑞の三首領會議の結果、北平に國防委員會を設置し閻錫山、馮玉祥、湯玉麟、韓復榘、張學良等の中で最も德望の高い段祺瑞を委員長に任ずることは既に決定的のものでその實權は張學良が掌握せんとするものである、一方蔣介石は張學良より北上をすゝめられてゐるが蔣はこの問題は南方地盤に重大なる關係あるものとなし、國防委員會には彼の最も信賴する腹心の部下を派遣し廿八日自ら江西方面の共產黨匪賊討伐に赴いた、なほ張學良、段祺瑞、蔣介石の三首領の妥協が既に成立し大砲、機關銃、高射砲等の兵器彈藥が津浦線を經て連日さかんに北方へ向つて輸送されつゝあると

地方委員聯合會

三月下旬奉天で開く

沿線地方委員會議長で同會聯合會常任委員たる勸崎(新京)、□田(奉天)、高橋(安東)、古□(營口)、寺西(撫順)、林(四平街)、佐竹(開原)の七氏は二十九日朝それ／＼來連し遼東ホテルにおいて懇談會を開き種々意見を交換したが、その結果地方委員聯合會は三月二十七、八の兩日奉天において開催することに決定、これに關する準備的打合せをなすところがあつた、一行は三十日午前十時半打ち連れて滿鐵本社を訪問、山西理事と懇談の後地方部長室にて中西地方部長、多田地方課長と會見、種々協議するところがあつたが、滿鐵では同日午後五時より扇芳亭に招宴する筈

中央公園改造費

廿餘萬圓を借款交渉

財政難の大連市役所では中央公園改造に當り斯界の權威者折下氏を招聘嘱託し折角計畫した根本的大改造も五十萬圓の財源捻出に行詰り計畫を變更するの止むなきに至り既報の通り當初計畫した昭和三年より向ふ十ケ年繼續事業の豫算二十一萬餘圓をこれが改造に充當し八年度より工事に着手する事としたが、右二十一萬餘圓も現金が右から左へ直に融通出來るやう遊んでゐる譯でもないので市役所ではこれを十ケ年償還、年利五分八厘以内を以つて他より借款を受くべく目下第一生命保險株式會社に申込み照會中である、市ではこれを以つて第一期計畫とし更に三十萬圓の財源が見付かれば第二期計畫として殘工事を行ひ完成の豫定であると

滿洲事件費可決

けふの衆議院豫算總會

【東京三十日發】衆議院豫算總會は午前十時五十分開會

一、昭和七年度歳入歳出總豫算案追加

一、昭和七年度各特別會計歳入歳出豫算追加案

を上程、右は滿洲事件費二、三月分の緊急費として必要なりとて採決の結果滿場一致可決、次いで質疑に入り

風見章君(國同) 農村における警察施設の不備を難じ警察國家の必要を力説し人口問題に觸れ都市の失業者が農村の窮乏を過重ならしむる點を指摘し山本内相を攻撃すれば、後藤農相の安達總裁まで子分の活躍を賴母し氣に眺める、次いで思想問題に鋒先を向け國家の大事、良家の子弟から共產主義者を出すは社會組織の缺陷に基くと文相に迫れば

鳩山文相 社會上の缺陷は種々雜多だが卒業者の職を得ざる事なきやう教育施設の改良を圖つてゐる

風見君更に滿洲移民の集團的經營につき永井拓相に問ふ

永井拓相 農村過剩人口を滿洲移民として送るは必要であるから拓務省も計畫してゐる、國家の集團移民も既に一千の農民を送つてゐる

かくて零時二分休憩となる、午後一時再開の筈

ダラディエ氏組閣に着手

【パリ二十九日發】大統領ルブラン氏は二十九日午後急進社會黨領袖ダラディエ氏に組閣を要請したダラディエ氏は直ちに組閣に着手した

林滿鐵總裁

林滿鐵總裁は三日東京發四日門司からうすりい丸に乘船六日大連に歸着する旨三十日滿鐵本社に入電あつた

はるびん丸船客

【門司特電三十日發】二月一日大連入港豫定のはるびん丸主なる船客諸氏

臺北帝大助教授後藤俊水、汽車會社專務秋山昌八、司法部長小川禰太郎、司獄長伊防章一、會社員川士團三郎、東京朝日新聞社員大西齊、建築士福田重義、騎兵大尉小山光二、會社員下田交吾、高堂武則、十河滿鐵理事夫人

人 客

▲千田次郎氏(奉天新聞大連支社長)三十日新任挨拶の爲め市内各方面歴訪

▲篠崎潮二氏(前奉新大連支社長)今回本社勤務となり近く赴任の筈

▲熊耳貫雄氏(奉天新聞記者)專ら編輯方面を擔任大連支社へ勤務

▲佐々木孝三郎氏(奉天興信所長)廿九日來連ヤマトホテル滯在

▲田中末雄氏(田中商事社長)三十日出帆のあめりか丸にて離連

▲藤田臣直氏(昌光硝子專務)同上

▲松枝胖氏(日本製氷重役)同上

▲森脇松一郎氏(サクラビール支配人)同上

▲大内成美氏(大連市會議長)三十日朝歸連

▲青木信一氏(新京鐵道局)同來連

▲安田信氏(直輸出入)ヤマトホテル投宿

▲武安福男氏(滿洲國事)三十日朝新京へ

▲長谷川長治氏(同課長)同上

▲伊藤謙藏氏(關東軍々醫部長陸軍少將)同上

▲關鉾氏(四洮鐵路局長)同上

滿鐵審査役權限機能

昨年十二月一日發表の新職制の一特色たる審査役はその權限や機能について社内にも疑義あり、これを明確にするため關係當局において審議中であつたが、二十八日附で業務審査規程を發表、從來の業務考査規程および業務報告規程を廢止するところがあつた、本規程の最も重要なる點は

第一條第二項 審査役は本規程に依る審査に關し總裁の指揮を承くるものとす

として會社業務の考査、檢査及び改善に關し總裁の直接指揮下にあることを明記して從來の考査課と權限および職能の異ることを明かにしたことで、審査役の重要なる地位が確保されたわけである

蛇角

◇一方では「憲政擁護運動」他方では「反對黨内閣阻止」。

◇「政策」よりも「政略」を重しとする政黨屋氣質、ものうし。

◇インフレ景氣の寒に喘ぐものに「日比谷座」の「お茶屋」もあり。

◇但し、牛僧流行期にブツ突つかつた戸外デーを堺目にして、小學生の流感が殖えた、は一寸皮肉。

◇戸外デーこそは貧乏戯、と好意に解して置く。

◇●●●●●説偉の沓は恐ろしい、と、鞘はぬ先きのサーベルの要心。

◇酸いも甘いも嚙みわけた顔で、石井獸醫、名は體を現す。

滿蒙の戰慄 (211)

直木三十五作 淺枝次朗畫

胡北寒し(三ノ二)

麗は、父の顔を見ると同時に「お父さんは、何うして、病院へいらつしやらなかつたのです？」

上束は「うむ？」と、云ひつゝ、麗の顔を見てゐたが「お前——何うした？」

「これ」

麗は、涙のあとを指さして「泣いたの」

「何うしてだ。何か、悲しいことでもあつたのか」

マダムが「妾が、いぢめたの」と、笑つた。

「病院へ行くと、兵隊さん同士が妾の御菓子を讓りつこして、食べないんですもの、妾、それを見てゐると堪らなく氣の毒になつたり悲しくなつたり——」

上束は、うなづいて「いゝ物を見たな」

「えゝ——妾、お父さん、このまゝ、ずつと、滿洲に居やうかと思ひますの」

マダムが「本當？」と、叫んだ。

「えゝ、あの兵隊さんのゐる間」

「そして、慰めて上げる？」

「えゝ、妾、毎日、御見舞に行くわ」

上束は「そこで」と、大きい聲で云つて「今日、來たのは、外の話でもないが——實は、病院へ一寸行つたよりて、すぐ歸つてしまつたのは、お前も、或は知つてゐるかもしれんが、今度、蒙古の方へ、砂金、金礦、その外、天然資源を求める爲に、學術調査隊が派遣される」

「えゝ」

「その調査隊の出發の前に、その先導隊——開拓隊、滿蒙隊として別に、決死の一團が先發する。わしは、その團員の中へ入つたんだ」

麗は、呼吸をつめて、うなづいた。

「相當の準備はして行くが、とにかく、判つてゐるやうで、何も判つてをらん土地だ。もう、匪賊は居るまいといふが、當にはならん。何時、何が出てくるか、とにかく十分に防禦はして行くが、土地が土地故、匪賊の外に、病もあらうし、道に迷ふ事もあらうし、何時不慮の變が起らんにもかぎらん。然し、これが、父の唯一の活路だ。一旦死んだ上束は、こゝでもう一度死ぬか、生きるか、とにかく死ぬにしても、生きるにしても、行くより外に、わしの行く道はない。さうだらう。いつまでも、べん／＼として、こゝに、道木さんの保護を受けてをる譯には行くまい」

「えゝ」

それで、こゝ一週間以外に、出發といふことにきまつてゐるが、それまでは忙しいし、出し拔けに暇乞ひにくると、びつくりするだらうから、今來たが、或は、これが別れになるかもしれん。その覺悟で、わしら一行の消息が絶えたなら、二人して、線香を立ててくれ」

「えゝ」

「わしの死は、その代り決して無駄にはならん。少くも、わしらが死ねばその次に行く人は、同じやうな死樣はすまい——わしは、とにかく、うれしくて堪らん、お前も、喜んで覺悟してくれ」

麗は、うなづいた。

白衣の勇士看護を血書し願ひ出づ
妙齢の女性が憲兵分隊を訪れ血染の國旗を示して

ここ大連にも、銃後に咲いた一美談がある——二十九日の朝八時頃大連憲兵分隊を訪れ岸分隊長に面會を求めて赤誠の血潮で綴つた歎願書と純白のハンカチーフを紅の血で染拔いた日の丸の國旗とを示し傷ける出征兵士の許に看護婦か附添婦として働かして貰ひ度いと健氣な眞情を訴へ就職方を依賴した妙齢の一女性がある、彼女は堅く名を秘してゐるが、その語る處によると郷里の門司から〇〇救護班が出征の時一行に加はつて渡滿し親く傷病兵を看護し報國の赤誠を示す固い覺悟であつたが恰も當時病氣に襲はれ横臥中で心ならずもその希望を達することが出來なかつた、幸ひ最近になつて病氣も快癒したので勇んで渡滿したもの、寄る邊ない身の途方に暮れ、遂に意を決し分隊長の許を訪れたものであると溢れるやうな赤心を涙と共に述べた、岸分隊長はこの美しい物語に感激し、血の歎願書と日の丸の國旗を直に軍司令部に送ると共に沿線各地の陸軍病院に照會の上回答する旨を答へ、懇ろに諭し一應歸宅させたが、左記は彼女が固い決心を血潮で綴つた歎願書（原文のまゝ）である（寫眞は血染の日の丸の旗）

前略突然失禮な御手紙悪しからず御許下さい嚴寒之折連日の御多忙に皆々樣定めし御勞の事と存じます、如何御禮申して良きか只毎日感謝の日のみ過して居ります、憲兵隊の皆樣私の一生の御願ひ御許下さい、日本女性の一人として昨年滿洲事變以來極寒の戰に活動して居られる皆樣のせめて萬分の一なりと御國の爲に御奉公なして下さい、福岡救護班の出征の時は悲しいかな私は病床でした、恢復後幾度か思立ちましたが私の希望も内地では到底駄目でした、いよ〳〵意を決して一月十二日渡滿しました、野戰病院の看護婦樣方もさつさお勞の事と存じます、名譽の傷病者の身の廻りなりとも一日も早く目的地に御送り下さい、書きたい事は澤山御座いますけれども、では皆樣の健康を祈る

の娘さんを何時の間にか手に入れ甘い囁きを交してゐたが男が取調によつて稀代の色魔と知れ娘は泣く〳〵ハルビン迄一人旅に上つた

大同學院の採用試驗
東京から開始

【東京特電三十日發】滿洲國大同學院の採用試驗は二十九日より東……

鄧、李兩頭目 北平遁走を狙ふ
四角地帶の殘匪は部隊を解消し四散

【新京電話】最早手も足も出なくなつてしまつた鄧鐵梅は局面打開の一策として既に北平方面に逃亡したとの流言傳へられてゐるが、事實は今尚ほ鳳城縣内鷄冠山の山中に腹心の部下若干とともに潛伏して只管國外に遁走の機會を窺つてゐる、又李子榮は討伐當初から北平に逃亡を企圖し家族は既に同地に歸還させてゐる關係で李も亦北平へ向け逃走の機會を待つてゐる、又傳ふるところによると李は最近部下を變に安東方面に遣はし變裝用の便衣を求めさせたとのことで現在李は鳳城縣内四家子附近を徘徊してゐる模樣である、又老北風、李振華、蕭天、王全一、北覇天は討伐に來た滿洲軍の威勢に恐れて二十一二日頃僅かな手兵を率ゐて泰山線を越え正安堡附近を潛過して熱河省内に逃入した殘された匪賊は寛遼河附近に會議を開き部隊の解消を決議して四散して了つた

上陸を禁止
期限切れの旅券
百萬長者のドラ息子 船中で娘を手に入れて來連

一九二九年發給の既に有効期間を經過したパスポートを巧にごまかして廈門、上海、ハルビン、天津と轉々してゐた百萬長者のドラ息子が大連水上署係員によりその不正な摘發され明るみに出された、二十八日天津より入港の天潮丸外人船客の査證を檢査中上海においてユダヤ系アメリカ人の百萬長者として有名なハミロビツチの息子と稱するアルフレツド・ハミロビツチ（二二）の査證が一九二九年發給のしかも二ケ月しか有効期間の無いのにもかゝはらず廈門、上海英領事、ハルビン總領事、……そのまゝパスしてゐた事が……その不正に對し水上署は斷然上陸を禁止し三十日午前……て天潮丸で天津へ送還した、同人は百萬長者の息子と……て各地で大法螺を吹き……で取込詐欺的行爲をなして……ので一方有名な女蕩しで……りの來航の途にもハルビ……るボグラノバと稱する十……

ハルビンギヤング物語
國際的詐欺を働いた大豆四十九車
（三）神藏特派員發

ワシリエフ事件

ワレフスキー一味のギヤング……ソ聯領事館の生首事件、ク……フ怪死事件と一九三三年……ルビン犯罪史は血なまぐさ……で綴られたが、既報の如く……スキー一味は特高警察に……たからそれらとは丸で……

毛色

要求

特産

證券

取引

巧妙な彼の手口
被害約五十萬圓に達する東支社員の退職金

……手數料としてさり他な現金で渡……退職社員でこのワシ……エフの手當にかゝつたものは至て多い、金額にして約五十萬圓に達するといふ、多くは一月廿日……

證券

で、ワシリエフが全額を受けと……

『轉ばぬ先の杖だ』と不粹を語る石井署長

私はダンスそのものを否定するのではない、それ故に私の時代に於て大連市中に營業ホール……

貧乏籤だと ダンス黨は不平

『警官心得帳』

醉から動へ——近代人の興味は、享樂はブルースピードをもつてダンスへ、ダンスへ、ダンスへ——ネオンとヂヤズとステツプの甘ずつぱい官能の世界にプロもブルも一樣に身を投じて總てを投擲し、總てを忘れて踊る、踊る、一九三三年が正にダンス黄金時代を出現しようとしてゐる矢先も矢先「時代の趨勢だ」と多年

ダンス・ホールで踊るべからず
石井署長から嚴命

の禁制の鐵鎖を解いて大連市中に幾つものダンスホールの許可を與へた粹人署長、石井大連警察署署長は三十日定例集會の席上、署員四百名に對し突如「ダンスホールに出入し、ダンサー或は女給を相手に踊るべからず」とのおよそ時代相とは縁遠い嚴命を部下に下し俄然署内に贊否兩論の渦が捲起つた警官とてへど人間である、殊に普通社會人より無味乾燥の生活樣式を強ひられてゐる警察官がたまには

本能

の赴くところダンスホール位出入してもいゝではないかといふ贊成論と國家存亡の國難に直面して社會の師表たるべき警察官が女を擁して踊り狂ふとは怪しからぬ、一度風紀問題が起れば官紀の威信に關するといふダンス否定論とが相半ばして喧々囂々、果して第三者はこの宿題を何んと解く

お膝元

……備の第一線に……ホールで踊り……は奧地の出動……

つた、巡査、巡査部長級のうちには見事なステツプを踏めるダンスフアンが多數あつて暇さへあればダンスの話に花が咲く、お役所のモダン風景について釣り込まれて警部補級は勿論のこと幹部の警部主任級までが「ぢやア俺もダンスを習はんといかんかな」とまで蠢めしい警察署の隅々までにダンスの勢力が強大化？してゐる矢先とて石井署長の禁止命令はとても大きい反響があつてダンス黨の署員には斷然人氣を惡くした、そこで署員の不平を聞いて見る

警察官は官吏のうちでも一番貧乏籤を引いてゐる、身分は低い給料は少ない、事件は忙しい、それでゐて官吏中でも一番官紀の嚴肅を強ひられる一寸したとでも警察官だからと問題になる、しかし我々とて人間である、ダンスホールで踊る位がどれだけ官紀の振肅に影響があるのか知らん、却つて隱れてコソ〳〵踊る弊害の方が恐ろしいと思ふ、殊にダンスを取締られればならぬ警官であればステツプの一つ位踏むことを知つてゐなければ實際の取締は出來ぬ、なんでもかんでも閉ぢこめて終ふやうな現在の方針では新らしい時代の警察官を作ることは出來ぬと思ふ

東邊道の寶庫を我討匪行で發見
鑛山師に轉身續出か

【奉天電話】滿洲事變發生以來皇軍の討匪行は治安の恢復のみでなく各地に於て寶庫の發見にも役立ち死藏された滿蒙の資源が發掘されてゐるが殊に東邊道に於ては皇軍が非常に多くなつた、然しこれは滿洲國政府が鑛山の私有を禁止してゐるので手工業として原始的な採取法によるもので企業化しない個人的採掘である

軍は匪賊を追躡して前人未踏の山地に進入し露出した金鑛脈や石炭層を發見してゐるこれに眼ざとくも着目した御用商人や其他の人々は一攫千金の鑛山師に方向轉換せんと奉天邊りで準備してゐるもの

二大附錄が評判 婦人倶樂部

「流行新手藝全集」と「婦人病一切の本」と二大附錄を滿載した婦人倶樂部二月號、附錄丈でも五六圓の値打は充分あると大變な大賣行！

新屯丸乘組員
奉天丸で歸連

遭難船新屯丸、その後の入報によると同附近は依然として流氷多く急航した奉天丸は現場に近寄れず空しく鎭南浦に向ふ事になつた、鎭南浦にて水島船長松永一等運轉士を除く以外の新屯丸乘組員卅一名を引取り三十日午後鎭南浦出帆三十一日朝大連に歸港すると、尚サルベーヂ海元丸は三十日中には現場到着の豫定である

新裝の千山丸

昨年十一月、臺灣基北東において坐礁家田一等運轉士以下四名の乘組員の犧牲を出した大汽所有千山丸はその後岡山縣三井玉造船所において修理中であつたがこの程復舊工事を完了し二十六日宇野出帆三十日午前大連に入港した

佛國軍艦入港

フランス極東艦隊司令長官ベルトロー中將坐乘のマルヌ號は來る二月三日大連に入港、同六日拔錨

學童の流感
なほ漸増の傾向
戸外デー以後に増加

大連市内各小學校兒童の流行性感冒罹病による缺席數は依然減少せず三十日現在は教員六名、兒童千八十一名の缺席を見た、市内に於ける小學校數は十五校で舊臘十二……の傾向を示したのである、三十日現在は全兒童の七・二パーセントで前日の日曜休養により二十八日よりは多少減少したがなほ油斷を許されず民政署學務當局は非常に憂慮してゐる、因に三十日現在に於ける各學校別缺席狀況は左の通りである

校名	缺席數	校名	缺席數
伏見臺	九七	松林	四二
朝日	九〇	南山麓	七一
日本橋	六一	嶺前	一〇七
常盤	七九	沙河口	五二
大廣場	八六	大正	一一五
春日	六三	聖徳	一〇〇
早苗	四二	霞	五三
下藤	七三	計	一〇八一

安田貯蓄を狙ふギヤング團檢擧

……に對し五萬二千圓の補助方を申……中であつたが三十日漸くその承……を得た

滿博へ補助金

浮標が流失

黄海北部關東州半島大連港紅婦子紅石浮標は流氷のため二十九日夕流失した旨三十日當地海務局に入報あつた、附近航行船舶は注意されたいと同位置は柳樹屯無線西方黄婚角より南約五鏈

三十一日
西の風（晴）一時曇

各地溫度 三十日午前十一時

大連	一	奉天	零下八		
旅順	一	新京	同二一		
營口	零下六	新義州	同 七		

國難日本刀 (228)

高桑義生作　京極佳夕畫

呼び合ふ人々(九)

あくる晩、伊豆屋にあがつた二人づれの侍客があつた。警備隊の服裝の瑠吉と、一人はたゞの武士姿だが、何處から見ても、一分のすきもない、大身の旗本の次三男といつたやうな美男だつた。それが、男裝のお千であることは、いふまでもあるまい。

頃合を見て、この二人は、女將を呼んだ。お島は瑠吉とも氣がつかず、挨拶をした。

「いつぞやは……」

と瑠吉はいつた。

「え?」

はじめてまともに瑠吉の顔を見たお島、複雜な感情が、彼女の胸をはしつた。

「お島さん、すつかり御無沙汰をしてしまつた。今夜はおたがひ兜を脱いで、打明けた話をしようぢやないか——」

「まあ、瑠吉さんでございましたか」

「あの時は、お世話をかけました何といつたらいゝか、あんたと、あんたのお父さんには、飛んだ迷惑をかけてしまつたが、お禮もいはねばならず、お詫びもせねばならず……」

「いゝえ、お互さまでございます」

とお島は、伏目がちにいつた。

「こゝに居なさるのは、あんたははじめてだと思ふが、楠崎の丘のかくれ家にも來たことがある、わたし達のためには、影身になつて盡してくれる人なんです。あんたのためにも、心配をしなすつて、かうしてあがつたわけなのだが……」

「有難うございます」

お島は禮をいつて、あらためて美男の侍を見直した。その時、

「お初にお目にかゝります」

と、侍のいつた聲は女である。お島は更に驚きを新にした。

お千はつゞけて、

「こんな服裝で、おはづかしうございます。お千と申します出過ぎ者、あなた樣の事は、十年の昔から、よう存じて居ります。くるしいお心のうち、お察しいたします……」

「は……」

「それで、今日、瑠吉さんに御連れしていたゞいて、參つたのですが、女は女同士、あなた樣のお胸のうちも伺ひ、及ばずながらお力になりたいと思ひまして……」

「はい」

「今日のお身の上——さぞお苦しい事でございましたらう」

「はい……」

お島はほろりとした。過去の思ひが胸を熱くした。

「よくわかつて居ります。女は弱い者、思はずも今日のお身となつてゐられるあなた樣、お心は、變つてはゐられないでせうねえ」

さういつて、じッとお島の顔を見詰めたお千の眼差、男裝のせゐもあらうが、男まさりの鋭さ——で、お島は首筋に、燒きつくやうなそれを感じて、顔を上げることが出來なかつた。彼女にとつては未知のお千、どういふ人なのか?初對面が男裝といふ異風であるのに、自分の事は、何もかも知つてゐるらしいその口ぶりに、さすがのお島も、悄れずにはゐられなかつた。

瑠吉はだまつて、お島の樣子を、その表情による内面の變化を、少しも見のがすまいとしてゐる。

お千の正しさは、お島を今の墮落から救はうとするのだつた。それが同性の自分としての、義務であると信じて——竹のやうな眞直ぐな心で、むかしの味方を、説くのだつた。

◇◇モダン聖書◇◇ 岡田時彦の好演技が期待される不二映畫 相手女優は佐久間妙子で害見恒夫の原作 阿部豐の監督、三浦光雄のキャメラ【映樂館上映】

千惠藏阪妻配給異狀なしか

日活と決裂して獨立プロとなつた片岡千惠藏プロと、新興キネマと理想合致せずとあつて大日本自由配給社を押し立て獨立獨歩を聲明した阪東妻三郎プロとは、共に時代劇界の大立物だけに、投じた一石は映畫界に非常な波紋を描いたが千惠藏は日活と姉妹會社たる日興系の引留運動に心を惹かれたもの、如く、日興對日活との諒解なり、千惠藏映畫は依然淺草富士館に封切さるべく、阪妻も亦新興キネマの配給に依る如き態度を示して來た。

本社特選 新棋戰(其二)

平手 先六段△齋藤銀次郎　六段▲小泉兼吉

【圖は五三銀迄の局面】齋藤氏持駒ナシ

△五七銀 ▲八四歩　△七八金 ▲八五歩　△六九玉 ▲七四歩　△三六歩 ▲三四歩

【土居八段講評】齋藤新六段は敵に銀を繰り出され五筋の歩を交換さるゝ憂へあるから、對抗の意味に五七銀と繰り出したのは至當の對策、尙双方飛先の歩を切ることは飛車の位置を決め作戰上不利なれば機會を待つ意味に指したのは好い。

【萩原六段解説】齋藤氏の五七銀は敵銀に對抗したもので、此處で二四歩と指すと同歩、同飛二三歩、二六飛、六四銀と指され次に中飛車模樣に指されて中央を壓迫されては面白くないので、五七銀と上つたのである。小泉氏の八四歩は敵が五七銀と中央に對抗して來たから相懸戰と作戰を定めたのである、續いて七四歩は八六歩と飛車先を切ると同歩、同飛、八七歩の時に八二飛又は八四飛と飛車の位置が定まる故に、一旦七四歩と指したのである。齋藤氏の三六歩も二四歩と指すと矢張り飛車の位置が定まる故に三六歩と敵の模樣を見たのである。小泉氏の三四歩は敵に三五歩と突かれてはいけない故に三四歩と指したのである。

滿洲日報

第四項移行阻止の爲 必要以上の讓歩不可

滿洲國否認以外は緩和の用意

政府近く最後的回訓

【東京三十日發】ジユネーヴに於ける形勢險惡と共に帝國政府も愈々最後的態度決定の要あり、本日午後政府は急遽臨時閣議を開きジユネーヴの帝國代表に對する回訓に就き協議すると共に内田外相は長き邊りに對し聯盟の經過を報告するところがあつた、而して本日閣議では各閣僚より種々意見開陳し最後の態度の決定を見たが内田外相は更に右決定を齎し三十一日朝九時の燕號で興津に西園寺公を訪問し聯盟の經過報告をなすると共に諒解を求めることゝなつた、内田外相は即日歸京の上更に臨時閣議を開き園公の意向をも報告の上二月一日回訓を發することになつたが帝國の正當なる主張と全權部の奔走に依るも最早や和協の道なしと信ぜられるに至つた

【東京三十日發】帝國代表部よりの請訓は三十日午前外務省に到着したが右は『滿洲國否認條項の削除を固執せば四項移行の外なきも默過してよきや』と最後態度につき重要請訓をなし來たものである右に對し外務首腦部は午前十時より協議した、而して松岡代表に發すべき回訓要旨は左の通りである

一、昨年十二月の決議案に對する帝國の修正要求は今日に至るも何等變更せず、然し帝國は和協の希望を抛棄せるに非ず滿洲國否認條項以外は緩和の用意あり

一、但し嚴然たる既成事實たる滿洲國を總會が否認せば三項の和協が失敗するも讓歩の意志なし

一、右の結果四項に移行するも懼れず依つて敢へて第四項移行阻止のため必要以上の讓歩的處置に出でざらん事を望む

◇註 國際聯盟規約第十五條第三項は當事國間を調停して紛爭を解決する規定であるが、第四項は此の努力が無効になつた時の規定である。それが第四項に據る事になると、總會は當事者の意向如何を問はず、獨自の決議を以て當事者に勸告を爲す、その勸告書には紛爭事實の記述と兩國の執る可き解決方法とを指示する。表決は勿論多數決によるのだが、當事者を除く理事國全部と出席代表の過半數が賛成した時には、此の勸告に應ずる當事國に對して、他の一方が戰爭を始めてはならない(第六項)之れに反して戰爭を始めた國は制裁を受ける(第十六條)

内田外相參内 對聯盟策奏上

【東京卅日發】天皇陛下には國際聯盟會議の推移について痛く御軫念遊ばされつゝある事は眞に畏き極みであるが内田外相は卅日午後三時參内、天皇陛下に拜謁仰せ付けられ最近に於ける聯盟の情勢及び今後の見透し並に帝國政府の態度方針について委曲奏上種々御下問に奉答御前を退下した

第三項に還元の餘地

わが代表部からの請訓

【東京三十日發】昨日ジユネーヴの代表部から外務省へ到着せる十九ケ國會形勢報告と請訓電報左の通り

十九ケ國會は十五條三項を放棄して四項の手續を着々進めてゐるが我代表部が**サイモン英外相ドラモンド總長等と折衝して得たる印象では大國の關する限り十五條第三項に還元の實現餘地はあり第四項適用は我聯盟脱退に接近する故飽迄も之を阻止して第三項適用で處理せしめる必要**ありと思惟する依つて別項請訓を發し回訓を求める譯である

請訓要旨

一、十二月十五日決議草案第十四項の交渉委員會中米露招請削除は無論第六項該委員會の權限を紛爭處理に貢獻するとか補助するとか字句修正で妥協されたし

二、同決議案第六項交渉委員會の任務に關し同委員會がリツトン報告書第九章の十原則に準據して和協を爲すべしとする件に就き第九章が審理の參考となると云ふ意義に解釋し得る樣修辭を加へる事に依つて妥協の可能性あるを以つて此の點また諒承ありたし

三、理由書第九章末項滿洲現政權維持及び承認は問題解決と見做すを得ずとの旨を議長宣言形式で聲明せしめその代りに我方は留保宣言し議長宣言案効果を減殺する事にしたい

中間回訓

【東京三十日發】内田外相は代表部から接受した請訓に對する回訓案につき三十日の臨時閣議に附議し協議するところあつたがジユネーヴの形勢は政府の最後的讓歩により三項に喰ひ止むべきか四項の發動を默過すべきかの重大分岐點にあるため閣議でも帝國政府の最後的態度に關し種々の意見あり最後決定に至らずよつて取敢ず中間回訓として

一、第三項に依る和協努力を繼續すること

一、小委員會の權限問題に就いては修正要求幾分緩和の用意あるも理由書末項は原型のまゝでは容認し難きに就き一段の努力を傾注されたきこと

の旨訓令するところあつた、よつて帝國の態度は光明に向ひ努力しつゝあるものゝ如くである

なほ繋ぐ一脈の望み

【ジユネーヴ廿九日發】聯盟最高筋より確聞するにドラモンド氏が昨日杉村次長へ和協絶望を明言したのは十九國委員會と板挾みの立場が然らしめたのだが、大國筋では本日のドラモンド氏との私的會談の際にも第四項に行かずに濟ます方法ないかと訪れた者もある模樣で、滿洲國否認條項削除は不可能だが名案あらばその修正は考慮せんとして居るので日本側も第三項の扉を閉ざし居らぬ關係上交渉餘地を存する譯で東京よりの回訓次第で、この點につき一展開起り得るやも知れずとの觀測有力である

回訓の到着を待ち 代表部は靜觀

それ迄の方針打合せ

【ジユネーヴ二十九日發】我が三代表は二十九日午前十時より四十分に亙り今後の凡有る場合に對處すべき完全な準備につき打合せをなしたが今や東京よりの回訓大綱それに基き行動を起す準備は全く整ふに至つた而して昨夜の請訓は極めて重大なるものであるが回訓着は一日又は二日となる豫想しそれ迄十九國委員會と折衝を要する場合は左の方針で進むに決した

一、ドラモンド、杉村兩氏の確言に依り第三項の和協絶望となつたが名目上和協も放棄されてゐぬから問題の中心たる**滿洲の現狀否認條項を修正する名案が出來た時は何時でも考慮を**要するやう努力する

一、**拂ふ雅量を示す**九國起草委員會の進行に對しては成行きを靜觀し若し報告内容が内示されれば意見を述ぶるも然らざれば出來上るを待ち若しこれが國策に反する場合は最後決定を具體化するのみ

英の聯盟態度に藪にらみ 支那紙の報道

【天津三十日發】當地支那紙の報道によれば英國の親日傾向に排英運動起り始め英商人は狼狽し秘密會の結果本國に對し聯盟態度を變更するやう勸告を發した

山崎領事入京

【東京三十日發】昨冬ホロンバイル事件で蘇俄文のため監禁された邦人救出に幾度か死地に陥つた前滿洲里領事山崎誠一郎氏は卅日午前八時半東京へ歸着し直に外務省に出頭し滿洲里の情況を報告した

議會風景

【東京特電三十日發】朴泳孝侯爵が貴族院入をして大久保侯の隣に席を占めてから貴族院に朝鮮人侍從者が一時にふえた、三十日も白衣の同胞が西側の傍聽席に在つて熱心に議場の空氣を吸つてゐた▲カメラを向ける寫眞班を見て白衣の同胞長髯をしごきながらエヘンエヘン▲紀男危險思想撲滅の一策として連日映畫國策、社會教育の切實なることを力說して齋藤首相に詰めよるが首相は相變らず豫算がないことをほのめかし國策樹立に關しては具體的に言明の時期に到つて然るべきこれを突ぱねる▲一方達せずと迫ける▲加藤政之助君、張子の虎の如き例の身ぶり否首ふりよろしく、豫算の膨脹は國運の發展上已むを得ざるも現政府の豫算編成は收支の均衡その當を得ずとさすが昔とつた杵柄、民政黨の物來で政府の豫算を一々計つて十億の公債の跡始末は如何になさる思召しかと首をふりふり首相を睨みつける▲首相曰く、九年度から直に財政の立直しをするのはむづかしい、統制整理準備會で調査研究の上にて……と考慮だけは約束して……

衆議院の豫算總會では例の風見章君、農村疲弊の理狀を痛憤した、共產主義の出るのは社會制度の缺陷からだなどと内相、文相とわたり合ひ▲更に永井拓相に肉薄して滿洲移民のやり方は遲慮すぎる、なぜ國營農場をやらぬのだとおどかすので拓相負けて居ず、自衞移民は國營移民に近いと逆襲をする▲この間傍聽の減るのを安達御大が氣に病み乍ら會場に出たり入つたりしてしきりに氣勢を添へてゐた新政黨の新戰術もまた辛い哉か▲この日質問の開始前に滿洲事件追加豫算案が一人の反對者なく滿場一致可決確定したことは痛快であつた

日滿經濟統制を 砂田君が質問

衆議院豫算總會 (卅日午後)

【東京三十日發】三十日午後の豫算總會は午後二時卅八分再開 **風見章君**(國同)休憩前に引續き質問を繼續し、統制經濟計畫確立の必要を說き先づ時局匡救事業が農村救濟のための眞の効果を上げてないと指摘し更に

風見君 今回の經濟恐慌は皆農村に轉嫁されてゐる、政府は如何にこれを緩和し農村の購買力の恢復を圖るか、政府の從來の施設は官僚極まると唯一の野黨鬪士として鋭く斬込む

後藤農相 低資融通負債整理組合等の施設を行ひ又全面的に負擔の輕減を計つてゐる

風見君 次いで農村負債整理の法案を今議會に提案の決心ありやを問ふ

齋藤首相 目下大藏省で立案中なるも今議會提案は明言出來ぬ

風見君 更に前問を繰返し齋藤首相は風見君の速發する「イデオロギー」「全面的動向」等々の新時代語が呑込めないらしく屢々見當外れの答辯をする最後に

首相 その原因はロシアにあるがその組織の說明は困難だ

風見君 思想惡化の根本原因何處に在りや

砂田重政君(政友)起ち日滿經濟統制計畫に就き質し

永井拓相 相互扶助の目標で自給自足し得るやう努力してゐる、日滿兩國大衆の生活安定を目的に拓務、外務、大藏、軍部へだ、滿鐵その他の機關を動員する考へだ、滿鐵增資に就いては目下その議を進めてゐる

砂田君 次いで滿洲移民の經濟政策に就き拓相の政策を難じ、次いで農村問題に及び

砂田君 農村の購買力は增進する過程にありと思ふか

●**農相** 匡救事業の進展は之を助けてゐると思ふ

●**砂田君** 購買力は却つて減少してゐる、農產物に對し何等統制案は無いではないか

●**農相** 米穀會計の整理は必要だが今日の赤字時代には困難だ、農業保險も財源難のため未だ話がつかぬ、我蠶絲業も研究を進めればその前途は悲觀に當らぬ

●**砂田君** 政府は砂糖關稅の改正をなさんとすとの報道があるが事實であるか

●**中島商相** 關稅改正の點に觸れず砂糖生產に努力するは全く同感だと巧に言葉を濁す、更に砂田君重要產業統制につき首相に質し、首相、農相意見を述べ午後六時六分散會

勸告案 來月四日完成

【東京三十日發】ジユネーヴの帝國代表部より三十日外務省に到着せる公報によると九國起草委員會は大體來月四日頃までに勸告案を作り上げ六日頃日支兩國に内示して八日頃十九國委員會に提出しドラモンド總長より詳細說明愈々十一日或は十三日頃總會を開き討議する段取りとなる模樣である

全國町村長會議から感謝電

【東京三十日發】本日の全國町村長會議は午後ジユネーヴの松岡代表に宛て町村長會議の決議を以つて感謝激勵の電報を送つた

高橋藏相風邪靜養

【東京三十日發】高橋藏相は風邪氣味で赤坂表町の自邸で引籠り靜養のため三十日は議會に登院せず三十一日はたぶん登院するだらう

重要法案の議會提出遲延す

爲替管理法案は近く提出

今議會に政府より提出すべき各種法案中最も重要なる法案は内務省所管の衆議院議員選擧法中改正法律案、大藏省所管の外國爲替管理法案、農林省所管の米穀統制に關する法律案、農村負債整理組合法案、商工省所管の製鐵合同會社に關する法律案、鐵道省所管の鐵道敷設法中改正法律案等幾多重要案が數へられて居るが、以上のうち外國爲替管理法案は大體成案を得たので近く提案の運びに至るであらうが、その他の各法案は關係各省との間に未だ完全な一致を見ないため早くも二月初旬提案となる模樣である、又右の外農林省所管の農業保險法、農產物保險法、肥料法の三大法案は目下提案の運びに至るや否やは全然未定である

▲**外國爲替管理法案** 金の輸出再禁止以來我國の爲替相場は漸次下落の一途を辿り遂に昨年十一月末には二十弗を低落し、その後資本逃避防止法案の運用に依つて、漸く二十一弗見當を維持して居る現狀であるが、右につき曩に高橋藏相は「金の輸出を禁止して居る時に爲替相場が下るといふことは甚し已むを得ないことであつて、人爲を以て下落を阻止することは無理であり格段の方法はない」として自然放任主義を主張したのであるが、爾來四圍の情勢は何時までもかくの如き無爲放任の態度を持續することは許されないことゝなつた

◇卽ち最早これ以上の低落は我國民經濟の今後に尠からざる弊害を生ずることゝなり、且つ又際限なき爲替相場の低落は遂に或は我經濟の根幹を覆へすの虞れあるに至つたので、爲替相場の低落をこの程度に喰ひ止めたいといふことが、一般の輿論となり同時に政府も亦この趨勢に鑑み本法を提出するに決意したのである、本法の目的とする所は大體、爲替業者間における投機賣買による爲替相場の動搖を防ぎ、爲替思惑による見越輸入を制限し無爲替輸出を取締る、輸入品の品目數量の制限による外國爲替需給の減少を企圖する點である◇

爲替低落の原因については種々その見解を異にするものがあるしかしこゝには之を略し、たゞ爲替管理によつて果して如何なる効果を舉げ得るであらうか、勿論爲替管理といふことは應急の對策であつて爲替安定の根本策ではあり得ない、財政の建て直し國際貸借の改善といふことが伴はれない限り十分の効果を舉げることは困難である、しかし爲替管理によつて或程度まで資金の流出、爲替の動搖を防止し得ることは明かである、卽ち一切の外國爲替、外國貨幣、外貨證券の賣買は大藏大臣の許可を要するといふことになれば從來行はれて居るやうな弗買や弗預金は行ひ得ぬやうになり、更にまた圓價低落を見越して資金を海外へ持出すといふことも出來なくなる譯である、從つて本法は爲替の動搖を防ぎ安定を期すべく周到なる運用を期待されるものである。【東京支社一記者】

組閣の大命は ヒットラーへ

ドイツ政局急轉回

【ベルリン三十日發】國粹社會黨首領ヒットラー組閣の大命降下す

【ベルリン卅日發】シユライヘル内閣總辭職による後繼内閣は各方面の注意を集めてゐたが三十日ヒンデンブルグ元帥は國粹社會黨首ヒットラー氏を首相に任命組閣を命じた(カッコはヒットラー氏)

ヒ内閣顏觸れ

【ベルリン三十日發】ヒットラー内閣顏觸れは左の如く決定した

首相 ヒットラー
副首相兼プロシヤ最高委員 パーペン
内相 ウイルヘルム・フリック
外相 フオン・ノーライト男
國防相 ウエルナーフオン・ロンベルグ將軍
藏相 シユベリン・フオン・クロージック
農相 フーゲンベルグ
勞働相 フランツセルト
遞相 エルツ・フオン・リユベナツハ
無任所相 ゲーリング

映畫國策は政府で研究中

紀男の質問に對し首相答辯

貴族院本會議 (三十日)

【東京三十日發】貴族院本會議は午前十時十四分開議、引續き國務大臣に對する質疑に入り首相出席せるより前回保留の紀男登壇政界淨化論を熱返し

紀男 首相が議會前兩黨總裁を訪問した事は何と辯解するも政黨淨化の叫ばるゝ折柄政界を暗くするであらう

と首相を責め轉じて映畫國策論を高調し年々莫大な輸入額に上る映畫フイルムの國產と國家觀念を養成する各種映畫配給を國家的見地から研究の要ありと說き更に財政經濟に就き政府の景氣回復如何並に物價騰貴に依る俸給生活者の生活壓迫を如何にするかと藏相を難し降壇

齋藤首相 兩黨總裁を訪問した事に就ては以前に答へた通りでそれ以上言ふ事は出來ない映畫國策に就ては色々研究してゐるがまだ具體案を發表するに至つて居らぬ

と答へ加藤政之助(同成)君首相へ再質問の爲め登壇、財政經濟政策に就き政府の根本方針を明かにしたいと前提し

一、國家發達の途上に於て歳出の增加するのは當然であるが收支の均衡は常に伴はねばならぬ政府は歳入增加或は歳出減少其の何れの方法を採らんとするか

一、明年度豫算に十九億八千萬圓の赤字を含む單に之を埋めてゐるのは協力内閣の意義に反する公債增發に依る貨幣價値、生產過剩之に伴ふ物價騰貴、爲替下落の如く收入增等の結果のみを招來するや疑問なり支出方面にては軍事費その他近き將來に膨脹すべきものが眼前に控へてゐる政府は昭和十年度以降でなければ增稅せぬと云ふがそれ迄借金政策で行くのか經濟界は全國的に見て浮腰で收支均衡に關する政府の根本方針を明かにせよ

と痛撃な態度で政府の問に合せ政策を責め藏年度の稅制改革案を提出する用意ありやを質し物價騰貴の弊を說いて降壇

●**齋藤首相** 九年度からすぐ根本的立直し策を斷行するは困難と思ふ時局匡救豫算も九年度まで繼續となつてゐる、之が終つて財政の立直しを行ふ稅制改革は目下調査を進めてゐるがまだ成案を得てをらぬ行財政整理も勿論實施の必要を認めゐるも現在は非常時さして萬已むを得ざる事情にあり赤字公債によつたと答辯し十一時四十四分散會した

胸間にマイク 貴族院新風景

【東京三十日發】貴族院では擴聲機を通じ議長宣言や議員演說を徹底せしむる準備をして本會議々場で擴聲機を通じ議長宣言を整へてゐたが三十日の本會議で諸般の報告をするに胸間に小さなマイクを附けて報告したところ議場の隅々まで響き渡り耳の遠い老人連も大喜びで同和會の阪本彰之助君は次の演說に早速利用マイクつて居らぬ……いの一番に申込んだ

兒童虐待防止 法律案提出

實施期は今秋九月頃

【東京三十日發】内務省が今議會に提案すべき「兒童虐待防止」に關する法律案は現内閣唯一の社會政策的保護立法として各方面からその成立を期待されてゐるが内務省は曩に右法案實施に伴ふ被虐待兒童收容に要する經費を計上大藏省に要求したが最近に至り大藏省は非公式に右經費支出を承認したので近く閣議の決定を經て愈々二月中旬頃に議會提案に決した、その骨子は左の通り

一、實子なはじめ貰ひ子等凡有る境遇にある十四歳未滿の兒童が虐待を受けた場合には國庫を以つて溫かい家庭に收容保護を加へる

二、輕業、曲馬等その他危險なる業務に十四歳未滿の兒童の虐待を禁ずると共にこれを犯した者に對し一年以下の體刑又は一千圓以下の罰金刑を加へる事等で實施期は今議會の通過をみれば勅令を以て之を定めることになつてゐるが大體本年九月一日より實施の方針である

けふの衆議院

【東京三十日發】三十一日の衆議院は午前十時より豫算總會を開き砂田重政君(政友)加藤知正君(政友)中支歳男君(民政)津雲國利君(政友)宇佐美榮夫君(政友)等の農村財政經濟社會問題等につき質問し午後一時より本會議を開く筈

滿洲問題有志會小委員會

【東京三十日發】滿洲問題有志會は卅一日午前九時より院内に小委員會を開催し宣言、決議、綱領、軍案並に運動方針に就き協議の筈である

酒匂氏赴任期

【東京卅日發】去る十日歸朝、駐ソ聯邦大使館附參事官の内命を受けたカルカツタ總領事酒匂秀一氏は二月中旬展墓のため鄕里鹿兒島に歸省の途次大阪、神戸兩商工會議所の招聘をうけ對印度通商問題の講演會にのぞみ二月末又は三月上旬モスクワに赴任することになつた、なほ現駐ソ大使館參事官天羽英二氏に對しては近日歸朝命令を發する筈である

鍋島勅選の死去

【東京三十日發】貴族院勅選議員正四位勳二等鍋島桂次郎氏は感冒で病臥中三十日午前七時二十分澁谷の自邸で逝去した、享年七十四同氏は外務省出身で元白耳義駐剳公使たりし人である

社說 段祺瑞の南下

段祺瑞が先日南下した事は支那政局の爲めに重大問題たるに相違ない。隨つて日本にも、其の動き方如何によつては、何等かの影響があるかも知れない。等閑視すべからざる所以である。段祺瑞は先年執政の椅子から顚落されて以來、天津に蟄居し復た世事を問はなかつた。國民黨政府の世になつてからは尚更佛書に隱れ訪客を避けてゐた。日本人と共に策謀するとか安福派の再擧を謀るとかの嫌疑を避けんが爲めである事はいふまでもない。併し動亂毎に問題の人となり、而もいつも消極的に噂は立消えとなつた。そこで世間では、當年の北洋軍閥並に安福派新交通系を聯れた大御所も、漸次兵力を失ひたる今日では、最早何事をも爲す事を得ないと考ふるに至つた。段自身でも、今は自分等の如き時世後れの者の出る幕ではないと公言してゐた。併しながら、數年の靜養に身心共に健康になつたのも事實だし、本人も、相手によつては、國家が若し自分を必要とする時機あらば、敢て出山を辭せずと稱して、暗に乃公出でずんばの意氣を示してゐた。蓋し國民政府の行詰りが漸次明瞭になつて來るのを看取したからである。

◇

段祺瑞は初めから親日派として知られてゐる。故に國民黨の世と人とには疎んぜられ、日本人には親しまれる傾向がある。さりとて矢張り中華民國の人である以上、それ相當の考はあるものと見ればならぬ。而して吾々の耳に入る消息は兩方面から來る。一は直接に段氏に面會した日本人から出るものと、國民黨側の面會者から出るものである。此場合には事實其まゝもあり、推測もあり、官傳的誇張もある。實際段氏自身も相手によりて、說く所も、顏付も、相當の手心があるに相違なく、殊に彼國の人には此の使ひ分けが甚だ巧妙である事を心得ればならぬ。それを頭において、我々の耳に入る消息を判斷すべきである。

◇

昨年の事、張學良逐ひ出しの爲めに、段祺瑞を盟首と爲す北支將領團結が出來たと傳へられた事があつた。あの時、蒋介石から段氏に眞相を問合せて來たが、段はそれに對し、左樣な事は一向與り知らぬ。併しながら今日の國事に對して無關心で居るわけではないと返事してやつたとの事である。今日蒋介石が內外政を如何に打開せんかに思ひまどひて、遂に段氏の協力を請はんとするに至つたのも、段氏が國事に冷淡ではない事を、かれてより知つてゐたからであらう。蒋が段を呼び寄せたのは小さく考へると、恰も曾て張學良が張宗昌や吳佩孚を迎へた事に似てゐる。北支に居て反蒋（反張）運動を起されたり、日本と妥協されたりしては困るので、自己の勢力範圍內に引き込んだものと考へられない事はない。又段派の策士の中には、矢張り同樣な考で、此れによりて南京政府の滿橫を晴すがよい、而して安福派も漸次明るみに出られる樣になりたいと考へてゐる。併しながら段蒋の如き大閣同士の取組に左樣な小さい魂膽が潛むとは解釋したくない。寧ろ先年孫逸仙が張作霖、段祺瑞と協同を謀つた心持と似通つてゐると考へる。

◇

此二人は必しも一身の榮辱を顧みずして、眞面目に、內外政策行詰りの打開方法を協議せんとするものだと、吾々日本人流に解釋したい。吾人は常に日支問題打開の爲めに、我明治維新の際に於ける西鄉と勝との如き人物が出さうなものだと考へてゐる。段蒋二人が左樣な氣持になり得るや否やは疑問であるが、國家危急の際に、左樣になり得ないとも限らない。段氏南下の際の言葉にも、自ら責任を取つて斷行する者がないから國事日に非に赴くのだと慨嘆したと傳へられる。その他吾人には、此兩人の所信に就きて、多少の心當りもあり、又注文す可き事もあるけれども、支那の政局として第一に考ふべきは、蒋介石には獨自の力にては到底北支を抑へる力がない事を、蒋自身も自覺した事である。第二には張學良の力にては北支を抑へる事の出來ない事が證據立てられた事である。隨つて第三には段を引つ張られれば南北の統一は出來ず、段を表面に出されば北支の統一も困難だと思はるゝに至つた事である。第四には是れやがて南北分立の兆である事（段も同時に北方を統一する力なし）も考へられる。但し段蒋が如何なる秘策を練るにしても、國際聯盟の成行を一應見てからといふ事になる可く、當分は何等其の結果は外間に表はれないであらうと推測される。

東邊道の經濟調査 二月中旬出發
行程一ケ月一千支里

【安東電話】滿鐵、奉天省公署聯合の東邊道經濟調査計畫は屢報の如く關屋安東地方事務所長が中心となつて準備を進めてゐるが、大體政治、地理、人口、教育、交通、商工業、農林鑛業の各部門に滿鐵、省公署選拔の專門家を配しこれに安東商議、輸入組合が參加して通譯、警備員を加ふる時は五十餘名の多數に達する見込みで二月中旬安東を出發、全行程一千二百餘支里に亙る經濟社會事情を調査して三月中旬安東に歸着する豫定である

御下賜金で新京の貧民救恤
施療の內規も決る

【新京電話】畏き邊りより御下賜になつた三千圓の社會事業費については滿鐵本社において愼重考慮中のところ新京地方事務所管內にその半額一千五百圓が配布されて來たので同事務所では協議の結果年五百圓づゝ向ふ三年間に亙り貧民救恤施療に充てることに決定し三十日午前十時より所長室に荒木所長、增田地方係長、稻葉庶務係長、宮地社會主事を始め高山新京警察署長、塚本滿鐵病院長、市橋副會長等參集しこれが割當その他につき種々打合せするところあつたが右御下賜金による救療內規は左の如くである

一、本救療の取扱ひを受け得るものは新京地方事務所管內陶家屯より新京までの居留邦人にして警察署長（警察署なき中間驛においては驛長）の貧困證明を有するもの
二、貧困患者は地方事務所長發行の救療券により滿鐵病院或は管內日本人醫院に於て施療を行ふ
三、本救療期間の限度を一ケ月とし事情止むを得ざるものに對して再詮議の上これを行ふ
四、施療院においては患者の入院治療又は一回の治療五圓以上を要するときは地方事務所長に事前報告をなすものとす
五、施療醫院は治療十日間毎に金額を地方事務所長に報告するものとす

川岸侍從武官間島着

【間島特電三十日發】畏き邊りより御差遣の侍從武官川岸少將は間島に於ける軍隊、警察官に對し有難き聖旨、令旨を傳達すべく零下二十度の國境を越え三十日午後五時着の列車で感激する軍官民多數の出迎へ裡に到着した、傳達式は三十一日龍井村及び局子街でそれ〴〵行はれる豫定である

滿鐵教習所の運輸科生を募集
地場出身者は不健康

滿鐵々道部では鐵道教習所運輸科生として年々內地、滿洲兩地の中等學校卒業生から四十名の新入生を募集してゐるがその採用數は大體內地、滿洲半々の割合で採用されてゐた、しかるに最近兩地の學校卒業生の入所後の成績健康狀態その他を比較すると著るしく滿洲學校卒業生が內地卒業生に劣つてをり、殊に昭和六年の入所生の如きは首席から十八番までを全部內地卒業生で占めるが如き現象を呈してゐた、而して鐵道部では昨年の採用に際し四十名の生徒中廿五名を滿洲卒業生から採用したが內地卒業生の成績健康共依然優勢を示す傾向には變化はなかつた、從つて本年の採用試驗ではその結果に大きな興味を懸けられてゐたが俄然先日擧行された滿洲卒業生の採用試驗の結果では昨年より十名を減じ僅か十五名の合格者を見たに過ぎず殘り二十五名を內地で採用することゝなりその間の事情を裏書するが如き結果となつた、右につき鐵道部青柳人事係主任は語る

故意に滿洲の卒業生を少く採つたなんてことは全然無い、內地では廣い範圍で募集するに引代へ滿洲は範圍が狹いから多少成績の惡いのは止むを得ない、元來滿洲の卒業生を採用するのは在滿邦人の發展のための考慮してのことでこの方針は今も變りはないし、成績も三分の一以上としてある、唯今年採用人員が少なかつたことは身體の惡い者が非常に多かつたことで受驗申込者四十七名中四十五名受驗そのうち十四名卽約三一パーセントが身體檢査で不合格となつたがこれは滿洲の學校教育者の方に大いに考へて貰はねばならぬことだと思ふ

滿洲出身者の車掌心得登用
現業方面好感

滿鐵々道部では最近社外線派遣乘務員の激增に伴ひ著るしくその不足を感じて來たので昨年末これが補充のため中等學校卒業中種傭員五十名を臨時講習生として養成してゐたが去る二十八日無事修了三十日附社報を以て正式に車掌心得として發表された、現在滿鐵では輕油動車乘務車掌のみに甲傭を採用し他は全部雇員以上で今回講習を受けた傭員は特に成績優良の者を選拔してなり近くその大部分は實地試驗のうへ雇員に登用される筈であるが鐵道部が一時にかく多人數の傭員を車掌心得としたことは今回が最初であり、時局の際とは云ひながら社員昇格難を叫ばれてゐる今日滿鐵々道部のこの態度は現業方面に非常な好感を與へてゐる

計畫部に兩班新設

滿鐵計畫部ではその後アルミニユーム、大豆工業等の研究、計畫項目の增加により審査役附班を增加することゝなり、かねて內部職制の一部變更について研究中であつたが、いよ〳〵化學機械班、大豆工業班を新設に決定、それと同時に從來硫安工業を主要な項目として設けられてゐた高壓工業班は硫安工場建設決定に伴ひ廢止となり燃料班に併合されることゝなつたなほ今回の改正に伴ひ計畫部では左の人事異動を三十一日附社報を以て發表の筈

計畫部技術員 赤松秀二
計畫部化學工業班主査を命ず
中試臨時大豆試驗工場主任 技術員 松本秀
計畫部大豆工業班主査を命ず
中試農產化學科食料品釀酵研究室主任技術員 加藤二郎
計畫部有機化學班主査兼中試勤務を命ず
中央試驗所技術員 酒井博
臨時大豆試驗工場主任を命ず
中央試驗所技術員 六所文三
中試農產化學科食料品醱酵研究室主任を命ず
中央試驗所技術員 瀨戶巖
有機化學科一般有機化學研究室主任を命ず

滿鐵重役會議

【東京特電三十日發】林、八田正副總裁は三十日午前十時麻布狸穴社宅に重役會を招集在京理事全部斯波、山內兩顧問、深水審査役等出席硫安會社設立に關する件其他二三重要案件を協議正午散會したが引續き三十一日も重役會を續開の筈

滿鐵主査會議

滿鐵總務部審査役では前考査課時代に社內各部所から提出を求めてゐた業務報告の樣式改善のため三十日開催の審査役主査會議で本問題を討議したが將來は業務報告提出の精神に强制提出主義を廢して自由提出主義とすることに決定、この結果現在業務報告規定に報告すべきものとして擧げられてゐる三十五項目を約十項目に減少することゝし後は各部所の自由に任すことゝなつた

宇佐美顧問送別午餐會

【東京三十日發】來る六日赴任の宇佐美滿洲國顧問の送別午餐會は三十日正午から官邸で首相主催の下に開かれ各關係出席し宇佐美顧問は抱負の一端を述べて懇談後一時散會した

獎學資金支給者決定

滿鐵獎學資金財團の昭和八年度支給者は三十日に決定それ〴〵本人に通知されたが總數七十八名金額二萬八十八圓に上る、これを學校別にみれば次の如くである

△中等學校男二三、女七△專門學校男二三、女三△高等學校大學男一三、女二△大學學部男八ほかに滿洲研究のためパリ留學一名、研究實支給者四名

なほ個人支給金額は左の如くである

△中等學校最高二十圓、最低六圓△專門學校最高四十五圓、最低十八圓△大學最高四十圓、最低二十圓

海軍根據地築造
米國がサンペトロ附近に

【サンペトロ二十九日發】米國海軍省は新に當地附近に米國の全海軍を收容するに足る一大海軍根據地を築造するに決しセン少將及びジヨーンズ中佐に對し米太平洋岸を調査し適當な地點を選定すべきことを命じた目的は戰爭に際して國防の安全を確保し常時聯合艦隊の碇泊に便せんためである

滿洲の工業開發を語る（1）……伍堂卓雄

最近日滿經濟統制、日滿經濟ワンブロツクといふ標語が頻に唱へられてゐる。一體ワンブロツクであるとか、經濟統制といふのはどういふ意味であるかと尋ねると、人々に依つて解釋が違ふ。又正反對のことをいふ人もある。先般拓相の催しで財界、實業界、學界の代表者を招集されて、この日滿經濟問題について懇談會を開かれたその時にも日滿間の統制經濟といふ意義は一體何う解釋したら宜いのか、といふことが盛んに論議されたが、はつきりした結論を得なかつたので、集まつた者の中から小委員會を組織して、拓務大臣の出された問題に對する答申を研究することになつたのである。

×

私は私見としてこの意義を斯ういふ風に考へたいと思ふ。

先づ日滿統制經濟の原則を決定するに當つて、三つの既定の方針既定の事實を考へなければならぬ第一は、滿洲は日本に取つて經濟上、國防上の生命線であるといふこと、第二は滿洲國が新に獨立して、日本は率先して之を承認したといふ事實、第三は、この新興國に對しては、事變以來の實情に鑑みて、日本はその治安の維持と產業の開發とに對して重大なる道德的の責任を持つて居る、斯ういふことである。この三つの點は何人と雖も異議はなからうと思ふのである。斯樣に考へると、自ら日滿經濟統制の根本原則といふものは定まるのではないかと考へられる

日本が工業の原料に缺乏して居つて、之を將來は主として滿洲の資源に仰がなければならぬといふことは多年定まつた國策であるのである。又滿洲は日本の大陸政策の要點である。軍事的に見ても、赤思想問題の上から見ても、之を死守するといふことは、わが國防上の要諦であつて、これは多言を要しないと思ふのである。

×

一昨年九月十八日事變の主なる原因は二つある、第一には我既得權益の擁護、言葉を換へていふとわが國の國防上及び經濟上の重大性が危機に瀕しようとしたのであるから之を救はなければならぬといふこと、第二は滿洲三千萬の民衆が支那全體の兵亂常なき不安の影響を受け、なほその上に張家軍閥政府の飽くなき苛斂誅求のため塗炭の苦に陷つて居つた。之を救つてやらうといふことであると考へるのである。幸ひにして皇軍の威力に依つて權益擁護の目的は達せられたのであるが、同時に起つた新興滿洲國に對してはその國運の發展に對して、日本は道德的責任をどうしても持たなければならぬと信ずる。

×

斯樣に考へて、日滿經濟統制の根本原則をどう定めたらいゝかといふと、前述の通り、わが國の國防政策、經濟政策に立脚すると共に、新興滿洲國の經濟的發展を助成するにある、卽ち共存共榮主義の精神に據らなければならぬと思ふのである。

斯樣な見地から將來における對滿工業政策を考へて見ると、滿洲產業の基礎となる工業を發達せしむるためには、或は多少わが國としては犧牲を拂はなければならぬことも起つて來るのではないか、斯ういふ風に考へるのである。

×

滿洲は御承知の通りに輸出超過國であつて最近迄一億圓乃至一億五千萬圓輸出超過して居る。その九十五パーセントは農產物であるのである。その農產物の中でも殆ど大部分は大豆である。工業としては、撫順炭礦、鞍山製鐵所、沙河口鐵道工場、大連機械製作所並に滿鐵傍系會社で經營して居るもの以外には、大規模のものは殆どないといつていゝ狀態である。

然らばその工業的資源はどうかといふと、第一に石炭である。石炭は撫順炭の九億五千萬噸、それから略之に匹敵する新邱炭坑の約十億噸、その外大小合せて滿洲における埋藏量は約四十八億噸、採掘し得る量はざつと三十五億噸と見られて居る。

×

然るに今日その三十五億噸の石炭が毎年々々どの位掘られて居るかといふと、年によつて消長があるが、ざつと八百五十萬噸、その八百五十萬噸の中の四百萬噸が滿洲で消費されて、殘りの四百五十萬噸が日本內地及び諸外國に輸出されて居るのである。日本の輸入量は毎年內地同業者との協定によつて決まるのであつて、今年は百二十五萬噸である。新聞で御承知の通り昨年撫順炭の輸入排斥運動が起つたが、將來も亦同じやうなことを繰返す場合がありはしないかと恐れて居るのである。

さてこの八百五十萬噸が果して三十五億噸の埋藏量に對して適當であるかどうかといふと、決してさうではなく經濟的採掘量は年々二千萬噸乃至二千五百萬噸であると專門家は申して居るのである。

それからこの八百五十萬噸掘つた中で、工業用としてどの位滿洲において使はれてゐるかといふとその中約百萬噸に過ぎないのである。日本は近年約三千萬噸の石炭を採掘し、その三分の二卽ち二千萬噸は工業用に使つてゐるのである。以て滿洲工業の現狀が如何に幼稚であるかゞ窺はれるのである

×

卽ち滿洲では經濟的採炭量には遙かに少な過ぎるといふ現狀であり、又滿洲自體として之を消費するだけの力がないのであるから、之を內地へ輸入して成るべく安い石炭を多く供給することが、滿洲自體の爲にも、亦日本の工業を經濟的に發達せしむる爲にも必要である。斯ういふ風に考へて居るのである。勿論これはその爲めに內地の炭坑業者が非常な迷惑を被るといふことも考へなければならぬが、當面の問題は別として、產業政策の大所高所から見て日本の工業を發達せしむる爲には、限りある埋藏量の石炭は成るべく大事に取つて置いて、安い石炭を滿洲からどん〳〵持つて來たが双方の爲めに宜いと考へるのである【寫眞は伍堂理事】

八相 犬を飼ふ人に與ふ　西山生

（投書歡迎）

◇二十八日附犬に御注意といふかまれ生の記事甚だ同感である實は星ケ浦には犬を飼ふ人が特に多い、何れも自然犬に同化されるのか、人さへ見れば狂散臭く感ずるのだらう、飼犬を使つて吠えつかせることが夥しい、それが爲め夜などウツカリ近所を訪れることも出來ないのみならず晝間でも子供を連れて散歩さへ出來ない事は土地柄だけに誠に困るのである。

◇聞く處によると犬を飼つてる人の家に一番手古ずるのは郵便配達夫ださうだ、兎も角犬を飼つてる人もチツトは犬のやうな氣持から離れて本來明朗な人間の氣持に歸つて與れないか。

◇而して今後犬は必ず繫留して且吠えないやうに口を緊縛して置くべきである、人間の勝手氣儘に飼はれて居る犬が天下御免自由放埒は餘りにも不都合極まるではないか。

◇何これからソロ〳〵春も近づき狂犬病期も來る、この際繫留せぬ犬は容赦なく片つぱしから撲殺してしまふことを警察當局に懇願する。

舊正と滿洲國旗　秀月莊

◇滿洲事變迄は舊正には爆竹が騷々しい迄に鳴り、又軒毎に青天白日旗を揭げた、丁寧な家になると日本國旗を交叉してあつた

◇然るに本年は殆ど滿洲國旗は見當らない、あるにはあるが甚だ僅少だ、いくら支那人がケチでも旗を買ふ金を惜みはしまい、といつてまさか滿洲國は嫌だから無くなつてしまふとも考へられない。

◇國旗を揭げない原因は那邊にあるか、私は大連民政署の怠慢と考へる、といふのは金州及び旅順管內は立派に揭揚されてゐるのを見れば監督官廳の指導よろしきを得てゐると見て差支へあるまい。

◇而も大連は市商會の完全なものがある、こういふ方面から指導すれば手數も省けて事情も各自に徹底すると思ふ。敢て監督官廳の一考を煩はす。

日、鮮、滿の融和を說く
徐氏講演行脚

民聲新報社長並に改潮社々長として多年內鮮人融和の社會運動に努力して居る徐成烈氏は今回朝鮮總督府の紹介にて關東廳及び滿鐵の諒解を得、滿鐵沿線各地に在住する朝鮮同胞に對し日、鮮、滿融和に關する意見を開陳するため各地において講演會若くは座談會を開くため來連中であつたが、先づ同社滿洲事務局のある奉天よりこれを開始することになり、三十一日朝北行の豫定であるが同氏は三十日午後本社を來訪して語る

一部不逞鮮人の行動は別にして全般的に見れば最近內鮮人融和の實は非常にあがつて居る、然しまだ〳〵既成觀念に囚はれて我々朝鮮人を誤解して居る內地人も尠くない、それは無論朝鮮人の中にも惡い者が居るし朝鮮人特有の短所缺點が誤解を招いて居るやうな例も尠くないのであるが、それは双互に同情心さへあれば自ら氷解することゝ思ふ、現に在滿內地人の間にも朝鮮人といふものを深く理解されて居ない方も相當にあり、先般私が新京に行つた際の如きも或銀行の支店長に會つたら「どうも朝鮮人は信用が出來ない、そこへ行くと滿洲國人は取引上頗る信用出來る」といふお話があつた、然しよく聞いて見ると、朝鮮人に三人ばかり貸しつけたのが何れも成績が惡い、といふお話である、そこで私はいつた

一概に朝鮮人といつても二千萬の同胞である、僅か三人の實例を以つて朝鮮人全體が悉く信用出來ぬやうにいはれては堪まらぬ、我々同胞にいはすれば朝鮮人が悉く不信用だなんといふのは飛んでもない話でたま〳〵さういふ朝鮮人が居たからといつて朝鮮人とさへ見れば不逞鮮人扱ひは迷惑千萬だ、それが嵩いて內鮮人融和の非常な障碍でもあると力說した次第です、概念的に斯ういふ心持ちで我ら朝鮮人に接せられて居る內地人が滿洲には未だ澤山ある、この點も大いに理解を深めて貰ひ度いと思ふ、今度の私の各地巡回は講演會若しくは座談會で在滿朝鮮人側の滿洲問題、並に日、鮮、滿融和に關する認識を深めんとする目的によるものであるが、いづれにしても斯ういふ點では內地人側の同情ある援助が欲しい

紡紗廠官營か

【奉天電話】事變來休業してゐる奉天紡紗廠は聞くところによると二月十五日頃株主總會を開催しこれを中央銀行の擔保として今後は官營とする方針であるといはれてゐる

保健パンフレツトを發行

二十八日に關東廳において開催された保健會議においては諸重要議案が協議されたが保健會議が全滿の專門醫家行政官を網羅せる以上將來積極的に在滿邦人の保健衛生の萬全に努力すべきであるとし保健に關するパンフレツトを發行することを決議した

卽ち各專門家が執筆し、在滿邦人の保健上考慮すべき疾病および生活改善について注意すべき具體的問題をとりあげて大衆的パンフレツトを作り保健常識の普及化を圖るが費用は滿鐵及び關東廳が負擔し三月より始め毎月一冊位の豫定で一年位續く豫定である

產金買上値 九圓卅七錢

【東京三十日發】大藏省は三十日產金買上げ値段を九圓三十七錢と改訂卽日實施した、右算定標準爲替は二十弗七十七仙〇八で前回に比し四仙引上げた

小觀

衆議院で風見君が醫療國營を說けば、貴族院で紀男が映畫國營論を展開す▲映畫國營論は、映畫國營まで行かねばなるまい▲國家社會主義の色彩がこゝかしこに廣がる、しかもそれが誰の耳にもなごやかに響く世の中になつた▲政府からは兒童虐待禁止法案を出す、之れも國家社會主義に出發する事論なし▲兒童養育を國家の手でそこまでは行かずとも、教育だけは國營にするのが本當だ▲現在は小學校教員の國庫負擔さへ行惱み、教育は國民が作るのだといふ建前から見て矛盾▲之れは財政上已むを得ない事で、主旨は既に認められてゐる▲先づ以て消極的に、虐待防止などからぼつ〳〵手を着けて行くのは結構だ▲ジユネーヴでは、日本人はもう腹をきめてゐるので平靜、外人却て緊張す▲南米コロンビヤとペルー間の葛藤に、米國日本との共同調停を提議し來る▲政府が、事情の不分明な處にお節介の意なし國際聯盟がやつてくれるから澤山でないか、とは小氣味のよい返事だつた。

添本日曜報及附錄

市況（三十日）

株式

內地不透明 當市ボンヤリ

後場

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
新豆	寄	—	二六八
	引	—	[illegible]
五品	寄	—	二七七
	中	—	二七七
	引	—	二七七

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二三六	二三六	二三二	二三二
新豆	二六五	二六五	二六五	二六五
鈔	二九九	二九九	二九九	二九九
東新	一八三	一八三	一八四	一八四
滿鐵新	四六八	四六八	四六八	四六八

市場電報

神戶特產

銘柄	值
大豆現物	六四〇
大豆先物	五四〇
豆粕現物	一八一
豆粕先物	三九〇
滿洲小麥	五三〇
豆油現物	不申

大阪株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
大株	一〇六三〇	一〇六二〇
大新	一〇九五〇	一〇八六〇
鐘紡	一三一〇〇	一三一〇〇
鐘新	一一一〇〇	一一〇四〇
東株	不申	不申
東新	一九〇一〇	一八九二〇
日糖	八二九〇	不申
郵船	不申	不申
滿鐵	六二〇〇	不申
滿鐵新	四七五〇	四七三〇

東京株式（短期）

	東新	鐘紡
寄值	一八六三〇	二二六一〇
引值	一八六四〇	二二六九〇
高值	一八七八〇	二二九〇〇
安值	一八五九〇	二二六一〇

大阪株式（短期）

	鐘新	滿鐵新	大新	滿鐵
寄值	一〇八五〇	四六五〇	一〇七七〇	六二〇〇
引值	一〇八二〇	四六五〇	一〇五六〇	六一三〇
高值	一〇九四〇	四七〇〇	一〇八四〇	六二〇〇
安值	一〇七九〇	四六五〇	一〇五六〇	六一二〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
一月	當限落	
二月	二三九〇	二三八七
三月	二四四二	二四三五

神戶期米

限	後場寄	後場引
一月	當限落	
二月	二三九〇	二三八四
三月	二四四九	二四三〇

東京期米

限	後場寄	後場引
二月	二三八二	二三八四
三月	二四三〇	二四三九

橫濱生糸

限	後場一節	後場一節
二月	六九四〇	六九三〇
三月	六九四〇	六九四〇
四月	六九六〇	六九三〇
五月	六九五〇	六九二〇
六月	六九五〇	六九五〇

チカシツヘ、オリテミルト、マダダレモキテヰマセンガ、アシアトガ、タクサン、イリミダレテヰマス。イヨイヨアヤシイヒミツガアルニチガヒナイゾ。

トケイヲミルト、チヨウド六ジデス。ミンナガ、アツマツテクルマデニハ、マダニジカンアリマス。サテ、ソレマデミツタンモポンコモタイクツデス。

ヘヤノカタスミニアツタ、オ、キナタルニアナガアイテヰルノデ、ミツケタミツタンハ、ソノタルノナカヘ……マシタ。ナカデヒトヤスミスルツモリデス。

タルノナカヘ、ハイルトミツタンハ、イイキモチニナツテ、ヰネムリテ、ハジメマシタ。ダイタンナミツタンハ、サスガニホンノコドモデスネ。

家庭

早やうれしい雛だより
流石に酉歳だけに　鶏さん「ばんく\歳」

松飾 がやつされたばかり、どこの池も水たまりもスケーターに占領され遠い近い山々も未だ深い冬眠のうちにあるやうですのに、早内地からうれしい雛のたよりです、今年の新型雛は何さいつても干支に因んだものが一番多く、酉歳であるだけに可憐なものが多いやうです、一對の鳥の子餅に内裏様を見立てた鳥の子雛、鳥かぶとを冠つた御所人形風の内裏様の鳥甲雛、お雛様の一滴を玉子にして折に詰めた鶏卵雛、玉子の中から出た黄味を一對の内裏様に見立てた君喜美雛、圖案風の鶏のヒヨッコ二羽の上半身がふたになつてゐて、それを開けると中から内裏様がヒヨッコリ現れる比翼子雛などゝいつた面白いものがあります

勅題 に因んだものではさゞえと蛤の中からお雛様を出現させ朝の海邊の朗かな氣分を漂はした海幸雛、新發賣の巻煙草「曉」の圖案をバックに「敷島」を男雛、婦人煙草「うらら」を女雛に仕立てた曉ひななど、時局に因んだ日滿雛は滿洲國旗を繊室にしてバックに日の丸を見せ、日本の坊ちやんと滿洲國の孃ちやんを一對の雛に仕立てたもの、この他お雛様のラヂオ體操の背景に日の出を現し波に音譜をたゞよはして「朝の海」を利か

早變 せた早朝雛、帙を開くと中の草紙が雛壇さりするお草紙雛などいづれも斬新な趣向で、先づ肝心のお孃様方よりお母様の購買慾をそゝりさうです

滿日婦人團更生して大活躍
新幹事と制定の内制

滿日婦人團は時局柄創立當初の内制に改革の必要を認め既報の通り去る二十七日午後一時半から滿鐵社員倶樂部において總會を開き、次の内制を制定し今後は更生の滿日婦人團として内外共に一層の充實と活躍を期することになりましたが團員互選の幹事七名のうち五名は舊幹事森本喜美惠、牧野喜美子、小川喜代子、福田道子、高山須磨子の各夫人が留任することゝなり、新に一乘元子、宮崎文子さんの二名を新幹部として選擧しました、尚舊團員は一先づ全部解散の形にして新内制に依り新に入團を許可することになつてゐます

滿日婦人團内制

第一條　本團は滿日婦人團と稱す
第二條　本團は婦人の保健、文化知識の向上及團員相互の親睦を圖るを以て目的とす
第三條　團員の定員は百名とす
第四條　入團希望者は幹事の紹介に因り定員以内に限り隨時入團するものとす
第五條　團員は本團の事業經費充當の爲年參圓の團費を納入するものとす但し團費は一回又は二三回に分納することを得
第六條　本團の事務所を滿洲日報社内に置く
第七條　本團に左の役員を設く（任期は一箇年とす）團長一名、幹事一〇名、理事若干名
第八條　幹事の内三名は社内より七名は團員の互選に因り決定す
第九條　團長は滿洲日報社長之に任す
第十條　理事及社内幹事は團長之を任命す
第十一條　本團の目的を達成せんため幹部會を設け事業を遂行す
第十二條　幹部會は團長、幹事を以て組織し團長之を決す
第十三條　理事は本團の諮問機關とす
第十四條　團長は必要に應じ幹部會を招集するものとす
第十五條　本團に關する必要なる制度は幹部會に因り決定するものとす

寫眞の説明　（1、2）は比翼子雛（3）は海幸雛（4、5）は鶏卵雛（6）は曉雛、カットは上、下とも鳥の子雛です。

インフレ景氣と家庭經濟（中）
伊福部敬子

消費經濟について私がこの際考へて頂きたいことは、一軒の家の經濟、一人の損得といふことを超越した、もつと大きな立場から利害得失を考慮して頂きたい、といふことゝ、もう一つはこれまで物の價値を金錢を通じてしか考へなかつたのを、物そのものを有效に使ふ、物そのもの、値打を考へるといふことゝです。

……◇……

私共は學校で習つたのでも家庭で教へられたのでも經濟といへば自分の家或は自分一人を基礎にしてその利益を守れと教へられて來ました、なるべく自分が損をすまい、利益を獨占しよう、自分の支出に對して出來得る限り大きな價値をとり込まうといふのです、そのためいつの間にか自分の利益を守るのあまり、人の利といふことを考へないやうになりがちです。

その上、物の本當の價値といふものを一度貨幣に換算しなければ考へることが出來ないやうになつてゐますので、經濟といふとすぐ「お金を少く使ふ」「お金をためる」といふことになり、その反對に直ぐ目に見えてお金を出すのでなければ物を粗末にすることなどは一向に平氣で氣にかけないやうになつてゐます。

……◇……

早い話が電燈を定額燈でつけてゐる時とメートル制でやつてゐる時とでは人々の心構へがちがひます、メートル制の時はメートルが上ればそれが早速料金にさしひゞきますから、皆無駄をすまいと心がけます、しかし定額燈になるといらない時に消してみてもお金は少くなりません、反對に夏の眞晝つけツぱなしにしておいても一定の料金以上にはとられません、それだから必要に應じて消したり點したりする面倒なことなどしようとしません。

が、こんな事はずゐぶん間違つた事だと思ひます、一軒々々の家を土臺にして考へたらいらない時に電燈をつけておいても消しても支拂ふ料金は同じことでせう、けれども電氣そのものは大變な無駄になります。

……◇……

水道の如きも大連の如きは全部メートルによつて給水してゐますがもし内地のやうに放任給水といふものがあつたとしたら供給する側も需要者側もお金は同じだ、うちは損にはならないと、水道の栓の破損も鉛管の破裂も水の流れ出るまゝに放つて置くといふ結果になるでせう。

子達への關心
偏食と虚弱兒童
先生から注意して貰へ

◇…虚弱兒童に對する榮養問題が喧しく叫ばれてゐますが、虚弱兒と呼ばれる兒童の多くは神經質で偏食のきらひがあります、家庭では偏食させぬやうにといろ〳〵の物を與へてもその努力は子供にむくいられず大抵はお母さんの方で長い間には根負けして益々偏食の傾向を深くしてしまひます、これでは榮養問題を學校で社會でどんなに叫んでも何の効も擧がるものではありますまい、で偏食を防ぐ最もよい方法は……

◇…幼稚園に、または小學校に通學する兒童でしたら先づその先生にそのことを打ちあけ、先生にそれとなく注意して戴きますとそれまで極端に嫌つてゐた食物も少しづゝ食べ馴れて、終には何でも好き嫌ひをしない様になること妙です、偏食は相當大きくなりますと誤魔化しが利きませんが幼少時代はそれがうまく利くのでこの點を利用して子供の偏食矯正に頭を惱ましてゐるお母さん方は幼稚園或は小學校の先生方と充分聯絡をとつて、この筆法で矯正される方が最も早く効果を擧げることができませう、斯うして兒童の偏食を矯め好成績を擧げた例は幼稚園にも、小學校にも少くありません（大連伏見臺小學校堀口氏談）

肉食の際は野菜やくだ物を
臓物や骨など併食すれば冬の榮養缺陥を充分補ふ

子供の 身體が大人のそれとちがふ點の一つはそれが現に生長しつゝあるといふことです、生長とは身體實質の増生することですから、この爲には是非蛋白質が必要であるのは明かです、子供にとつては肉類の蛋白質の方が植物性のそれよりも同化し易いのですが幸ひに滿洲は肉が豐富で値段もやすいから大抵の家庭でもこれに不足することはありません、しかも反對に滿洲の冬は野菜や果物が乏しくその値段が高いために自然野菜よりも肉といふ風になり易く肉食過剰の傾きになり易いのです、

肉類は ここで忘れてならないことは必ず野菜類と平衡をとつて攝取しなければ酸血病の原因となり却て有害なのです、これは肉類が酸形成の食品であり同時に無機物やヴイタミンに不足してゐるからです、この點は肉食にあまり慣れない日本人の特に注意を要するところです、こゝに肉食動物や年中ほとんど肉食ばかりで生命を維持してゐるエスキモー人種が大變壯健であるのは、私共日本人が肉食といへばほとんど肉の部分ばかりを食ふのに反して、彼等はヴイタミンを多量に含んでゐる内臓や無機物に富んでゐる血液や骨までものこさず食べてしまふからです、此處に於て

私共は 肉食と共に野菜や果物を攝ることに努めると同時に、滿洲國人等が實際行つてゐるやうにもつともつと臓物を利用し魚を用ふる時にはその骨も一緒に食べるやうに調理法を研究すべきです。そして目刺しのやうに骨も内臓も一緒に食べられる榮養價の高い魚を下等だなどと蔑すむあやまつた習慣を捨てたいものです、かうして臓物や骨等を併食することによつて野菜や果物に惠まれない滿洲の冬の榮養缺陥を充分補ひ得るのです（柴藤貞一郎博士談）

飯櫃の見分け方

◇…飯櫃を作る主な木材は檜、さわら、杉で、なるべく目の通つた節などのないもので相當厚みのあるものが良品です。又一般には外の金たがの厚い薄いや、幅の廣い狹いによつても見分ける事が出來ます、尤も飯櫃を呼ぶのに八丸とか十二丸とか申しますが、これは飯櫃の眞鍮輪の目方を標準にしたもので、八丸といふのはその一尺の目方が八匁で、十二丸は一尺の目方が十二匁あるといふことで、輪の目方の重いものほど木質に加工に吟味されて居り從つて値段も高いのです。

◇…次に二升入とか三升入とか申しますのは決して實際の容量ではなく、二升入と稱するのは約一升五合、三升入といふのは二升五合見當しか入りませんから新しく求める際には五合づゝ餘分に加算して買はないと困ることがあります。

滿日各地版

流感季節に乘じ不正な賣藥を行商
甚しいのは賣藥を僞造賣り歩く
奉天署で徹底取締り

【奉天】最近流感のシーズンに乘じて不正な賣藥を行商するものあり奉天署ではこの不良行商人を搜査中であるが大阪市南區勝風堂の販賣に係るうどんや一夜藥は古來うどんやで賣られ感冒に效果があつた處より近頃大阪本舗から派遣されたといふ販賣員がこの勝風堂の風藥を僞造してしかも袋十服入りの小箱等一見本物と見誤れるものを市内うどんやに賣りつけてゐるものあり奉天署に於て試驗の結果右は全然僞物であることが判明した、之がため衞生係ではその藥品を沒收すると共に販賣員を搜査中であるが一般市民も注意して貰ひたいと

井上司令官
撫順を檢閲

【撫順】井上守備隊司令官は初年兵檢閲のため二十九日午後五時三十五分着列車で天谷第二大隊長其他を伴ひ來撫、筑紫館本店に一泊三十日當地守備隊にて川上隊長以下を檢閲訓示するところがあつた

隈崎部隊に育成校生の激勵
「新聞を見ては思ふ」と

【鞍山】鞍山守備隊隈崎〇隊が三角地帶匪賊討伐に出動し岫巖城内にあるのでこれに對して大連滿鐵育成學校の生徒から熱烈なる激勵の手紙を贈つたが原文左の如し

（前略）皆様方の匪賊討伐の苦心實に言語に絶したものなるを思ひ心から感謝の他は御座いません、私達は日々新聞紙上隈崎〇隊の名を見る度鞍山の兵營で御目に掛て種々親切な御世話になり且つ勇壯比無き討伐談をして下さつた懐かしい皆様の御顔を思ひ浮べては此上もなく賴もしく思ひ又ほんさうに斯う云ふ方達こそ我日本帝國の生命の鍵を握つて居られるのだと無量の感慨に打たれて居ります、それにどうして銃後の私達が蹶起せずに居られませうか、銃を握るのも國の爲めなり、私共がペンを取るのも其の氣持ちは均しく國の爲であります、此度は岫巖の攻撃に五千にも餘る匪賊の襲撃を受けたにも拘らず一週間の長きに亘つて塗炭の苦しみを嘗めつゝ善戰遂に之を完全に撃退された献身的努力と強い魂の力には私等ほんさうに感激と感謝の他は御座いません、こゝに我日本帝國の生命線を死守しそして東亞平和の柿たる皆々樣の御奮鬪を感謝すると共に銃後の私達學生の氣持ちをお察し下さいまして層一層のお健鬪をお祈り致す次第で御座います、最後に〇隊長殿以下皆樣の健康と御活躍をお祈り致します

隈崎部隊の凱旋自祝宴

【鞍山】岫巖城附近の兵匪討伐に幾多の功績と武勲を輝かした鞍山守備隊第〇中隊長隈崎大尉以下各將校下士連は二十八日夜中隊本部に於て凱旋自祝の宴を催したが、警察署の朝刑事等も加はり諸勇士の隱し藝百出し戰爭談に花を咲かせ頗る盛會であつた

三州人會の慰問袋

【瓦房店】瓦房店には鹿兒島縣宮崎縣の兩縣出身者にて三州會を組織し現在會員百十一名會長に土屋國藏副會長中村清造常任幹事に地方事務所勤務上原伺正氏を推し會員相互の親睦智徳向上思想改善を計り社會事業に相當貢獻しつゝあるが今回第〇〇團が嚴寒の滿洲にあつて我が生命線を守り獰猛なる匪賊と鬪ひつゝあるのでこれに感謝の意を表し慰問袋を送ることゝなり代表者二名百袋を携へ派遣することゝなつた、因に同會は昨年十二月第〇〇〇〇隊へ金百圓第〇〇〇〇隊に金一封を寄贈した

森本警務課長

【撫順】關東廳警務局森本警務課長は地方事情視察のため二月三日來撫する由

湯崗子衞戍分院
新裝成つて患者收容

【遼陽】遼陽衞戍病院湯崗子分院は昨秋來新築中の處請負人の努力で期限前に竣工本年一月一日より開院して居るが收容患者數は六十名である、現にハイラルで蘇炳文の爲め監禁された藤枝少佐を初め四十五名の傷病兵が收容されて居る、同院は工費七萬餘圓で敷地三千三百坪建坪三百坪此の外軍醫、看護官等の官舍があり周圍は塀を廻らし匪賊等の襲撃にも備へあり傷病將士の滿洲に於ける唯一の療養所である（寫眞は其の全景である）

山海關戰鬪美談（五）

負傷せる身で
第〇〇〇〇〇隊高橋上等兵

君は昭和八年一月三日〇隊山海關攻撃に際し右第一線中隊右小隊の輕機關銃射手として最も頑強なる六角堂の敵機關銃に對し猛射を浴びせて中隊の攻撃を容易ならしめ居たが不幸にも一彈來りて上等兵の頬部を擦過した、依つて分隊長は射手の交代を命ずるも「傷は淺くあります仇を取つてから交代します」と云つて益々勇氣百倍し以て射撃を繼續した、此の狀態を目撃した他の兵は之に勵まされ敢然として前進し、遂に六角堂附近の距離迄肉薄して敵側防機關銃を制壓し中隊の攻撃を進捗せしめたが、出血多くして射撃困難となつた爲始めて射手を交代し、國旗を持つて前進したがその時中村上等兵來つて繃帶の上、後送する事を勸められたるを以て、此の國旗は中隊の魂である、山海關占領迄は決して離してはならぬといつて該國旗を中村上等兵に渡した

◇

右の行動は中隊一般の士氣を鼓舞したばかりでなく、中隊が六角堂占領の動機を與へたもので眞に沈着勇敢斃れて後止むの精神は一般の模範とするところである、尚上等兵は入營以來一意專心軍務に精勵し、補助看護兵教育助手の命を受くるや克く教官の意圖を奉じ懇切に教育し、その成績優秀にして混成〇團として滿洲に派遣せらるゝや常に積極的に事に當り衆の模範であつた

重責を果す
第〇〇〇〇隊中村上等兵

右の者昭和六年一月十日歩兵第〇〇〇〇隊に入營するや體弱者として即日歸郷を命ぜられたるも、日本國民の義務なり今郷里に歸還するは男子として面目なしと歎願して其の入營を許さる、入營後一意專心軍務に勉勵し、自己の體弱なるを顧ず常に進んで難局に當り衆の模範たり、偶々昭和六年十月滿洲事變突發し混成〇團の出動となるに際し、體弱なる爲編成の選に漏れん事を虞れ、歎願に歎願をなし出動を命ぜらる、爾後積極的に軍務に從事し數度の討伐に際しては分隊長或は斥候長として難局に當り部下を鼓舞し、又上等兵候補者教育助手を命ぜらるゝや克く研究し周到なる教育をなし以て中隊の骨幹として盡力をした

◇

昭和八年一月三日、〇隊山海關攻撃に方り第〇中隊右第一線小隊の分隊として六角堂に向ひ攻撃中中隊は敵の彈巣内にありて前進容易ならず、中隊長は直に側防機關の細部に關する偵察斥候を派遣せんとせし時、上等兵は進んで志願す、中隊長はその熱盛なる態度に感激し斥候長として其任に當らしむ、上等兵は部下を激勵し敵火を潜りて側防機關を偵察し、直に中隊長に報告せり、後該報告を大隊本部に報告せんとしたが、時あたかも敵は重迫撃砲及各種火器を以て猛射中なる爲大隊本部との連絡容易ならざる時、復も進んで傳令としてその敵彈下に身命を賭して此情況を報告し、該側防機關を砲兵を以て破壊せしめ中隊の突撃を有利ならしめた

◇

上等兵は報告終るや速かに中隊長の許に歸らんとし、途中高橋上等兵の國旗を取り之を持ち中隊長の位置に勇躍前進中、一彈來り下腿貫通す、然れども所持せる國旗は之を離さず前進を繼續せんとしたが再び立つ能はず、依つて此の國旗は中隊長に渡し負傷の手當も顧みず毅然として銃をとり、時偶々六角堂東側に現れた、敵輕機關銃を射ち倒し、中隊の突撃を容易にした、その行動は實に責任觀念の旺盛と、誠忠よりの發露に依るもので眞に軍人の龜鑑と謂ふべきである

支那服着流しで吉田大將の見物
規模の大は全く愉快ですと
無邪氣さうに撫順へ

【撫順】關東軍顧問吉田大將は二十九日午前十時十分着列車で特務部杉本中佐外一名を伴ひ來撫、久保炭礦長其他の出迎へを受けて直に自動車にて中央事務所に入り久保炭礦長より炭礦事業の概要と現勢に關する説明を受けて炭礦ホテルにて晝食を喫し更に古城子露天掘及び製油工場、火藥工場等の現場を視察し午後四時十分奉天に向つたが、撫順驛貴賓室に訪へば支那服にステッキ一本といふ輕裝の將軍は語る

いやほんの見物ですよ、書類や口頭だけで聞いてゐてもさても本當のことは解らぬので暇の折現場を見て置きたいと思つて來たまでゝす、撫順には大正十五年頃奉天工廠の造築指導の折ほんの二時間ばかり立寄つただけでしたが今日は炭礦長に案内して戴いてすつかり見物しましたが思つた以上に施設もさとき規模も宏大で愉快でした、昨日は本溪湖を今日は撫順、明日鞍山の製鐵所を見て一度新京に歸り十日ばかりしてから約一ケ月ば

作業中に三人重傷

【鞍山】二十八日午前十一時四十五分鞍山製鐵所大孤山採鑛所現場において採鑛作業中二百三十米突切羽において鑛塊轉落し三人の苦力がその下敷となり重傷を負ひ滿鐵醫院に收容したが頗る重態である

全玉山（四六）張鴻福（二五）支德明（二四）

作業中即死

【撫順】新屯採炭所華工宿舍一九號採炭華工蔣連聲（三五）は二十九日午前七時頃同坑内で作業中天井落盤下敷となり即死した

小學生氷上競技

沿線小學校兒童氷上競技大會は絶好のスケート日和に惠まれ二十九日の日曜奉天國際の運動場リンクに於て開催され各校とも必勝を期して涙ぐましい活躍を試み好記録續出し殊にA組男子千六百米突リレーに於て大和校は三分三秒五といふ新記録を作り在滿小學兒童として大いにその氣焔を吐いた（寫眞はA組男子リレー）

かりの豫定で上京します云々と語りつゝ旅行にはこれが一番ですねと話題を支那服に移しながら本職の炭礦以上に毛皮のエキスパートである久保炭礦長に裘毛を鑑定をして貰ひ貂狸だと鑑定されて一層嬉しさうに着衣の裾をもてあそぶ等飽くまで無邪氣さうに童顔をくづしてゐた

子供を脅迫留守宅から强奪
鞍山鐵西に滿洲人强盜

【鞍山】二十八日午後九時三十分頃鞍山鐵西市場雜貨商劉中義方に客を裝ふた滿人が來店し突然懷中から支那ナイフを取り出し留守居中の子供二人を脅迫し金票二十圓大洋四十元在中の木製金箱を掠奪し鞍馬町方面に逃走した、急報により北六番町派出所並に本署司法係等約二十名が出動し犯人捜査の結果容疑者一名を逮捕取調べ中である

僞密偵捕はる

【奉天】朝鮮平安北道生れ奉天南市場史金龍（二〇）同西市場居住崔成鳳（二〇）の兩名は憲兵隊の密偵と詐稱して各所で恐喝金錢を詐取しつゝあつたので商埠地憲兵分隊に檢擧され目下餘罪ある見込みにて嚴重取調中である

旅順放送

▲中央町内會新年總會は二十八日午後六時から萬年亭に於て開催石井、三井正副總代より收支決算業務報告の後閑宴裡仲野嘉與作氏起つて事變以來晝夜の別なく寒暑を衝いて町旗を樹て歡送迎に從事せる荻野翁の功績を稱へ一同と共に乾盃歡談笑語裡散會した、七年度決算の結果は收入金四百八十二圓十一錢、支出金四百十四圓十八錢、差引殘額六十七圓九十三錢であつた

▲昭和園では二日、三日の兩夜入江たか子主演の「白蓮」並に斷然人氣の中心たる嘆きの結婚「初夜に鳴く雉」を上映する

▲大島町八荻山照吉氏方では二十三日長男啓男君が出生

各地片々

◇遼陽　遼陽昭和通陸軍用達商土井國次郎氏は警察署にラヂオ一臺を寄附したので數日前取付けを了したと

◇瓦房店　埼玉縣川越中學校配屬將校に轉任した元瓦房店守備隊長松井卯吉少佐に對し瓦房店官民有志より記念品を贈呈したるに同氏より今回越智地方事務所長宛官民各位に禮狀を贈つた

會と催し

●小學校スケート大會【金州】金州小學校では二十八日午後一時より同校リンクに於てスケート大會を催したが盛會であつた

●撫順「思ひ出」披露宴【撫順】市内西一番町元クロンボ跡に開業したカフエー「思ひ出」では二十九日開業披露のため記者團外關係有志を招き披露宴を催した

モダン奉天の女性は語る（3）
セールスガール
先づ支那語を學びたい

學窓から街頭へ！東京から奉天へ！の若き女性の見事なジャンプに俄然時代の瞳が向けられた、滿蒙毛織デパートの午後四時、アラ變なやつがウインクしてゐる、セールス孃のSOS、でもれ、彼女たちは聰かよ、そして未知の世界への興味に一パイだ、ネクタイ、ハンドバック、ホットケーキのオンパレート、魅惑的な商品の展開するなかから長尾千代（二〇）さんをピックアップする

○さてもお忙しいやうですね

長尾　午前中はそんなでも御座いませんが、十二時頃から三時頃までが一番こみますの

○止めた人があるつてほんさうですか

長尾　いゝえ、止めた方など御座いませんわ

○東京で考へてゐたほど立派でもなく、それに待遇が惡いさいふのでダンサーや女給になつたものがだいぶあるつて話ですが

長尾　嘘ですわ、東京の新聞にもそんなことが書いてあつたさいつてこの間ウチから心配して手紙が來ましたが、そんなこと決して御座いませんわ

○かうして働いてゐても憂鬱になるやうなことありませんか

長尾　まだそうした氣持になつたことはありません、とても面白う御座いますわ

○働くことに深い意義を感じませんか

長尾　さうですね、でもまだ働くやうになつて間がないものですからそんなむづかしいこと判りませんわ

○勉强したいとは思ひませんか現在さうした暇がありますか

長尾　今までは慌たゞしくつて大がい九時頃までお仕事をしてゐましたから暇といふほどのものはありませんでしたが、近ごろだいぶ落ついて來ましたからこれからはそうした餘裕を見て勉强したいと思つてゐます

○どんなことを勉强したいと思ひます

長尾　さうですね、滿洲へ來たのですから支那語を是非學んでゆきたいと思ひますわ

○ではある時期が來たならやはり内地へ歸るのですか、滿洲に永住する氣持はありませんですか

長尾　内地に歸るつもりでは居りますが、今後の事情によつては此方に永住しても良いと思ひます

○あちらで思つてゐたやうに滿洲は良いとこですかね、寒いとこでせう

長尾　寒いことなどなんとも思つてはゐませんわ、でも詳しいことなどまだ判りませんわ

○此方へ來てからの印象は……

長尾　滿洲はなんとなくのんびりしてゐますわね

○滿洲國が生れたことについてなにか考へたことありませんか

長尾　それは滿洲國が生れてよかつたと思つてゐます

○どうしていゝと思ふのですか

長尾　さあ、どうしてッて……

○あなたは結婚の相手にどんな男をえらびますか

長尾　判りませんわ、そんなこと考へたこと御座いませんもの、でもさうですわね、男らしい男がよろしう御座いますわ

○男らしい男と言ひますと

長尾　なにごとにもはつきりとした人でせう、丈などは高い方がよろしう御座いますわ……

○あなたの理想は

長尾　たゞ働きたいと思つてゐたのが、かうして働くやうになつたものですから今のところは夢中で働いてゐるだけで、これから落ついて來たならまた新しい希望とか、理想が生れて來るでせう

ゴールド・ラッシュ
鐵嶺に砂金鑛發見
原始的採取法で一ケ月一貫目採取
新京當局で實地踏査

【鐵嶺】一九三三年の滿洲は正にゴールド・ラッシュの狂躁曲時代――黄金の光に魅せられて到るところ金だ砂金だと寶の山を求めて命を的に冒險を試みる者も多いらしいがこれは又何の危險もなく極めて平和な村に於て一ケ月一貫匁近くの砂金が採れるといふ鐵嶺の黄金時代ともいふべき痛快な話!

由來鐵嶺と砂金は因緣淺からず十數年前にも柴河上流に於て大規模な砂金採取事業が企てられ一時黄金狂時代を現出したが、最近又復各地の

黄金熱 に刺戟されて再燃し而も昨年以來附近の滿洲人が原始的な採取法によつて一人二日がゝりで一匁位を採り、昨年秋は一ケ月一貫匁以上を採取したので鐵嶺縣公署は斯うした姑息的な採取法を禁止し近代的な採取法によつて一大砂金採取場とすべく計畫申請の結果實地踏査といふ事になつて去る二十七日新京採金事業調査部より井上少佐、松富委員、七里工學士等の一行が來鐵し長山署長飯塚憲兵隊長、前田地方事務所長等が加はり自動車を連ねて實地踏査に出かけた、砂金採取の

現場は 鐵嶺東方約十里熊官屯の東方で柴河の支流柏家勾で自動車で四十分現場は最近まで採取したと見えて不規則ながら深さ一丈餘、縱橫に坑道を掘り二、三百人の苦力を使役し餘程大がゝりな採取をしてゐたものゝやうである、而も現採取場から柴河本流までは十年連日掘り返しても掘り盡せないといふ盛況なものであり頗る有望との鑑定があつた、採金事業調査部では七里工學士が班長となつて此處に本據を構へ近く四十數名の邦人を入れて砂金採取の傍ら

採取法 は充分なる訓練と智識を養成し、更に北滿の寶庫に進出せしめようとの計畫らしく謂はゞ柏家勾は砂金採取場となり且つ砂金採は從事員の養成所となる譯である、目下四十數名の邦人に對しては鐵嶺に於て滿洲語を教育し鑛物學を學ばせ近く着手せんとする本事業の準備教育を施してゐる、而して解氷期を待ち近代的採取法によつて柏家勾が開拓され此處に一大黄金境を築かんとするもので鐵嶺の爲めには全く耳よりな話である、因に最近まで採取した

砂金は 鐵嶺城內に持出され一匁金九圓內外で賣買された由で、一人二日がかりで一匁採取するとしても時節柄割の好い收入である、若し夫れ一ケ月一貫匁以上も採取したとなれば忽ち砂金成金が出ようといふ譯である、何れにしても今年は柏家勾を中心に大々的な砂金事業が着手され一躍鐵嶺の名が喧傳せられ鐵嶺の黄金狂時代が出現しようさいふ時である

『今後に於ける鐵價は向上』
煤鐵公司 鮫島宗平氏談

【本溪湖】煤鐵公司鮫島宗平氏は支那正月祝賀の意を兼ねて懇親のため市民有力者及び公司關係者を鶴友俱樂部に招待して一夕の宴を張つた、席上鮫島宗平氏は煤鐵公司が昨年來の深刻化した經濟恐慌の渦中に處して難航苦行の經緯について語つた

海嘯の如き世界經濟恐慌の餘波を蒙つた我が産業部內は僅に昭和六年末に迫つて行はれた金輸出再禁止によつて將來

爲替安 のため多少物價が昂騰するやも知れずさいふ一縷の希望をつないで昨年の上半期の持ち堪へに餘力を傾注し萬一此のまゝの狀態で推移するなら公司の前途も甚だ暗澹たるものであるさ悲觀してゐた、然るにその後爲替相場低落は急テンポな步調を辿り嘗つて四十九弗內外の對米爲替が三十弗となり二十五弗となり遂には二十弗前後の記錄的安値を現出するに至り

鐵材は 事變の關係さ相俟つて相當目立つた躍進をした、石炭も一圓二十錢位高くなつたが之は今迄銀一圓の支拂は金にて六七十錢のものが、現在金銀略同價になつたゝめで止むを得ないこさゝ思ふ、公司は近來八號低燐銑を造つて居るが、成績は非常に良好で需要先の注文通りの品物が間に合ふ樣になつたがため今後は是を五萬噸位造る豫定である、併し値段が安いため十四萬圓程度の損害が見越されてゐる、且つ普通銑も二萬六千噸で七萬五千圓餘の赤字が豫想されてゐるが

低燐銑 の利益によつて前二者の損失が補塡される豫定である、低燐銑が二萬四五千噸も賣れるさいふことは軍備補充さいふ特殊事情によるものであつて普通は一萬噸內外である、從つて之を永久的に見做すことは不可能であるから低燐銑の利益に據らずして採算がされるやうなことが望ましい、今後に於ける鐵價は向上の途にあることは當然で、我々もそれを期待してゐる、本年六月には第一

鑛爐の 壽命が來ることになつてゐるが、何さかして之を來年二月頃迄使用し二月に火を落して三月一杯で煉瓦を外し四月から修理を初め遲くも五ケ月位で完成したいさ思ふ、聞けば鞍山製鐵所では三ケ月で完成した由であるから、五ケ月完成は可能であるさ思ふ、昨年の夏公司の煙突から煤煙を降らした故に市中では相當物議を釀した由であるが、之は市中の人達にさつては誠に迷惑な事であつたさ思ふ、本年は除塵裝置を完全にして市民諸君の要望に副ひ度いさ思つてゐる、此點市民諸君の御諒解を得たい

吉林省各縣の縣費請求

【吉林】吉林省各縣では人心の安定を得て治安の確保、諸稅の接收等に邁進しつゝあるが省公署に對し未だに各自勝手な口實を以て縣費を請求し來るもの少からず、今日平定するまでに相當多額の縣費を出して居る省公署では無暗な費用の支出も出來ず省長熙治氏も餘りの事に少からず立腹の態で過般來省長の名を以て之等輕率の諸縣知事に嚴重なる書文を以て自重の意を促した

現大洋の輸入三千百十八箱
新京の發展を物語る十二月中の鐵道貨物

【新京】舊臘十二月中の新京鐵道事務所管內貨客輸送統計は

	數	運賃
乘客數	二〇八、七六六人	三六九、六二〇圓
發送手荷物數	三三、七六六	二、六六七圓
發送小荷物數	九、二六二	七、〇三七圓
合計		三七九、三二四圓

となつてゐる、右統計について見るに例年によれば旅客員數は十一月最も多く十二月に入れば漸次下降を示してゐるが、昨年は主要驛中范家屯驛を除いては何れも反對に增加を見せ、たゞ中間驛のみが例年の傾向下降を示してゐる、又冬期に向ひ視察旅客及び遠距離行商人筋の乘車減少に原因して發送手荷物數は九月以來漸減を見せたに反し發送小荷物については年末年始贈答品及び一般季節的食糧品の敏活な荷動きを示して增加を見せた、尤も大連方面からの鮮魚輸送數量は急行貨物列車の利用により著しくその數を減じた、又十一月以來大連方面から盛んに到着を見せた現大洋は十二月も續いて新京の一、二一九個を筆頭に管內全部で三、一一八個に達した、これ等の現大洋は一般商人の特產物取引等に消化されるものであるが、中央銀行の紙幣と交換されるものは相當の數に上ると見られてゐる、尙十二月中の貨客輸送總收入はこれを十一月に比するに六三、四五〇圓を增加、卽ち一九%の增加であり更に前年同期と比すれば一四三%の增加を示し國都新京の發展を如實に物語る一方滿洲國の活況を示すものといへる

吉田豐彦大將

【本溪湖】滿洲國最高顧問陸軍大將吉田豐彦氏は二十七日第八列車にて、〇〇調査のため來溪、鶴友俱樂部に一泊二十八日午前八時半より煤鐵公司並に柳塘方面を視察し、同日第六列車に南京に赴き同地視察の後第六列車にて赴任の途についた

軍隊慰問に疊表配付
吉海管理局で

【吉林】吉海鐵路管理局では今度沿線各驛駐在の我が軍の勞苦を慰むるため從來各驛駐在の軍がアンペラの上に起臥して居たのに對しせめて內地氣分の一端なりともと考慮し過般來より吉海沿線各驛に疊表を配置して敷くと共に若干の慰問品を添へて配付寄贈し大いに軍の辛苦を慰むる處があつた

日野內科醫長慶大留學

【本溪湖】本溪湖滿鐵醫院內科醫長日野正流氏は今般內科醫學研究のため滿二ケ年の豫定にて慶應大學醫學部に派遣を命ぜられ來る二月七日午前十一時三分發の列車にて離溪する筈である、同氏は昨年四月撫順より當地に來任し在溪期間僅かに十ケ月ではあつたが鹿兒島人特有の豪放磊落なる性格と絕えざる精勵とは各方面より衆望をあつめ崇敬の的となつてゐたもので今般同氏が離溪することは市民は痛く愛惜してゐる、後任醫長は公主嶺醫院內科醫長內田勳夫氏に決定を見るに至り不日來任の由である

安東青年同志會發會式

【安東】去る二十一日結成した安東青年同志會は二十八日午後六時から公會堂において發會式を兼ね第一回講演を開催するが次の如き有益なる特別講演がある

飛行機の戰鬪能力及び列國空軍の比較　長嶺平壤飛行聯隊長

國防上の安義關係に就て　三輪新義州守備隊長

非常時の日本經濟　中島三代彥氏

なほ演題は未定であるが永野安東憲兵隊長も講演する筈である

青年代表一行

【奉天】滿洲派遣青年代表慰問團一行廿五名は廿九日午前十一時團長山森利一氏に引率され獨立守備隊司令部に井上司令官を訪ひ慰問狀を贈呈して司令部前で萬歲を三唱し引揚げた

福岡少尉榮轉

【鳳凰城】鷄冠山守備隊の福岡少尉は今度秋田步兵第十七聯隊附に榮轉することゝなつたが少尉は人も知る戀愛の權化の如く常に微笑を浮べ幼兒もなづく樣な人であるがその裏面には又豪膽沈着なところあり、一昨秋事變突發するや鳳凰城の支那兵を包圍し戰雲急なる時我が軍の特使として敵軍の本營に到り無事その任を果し城內の民を戰禍の災より免れしめた事は餘りにも有名な少尉の功名談である、その後各地轉戰中不幸病を得衛戍病院に加療病癒えて本隊にて精勵しつゝある時此の榮轉の報を得少尉の爲めには誠に祝福すべき事であるが市民に惜まれてゐる、二十七日小春亭にて官民多數の送別會あり前途を祝した尙後任には名古屋步兵第六聯隊の村瀨光雄中尉着任二十七日各方面を歷訪着任の挨拶をなした

夫が邪魔になり共產黨だと密告
若い女房、戀の芝居

【奉天】奉天大西邊門外莊志里賀興義(二七)は元第八分局の巡官であつたが職制改正によつて馘首されて就職口なく妻女の賀氏(二二)が女中奉公によつてその日を暮してゐたが最近小西邊門外居住の楊王才(二九)と妻女の賀氏が懇ろとなり夫婦約束をなしたが夫の賀が邪魔になるので楊は賀を共產黨員で盛んに赤化宣傳に努めてゐる旨憲兵隊に密告したので憲兵隊では直に關係者を引致取調べの結果全く事實無根で戀愛の葛藤より生じた芝居に他ならぬことが判明しその不心得を諭して放免した

中川赤十字社副社長來滿

【鐵嶺】日本赤十字社副社長中川望氏は今回滿洲に於ける日赤事業視察の爲め救護部長高橋商氏を隨へ二月十一日大連に上陸旅順奉天を經て十五日午後一時三分着列車にて來鐵一泊の筈と

鐵嶺の舊正

【鐵嶺】永い間軍閥政治の悽慘に苦しめられて來た滿洲人も王道政治の明るい治下に生きる身となり心からなる喜びを禁じ得ないものゝ如く建國以來始めて迎へた舊正月は時節柄爆竹は禁止されたとはいへ建國と解放を祝福するものゝ如く二十六日以來連日のやうに龍燈や獅子舞や道化行列で賑ひ群がる滿人の顏にはひとしく賑かな色が漲り太鼓や銅鑼の響きが賑かに流れてのどかな舊正氣分である

長谷川收氏離鐵

【鐵嶺】大連本社に榮轉の滿電鐵嶺監查役長谷川收氏は在職記念として鐵嶺時局後援會に金三十圓を寄附したが氏は家族同伴三十日午後零時半發特急で離鐵官民多數の見送りを受けて赴任した

人口增加に伴ひ犯罪も增加
新京昨年度犯罪件數

【新京】新京警察署司法係では昭和六七年度犯罪件數表作製中のところ廿八日その完成を見たが右によれば昭和七年度は前年度に比較して百六十七件の增加で犯罪の種類は窃盜が斷然多く增加の理由としては人口增加に伴ふものと見られてゐる

	昭和六	昭和七	增
犯罪件數	一、〇九〇	一、二五七	一六七
(中窃盜犯)	八〇〇	一、〇四〇	二四〇
檢擧件數	六六六	七九八	一三二

不逞分子橫行

【吉林】舊正を機に省城一帶に各所より潛入せる不逞の徒橫行し人心を惑亂さすとの噂に當地駐軍憲兵隊領事館各局一團とせる警備隊はこの酷寒も厭はず終日終夜銃を片手に各所を警戒しつゝあるが仄聞する處によると共匪その他不逞分子多數入り込んで居る由で當局でも極秘に搜査を續けて居る

ワゴン・ホテル(新京驛に新設の列車ホテル)

幼年學校生徒より先輩將兵に感謝
純情溢るゝ慰問狀 (下)

◇……石坂正義

新聞の詳報によつて我滿洲軍の行動は手にとる如く見える、丁度精巧な望遠鏡をのぞく樣だ、見える、見える、散を亂して逃る敵兵、是を追ふ步兵の勇ましい躍進、野砲の起す白煙さ、敵陣に命中した彈丸の猛烈な爆發そして空に舞ふ飛行機さ、血湧き肉躍る場面だ、どんなに俺たちが羨ましがつてゐることか、男子一身を君國に捧げ出すこそ大日本帝國男子の無上の譽でないか、眼を高くして世界を見るがよい、世界の凡てが滿洲の成行きを注視してゐるんだ、これは卽ち滿洲軍の行動を視てゐるのだ、一擧一動世界の關心をひいてゐる滿洲の保安が亂れたら世界はまた暗黑だ、人類の爲めに世界の爲めに奮鬪を祈る、諸は書けない、字も下手だ、而して國を思ひ、貴兄等に對する考へは他に劣らぬつもりだ、頑張れ!祖國のために

◇……前田吉彦

突擊、肉彈、戰死、戰死!特に貴兄方戰友の死は實に尊いものに違ひないであらう!私も任官した以上眞先に突擊して散兵線の花と散らうさ思つてゐます、何卒御奮鬪せられん事を希望します

◇……大柳正

長い間暗の中に押込められてゐた滿洲も皆樣が「金鐵よりも堅い義を守り」公のために私を忘れて勇戰奮鬪せられた結果明るい樂園となり併せて我國の守りが一層堅くなりました、それに止まらず東洋も一層平和となりました、私達が今內地で樂しく暮らすことの出來るのは實に皆樣が「命は鴻毛よりも輕し」さ御國をお守りになつたお蔭さ深く感謝致して居ります、皆樣のお手柄は實に赫々たるもので萬人の等しく驚嘆してゐる所であります、私達も皆樣方の御手柄を恥かしめない樣に一生懸命勉强します、御身を大切にせられて益々御奮鬪あらんことをお祈り致します

◇……堀江正夫

皆樣に私より申上げたきは、今迄の御奮鬪に對する感謝、爾今益々國家多事多難のさき飽迄も榮ある滿洲の地を守り自分は帝國軍人である、自分は正義を行く武人であるの確信を以て進まれんことであります、御健康にあられんこさ心より祈ります

◇……森川浩

酷寒滿蒙の將士に朝に嚴霜を踏み夕に寒月を戴きて、うたゝ悽愴の情に堪へず、遙かに書を寄せて遠征の將士各位を慰問し奉らんとす、王師海を渡りてより月を閱すること既に數十度、神州正義の旗風には靡かざるものなく皇軍猛武の鋒先には退かざるものなし、今や百度氷を突へて百度彼が銳を挫けり、皇威これがためにますます尊嚴を加へ國光これがためにいよいよ發揚せり、今や宇內萬邦等しく仰いで我軍の勇武絕倫なるを驚嘆す、我が遠征の將士たちよ希くは健在たれ

◇……原多喜三

我滿洲出征の將士よ大陸の空を覆ふた暗雲も諸兄等の努力によつてぬぐひ去ることが出來た、諸兄等の血と汗とは尊い結晶として大滿洲國となつた、尊い結晶であるところの大滿洲國こそ今後我大日本帝國の生命の源泉である、我々軍人の職務は將來益々多事である。諸兄よ、健全に、益々皇國のために努力奮鬪せられんことを

◇……江頭定經

去歲支那が友邦の論を無視して暴戾を恣にし東洋の暗雲遂に鐵火を飛ばしてより我皇軍の向ふ處風靡せざるなく、海に陸に六軍相呼應して各地に敵を鏖殺されその間苦心想像も及ばぬことゝ思ひます、今や戰も一段落つきまして名譽の榮光は諸大兄の頭上に降下致しました、然るさ雖も國際關係は未だ樂觀を許しません、私達は近き將來に必ずや來らんさする大戰が私達の戰場を死所さ信じ本分に勤勵致さうと思つてゐます、皆樣方にも一層御自重、故鄉に錦を飾られんことを祈り上げます

◇寒◇氣◇凜◇烈◇

冬期の結核治療に當り

結核治療の施設として國庫より補助される結核療養所は全國を通じて僅かに二十三ヶ所、その收容人員は四千人に滿たない現狀である。然も中產階級以下の勤勞社會に最も罹病率多きこの疾病、水銀計は無情冷酷にも日毎にその度盛りを縮め、太陽の光は鈍く、凍てし大地に生物は萎へ、白雪を交へし寒風は肌を刺して病者を脅やかせつゝある時、結核治療の萬全を期されたく、此處に斯界の權威岡田道一博士の玉稿を掲げて御參考に供したい。

「JOAKにて放送中の岡田道一博士」

結核の對症的及本質的治療新藥 「サンテ」の効果について

東京市學校衛生技師 醫學博士 岡田道一

◇

結核患者にとつて冬期は一番療養の困難な時季である、その一つとして最も警戒すべきは感冒である、それでなくとも結核菌によつて相當に呼吸器に打撃を受けて居る患者は、感冒によつて更に呼吸器の加答兒を惹起し、直接に肺患に不良の影響を及ぼすのである。これは患者の一番脅威となるワケで、恢復を遅らせるのみでなく、悲しき轉歸を見る事が屢々ある。と云つて感冒を恐れるあまり病室を密閉する事は猶更惡く、通風問題には愼重の考慮が必要であつて、室内の換氣に注意するは勿論、日中の暖かい時を選んで日當りのよい所で感冒に罹らぬ様に氣をつけて外氣に接すると云ふ事が甚だ望ましい事である、然し乍ら冬季の日光は紫外線に乏しく、又空氣療法の効果が極めて消極的で往々にして失敗を伴ひ易く、冬期は自然の恩恵が最も少い故、療養上一番不幸なる時期と云はねばなるまい。

◇

翻つて結核治療上の歴史を檢討して見るのに、從來醫界に提供された結核治療内服藥は、名稱、宣傳共に堂々たるものでありながら結局それは單な榮養劑であつたり或は結核の自覺症狀の一、二を緩和させる事を窮極の目的とした對症的藥物であつたりする事が多く、流水に浮ぶ泡沫の如く次から次へ現れてやがて消へて行くのが常であつた、又一般的の療法も舊套を脱し得ず、曰く安靜療法、大氣療法、榮養療法と數へられるのみで、ある特殊の場合外科的療法に光線療法、人工氣胸療法等が僅かに擧げ得るのみである、其他刺戟療法と云ひ藥醫療法と云ひ吸入療法と云ひ、その種類は多種多様であるが一般的結核の各期に適して信頼し簡單に使用出來る療法は無いのである、結局吾人は結核治療に當り、何に頼るべきであるか、最も簡單に普遍的に應用出來て、しかも單なる對症的でなく本質的の藥物こそ吾人の待望して止まないものであるが、遺憾ながらその望みは到底不可能に近いものと思つて居た。

◇

然るに最近藤澤博士によつて、「サンテ」が創見され、その効果頗る顯著であつて吾人の待望に近きものありと云ふ吉報を耳にしたのである。最初の内はその効果の卓越した事を聞知した際にも、又信頼すべき數十の臨床醫界の大家の報告を通覽した時にも半信半疑であつたのであるが創見者が立派な學者であり、發賣元が信用のある有名製藥家であつて、學界、醫界の評判が高く、醫者の立場から云つても試みるべきであると思ひ、治療中の諸患者に處方して見た處結果は自分の疑念を解消して多くの大家の報告が決して過褒でなくむしろ當然である事を知り無上の喜びを感じたのである、左に自分の經驗した驚異的な効果を記して見やう、

一、解熱に就て

「サンテ」は解熱の効果が確實で、然も實に顯著である。使用後二日乃至一週間の後にはあらゆる場合に於て解熱せしめ得ると云ふ事を經驗し得たのである。

二、咳嗽、喀痰に於て

咳嗽、喀痰は疾病を隱蔽したい患者の通有心理に對し、隱し得ない症狀で患者はこれを最も苦にするが「サンテ」は、咳嗽、喀痰にのみ目標を置いた專門の鎭咳藥、袪痰劑にさへその比を見ない程の効果を現はして患者の苦惱を救ふたのである。

三、食慾不振の恢復

「サンテ」が患者の食慾不振を遏除にして恢復せしめ得た事は、自分も初めの内は不審を感じた位であるが、新らしい患者に何回試みても常に奏効し、中には隨分頑固な食慾不振をも見事に恢復せしめ得たのである。

四、其他の自覺症候に就て

藥効の現はれるのには病狀や其他で日數の相違はあつても盗汗の消失を告げ、下痢の頻半を喜び、いつとなく頭痛を忘れ、全身の倦怠感を自覺せぬ様になつて行く事は殆ど例外なく、一劑で斯迄見事に奏効することは珍らしい事である

五、本質的の治療

かくして殆ど洩れなく結核のあらゆる自覺的症候に對して短時日に治療の目的を達せしめるのではあるが、最後の目的である結核病竈の本質的治癒に就ては、患者の治療開始前と服藥後のレントゲン檢査の比較に於て明らかに、殆ど治癒して盛んに組織の新生を窺知し得たのであつて、最惡の患者と雖も病竈のレントゲン像は着々良化して居る事實を認め得たのである。以上の如く「サンテ」はあらゆる結核の自他覺的症候に對し綜合的の効果を發揮する事は特筆に値する所であつて、現在の結核治療に於ける内服劑として理想に近い、代表的藥物たる事を公言して憚らない。

附記

右の記事中に書かれたる醫家用「サンテ」は全國の大病院、療養所に續々處方され、一〇〇瓦、二五〇瓦、五〇〇瓦、の三種があり、大阪市東區北濱一丁目參天堂株式會社學術部（振替大阪三五七番）より發賣されて居る。

初夜の警戒うとく 生の歡喜を解消
同棲二月、夫の性病を受け 新妻なげきの自殺

結婚初夜、夫の性病を發見して結婚解消を行ひ天下に異常なセンセイションを捲き起した鳥潟博士令孃事件の噂が消えぬ矢先、結婚後二ケ月目に夫から性病を感染された新妻が身の苦痛と世間體とを恥らひて死によつて結婚解消を行つた餘りにも深刻な家庭悲劇が大連に持ち上つた――悲劇のヒロインは市内櫻花臺願前莊十九號室三木啓清(二五)の内縁の妻荒川春枝(二二)で廿九日午後一時ごろ(推定)消毒用クレゾール石鹸液約一合を嚥下して自殺してゐるを同日午後六時ごろ夫啓清が歸宅して發見、大連署司法係から菅沼警部補、香取醫師現場出張檢視したが既に絶命して身體に死斑が點出し手當の施しようがなかつた、同女の枕頭には次の如き死の直前に書いたものらしいインクの香も新しい夫に宛てた遺書があつた

お許し下さい、貴く與へられた人生をなぜに死を願ふのでせう清く生き度い、清く生きたいさ思つても生きる勇氣のない弱い心の私はどうしてこれ以上清く生きてゆけるでせう、でも私は幸福でした、最後まで幸福でした、暖かかつたすべての人よ許して下さい

最後まで生の歡喜を讃えてゐるが夫啓清氏が檢視の係官に告白したところによれば、元某醫院の看護婦であつた春枝と二ケ月前結婚したが直後妻に淋病を感染させ、これが爲め妻は苦しんでゐたので、夫は醫師の手當を受けるやう再三注意したが、治療を受けることが若い人妻に取つては堪へられぬ恥しさであつたと見え醫師の手當を受けやうとはせず悶々の日を送つてゐたもので、病を苦に遂に死の道を選んだものである

毒死を企てた 彼女の場合
戀をせく親への怨み

既報、二十九日午後九時ごろ市内播磨町聖愛醫院三階看護婦室で毒藥自殺を圖つた同院見習看護婦高尾美紗子(一九)の死因が判然とせず謎を秘めた事件とされてゐたがその後大連署で取調べの結果同女のハンドバツクの中から同僚土井喜久子(二三)に宛てた遺書が發見されそれによつて結婚問題の破綻から死の道を辿つたことが明かとなつた、同僚喜久子宛の遺書は

喜久子樣、お別れね、私達が入學して今日まで早や三ケ年、其の間隨分私、貴女に我まゝ申したとをお許し下さい、でもやつぱり貴女が最後までの私の友人で御座いましたわ、喜久子樣心配しないでね、きつと又目がさめる事があつてよ、でも一日に一回は美紗子を思ひ出して下さいね、喜久子樣は私の全部を知つてゐて下さるでせうね(原文のまゝ)

とあるのみであるが美紗子は元聖愛醫院技術員で現在市内信濃町三好醫院に勤務してゐる、萩尾養一氏と戀愛に落ち、去る二十二日萩尾氏との結婚につき兩親の許しを受けようとしたところ父親は同女を他にやることになつてゐるとて萩尾氏との結婚を極力反對したのでひどく悲觀した結果である、なほ同僚喜久子に「最近萩尾さんから内地土産に貰つた人形を私の死後萩尾さんへ返して下さい」と賴んであつた

滿洲人女怪死
他殺か自殺か

三十日午後二時ごろ三山島中央の島北側へ滿洲人女の死體が漂着してゐるを漁夫が發見、大連署で取調の結果右は金州大孤山會四十八番地漁夫金文彬の妻王氏(二四)と判明したが王氏は二十七日午後十二時ごろ夫文彬と喧嘩して行方不明になつたものであるが附近では夫婦喧嘩の揚句殺害し海中に投入したとの怪聞が專ら傳へられてをり大連署司法係では俄然緊張同日午後三時國武司法主任以下刑事隊は香取醫師を伴ひ三山島に急行目下王氏の死體に就き嚴重檢視を行つてゐる

河村上等兵 假葬儀執行

二十六日大連驛着の傷病兵中の河村粂藏步兵一等兵は、重態のため内地凱旋を延ばし、市内大江町衞戍病院で極力加療中であつたが遂に二十九日朝死去した、よつて三十日午後三時より同病院に於て陸軍關係その他多數參列の上假葬儀を執行した(寫眞は葬式場にて)

大連彌生高女の 優しい軍隊慰安
將兵二百名を招いて

大連彌生高女では三十日午後一時半より在連中の將兵約二百名を招き同校講堂に於て箏曲、ダンス、長唄、獨唱、合唱などの妙技を見せて一同を慰安したが、これら優しい乙女らの催しに將兵一同滿悅し三時半盛會裡に閉會しついで茶菓の饗應をうけた【寫眞は女學生のダンス】

大汽の海難頻出は 原因研究の要あり
海務局重ねて警告す

どこに缺陷があるか近來大連汽船所有船舶が續々として海難事故を起し漸く世人からその原因が何處にあるかを問題にされ始めた、既報新屯丸の事件をはじめ千山丸、長春丸、蒙古丸、山東丸、老虎丸その他いづれも同會社優秀を誇る客船、貨物船が各地において事故を惹起、千山丸の遭難時には家田一運以下四名の犧牲者を出し新屯丸の遭難にも一名の犧牲者を出すなぞ面白からざる事態を殆ど連續的に起してゐる、これに對し州置籍船の監督官廳たる海務局においてもこの大汽最近の事故に對して等閑視するわけにいかず既に三週間程以前岡本局長、增田事務官に對し注意を促しその警告を發したが、更に重ねて警告を發する意向であるが本局長は語る

事故の統計から云ふと……

昨今の暖さは 二三日だけ

丁超等叛將を 新京へ護送
悔い改むる劉東漢

凱旋祝賀會と 慰靈祭執行
仙臺で盛大に

あるかをよく研究調査する必要がありやしないかと考へる

歸順の路、劉 誠意を示す

【新京電話】富錦において無條件歸順を許された劉永才、劉斌は我軍に於て其の歸順の誠意を認め生命財産を保護し近く在ハルビン〇團司令部に出頭すべく命じた、部隊は既に武裝を解除して目下謹愼せしめてゐる

五省匪潰亂す

【ハルビン三十日發】寧安守備隊平賀部隊は二十五日液河を出發附近の匪賊を討伐に向ひ二十七日磨刀石南方十六キロの地點で五省の匪賊約百五十と交戰し、これを潰亂せしめた、敵は死體二十を遺棄し潰走した、我軍の損害は一等兵谷口虎市の戰死一

チチハルに 三人組強盜
入江氏襲はる

【チチハル三十日發】元國際運輸支店長現チチハル取引所顧問入江……

滿鐵技術社員 試驗合格決定

【東京特電三十日發】滿鐵本年度の技術系統新社員の採用試驗を去る十六日より東京支社において始、土肥人事課長、平山支社長その他諸氏により體格、學術試驗を繼續二十五日をもつて漸く終了したが、應募者四百三十六名中合格者は大學卒業者石場光義外十四名、專門校卒業者井上……外三十六名と決定それ〴〵合格通知書を二十九日發送した

滿洲現狀視察
選拔將校一行

【東京三十日發】今回陸軍省では全國各隊から大隊長中隊長中の將校約三十名を選拔約一ケ月間の日程で北支、滿洲の現狀を視察せしめること、なり一行は二月七日……

上海定期船も 檢疫を省略
一船醫に一任

海務局では檢疫事務の簡易化を圖り一般乘組員の便宜を慮り、内地定期船に對しては既に入港時の檢疫を省略、たの海務局囑託船醫に一任して好成績をあげつゝあるが、更に大連の上海青島定期船の檢疫も同様にする事となりかねてより大連のさこる愈々英國の意味で大連丸奉天丸三船の乘組船醫に一任の上檢疫事務を外において施行しない事になる二月五日入港奉天丸より實施する事となつた

スキー大會で 二名凍死
吹雪を衝いて出發

門田氏毆打の 犯人は明大生
京都で捕はる

「發財々」の 祟り四百圓
醉車夫の嘆き

滿博顧問を 長官辭退す

伊藤順三氏上京

豐島氏滿博囑託に

油をかける男

日本一周の珍切符

老人の新職業

明務問題で斷食

怨めしい運轉臺

「幸運」を分配

海と空と (97)

高杉晋一郎作
橋本清史畫

敵 (四)

あの夜(ルーシユでボールが裏に涙を見せた夜)以來、裏がぱつたりルーシユへ來なくなつたと云ふ事はボールに複雜な氣持を起させてゐたのだつた。逸見と結婚しやうと決心した心が、延び〳〵になつてゐたのもその爲だつた。

來なくなつたと云ふ事は、裏が彼女に對して無關心ではないことを思はせた。そこに微な希望があるやうな氣がした。裏を愛してゐると自らに認めて了つた彼女としてもつきさめたい何かがあつた。逸見に對して或呵責を感じないではなかつたが、その氣持をどうする事も出來なかつた。勿論、裏は自分に強い不快を感じたのかも知れないとも思つた。然しあの夜の裏の樣子を思ひ起すと、さうとも云ひ切れない氣がした。

彼女はそんな思ひの中をいつまでもさまよつて容易に心を決する事が出來なかつた。と云つて、積極的に彼女の方からそれをつきさめやうとする事も出來なかつた。微に殘つてゐる希望が粉碎されはしないかと恐つた。彼女は機會を待つた。

その機會が確に今彼女を訪れたのだ。さうしてそんな希望が何の根もない空事であつたのが、つく〴〵と分つたのだ。自分はばかだつたと思つた。矢張逸見の手を躊躇なく握るべきだつたのだと思つた。相變らず彼女を逸見と結びつけてしか考へてゐない裏。「忙しかつたからです」と冷淡に云ひ棄てゝ去つて行つた裏。

彼女は椅子に埋もつて長いこと殆ど一時間餘も彼女はさうして顔を覆ふてゐた。

突然彼女は立上つた。彼女は心から自分を恥てゐた。餘りにも得手勝手だつた自分に氣附いたのだ。逸見の心を何時迄も宙に吊つてゐながら密かに裏を求めてゐた自分の圖々しさ、若し自分がどうしても裏を愛すると云ふのならば、何故逸見にきつぱりと斷らなかつたのか。(逸見の素朴な愛情が自分によく解つてゐたからだ)然しそんな事は辯解にならなかつた。

彼女は自分を憎むべき心の罪人として感じた。彼女は再び懐しい孤[illegible]混血兒としての自分を思つた。さうして

此の、拾ふものもない自分を眞心で愛して呉れる逸見の許へ自分を投げ出さないで誰の許へ投げ出せやう。

激しい自己卑下に陷つた彼女は默然とマントを取つて着た。帽子を被つた。さうして寒い街頭へ出て行つた。

電車の中でも往來でも彼女は自分の心ばかりを見凝めてゐた。眼は無意識に足許へ落ちてゐるだけだつた。

沙河口三丁目で電車を降りて、彼女は青物市場へ歩いて行つた。細い道市場は喧騒を極めてゐた。細い道を挾んで軒を並べた店々の土間は荷造の藁繩や、木箱や、籠、網籠、飽席などに取散らされ、蜜柑の山積が何處の店にも赤々と肌を見せてゐた。その他に枇杷や溫室で出來るトマト、メロン、レモンの類、野菜類の山、何か符牒を使つて大聲に喚きながら取引してゐる日本人、支那人の混雜、その中を彼女は働いてゐた店の名を辿つて、逸見の勤め先を探すのに半時間以上かゝつた。

漸く尋ねあてて彼女が店の者を捕へると

「今ゐませんよ」

と忙しさうな、ぶつきら棒な返事があつただけだつた。

「何處へ行つたんでせう」

「店の用で出てゐます」

「何時頃歸るんでせう」

だが返事をした男はそのまゝ向ふの倉の方へ行つて了つた。荷選りをしてゐる支那人日本人の丁稚が彼女の毛唐臭い風體をじろじろと眺めた。その中の一人が一寸氣の毒さうに聲をかけた。

「何時だか分りませんが、用だつたら傳へて置きませう」

「いいえ、ぢや、いいんです」

第十五回 滿日特選碁戰

先相先先番 中村三段
河合三段

中村氏中押勝

—【9】—

柳壇

『冬籠』 高橋月南選

窓越しにニーヤーを値切る冬籠り　周水子　玉木包山

冬籠り女房の顔にも飽きが來る　鷄冠山　若松勳

冬籠り新屋根より高く積み　大連　寺山青々庵

便箋がもうなくなつた冬籠り　大連　[illegible]

冬籠り高粱酒の味覺え　普蘭店　河本登志緒

匪賊もう山が見えたで冬籠り　普蘭店　河本登志緒

滿足な白髮が炬燵で孫とじやれ

いつ迄も籠つてゐたい夢を知り　新京　家本曉星

安い米積んで炬燵に春を待ち　ハルビン　東登志坊

冬籠るセツセ働く蟻の群

冬籠り意氣地なしとて友の文　猿子窩　野田杏樹房

冬籠りみがく軍刀の腕がなり

冬籠り又繰り返す隱し藝

冬籠に又花の咲く苦戰談　新京　種田八二

冬籠り相撲日課の一つなり　大連　宮武南岳

スチームを割つて喧嘩の冬籠り　旅順　三室正海

新聞の念入りに讀む冬籠り　奉天　久澄勝馬

冬籠り何にかと言へば背のびをし

猥談に漸く更ける冬籠り　大連　小林妙蜂

御隱居が皆んな笑はす炬燵の屁　新京　岡田初郎

冬籠り春の陽ざしを待つて居る　大連　厚地月村

犬までが冬籠りらし小屋にゐる　大連　鈴木博

指角力ストーブ圍んで冬籠る

○佳吟

着膨れが集つて來る麻雀會　大連　赤井一村

冬籠りいつか亭主の焚きなれる　普蘭店　河本登志緒

欄外へ冬の支度の物を書き　大連　廣岡天來

○選者賞

冬營の虱に騒ぐ好い天氣　猿子窩東老離　野田杏樹房

自句

冬籠りまた斷水へ貰ひ水

燒け穴が差程目立たぬ冬籠り

新刊紹介

▲滿洲國の新建設　本書は時局解説叢書第一編「滿洲事變の經過と現狀」の續編として近く發行すべき「滿洲事變と國際關係」と相俟つて滿洲事變を中心とする時局の眞相を知るべき資料たらんとするものである。滿洲國の獨立建設に關しては既に幾多の著述が發行されてゐるが、本書の最も特異とするところは徒に論斷を避けて事實を主とし、その建國の事情を審にする、あくまで主眼としてゐることである。緒言に代へて鄭孝胥氏の「滿洲國建國の歷史的意義」を揭載し、滿洲國の誕生に至る理由から國家建設の準備と新滿洲國の理想、國家建設の盛儀を詳にし、次いで國家組織の機構、政府の重要施設とを述べ最後に列國に率先した日本の滿洲國承認を以て結んでゐる(非賣品、發行所大連市役所議長室內在滿日本人時局後援會)

▲團長學概論(小倉恒司著)序に曰く「人苟も生を男子に享く小は一家庭より大は大臣宰相に至る迄その間大小種々雜多の團體の長たる運命を有す、團長學講ぜざるべからず、吉田松陰かつて曰く、頑童に長たるもの他日天下に長たるべし」、と、大海を知らんには先づ瀾を觀る著者陋巷に閑居し年來の管見市井の頑童野夫を觀察し又古書堆裡に殘魚を追ひて聊か趙括の兵法を編んで敢へて斯道の陳吳たらんことを期す、君子は人を以て言を捨てず、蛇は水を飲んで毒となし、天人は甘露を雨らすとかや、大方の君子、之を活用するところあれ(定價六十錢發行所東京市神田區錦町一ノ二文泉堂書房)

▲書誌學(第一號)書誌學社發行に係る創刊號である、明治大正の文學に關することは省き國語、漢文を主とする書誌學上の研究論文、隨筆雜項、內外書誌學界の近況を大體收めてゐる內容には變法寺版の研究(川瀨一馬)古鈔本銘盡について(鹿島則泰)古淨瑠璃本の話(樋口慶千代)繪入の末刊本に就いて(長澤規矩也)無題語奩(三村清三郎)翁林清話糾繆(長澤規矩也)舊刊影譜補訂(川瀨一馬)高野山の研究を讀む(川瀨一馬)等がある(定價五十五錢、發行所東京市牛込區白銀町二九番地書誌學社)

▲東洋貿易研究(第一號)本邦爲替の動向と其對策、滿洲國の稅制、昭和七年度の本邦對外貿易の動き、一九三二年度本邦對滿貿易の回顧と其將來、大阪の滿支輸出と川口商人、日滿支經濟關係の將來、熱河省の政治經濟事情(下)東洋諸國の關稅に關する法規改正、支那の茶子及び荼油、新京における海產物輸入狀況、哈爾濱におけるアルミニユーム製品、支那の經濟的危機、日馬貿易と關稅問題、一九三一—三二年度の米綿、東洋時事日誌(十二月中)定價三十五錢、發行所大阪市北區中の島大阪市役所產業部調査課)

▲愛誦(二月號)定價三十五錢、發行所東京市交蘭社

▲鄕土風景(十二月號)定價三十五錢、發行所東京市大森區入新井六丁目一四九〇鄕土風景社

▲ぬかご(二月號)定價五十錢、發行所東京市麴町區丸の內三丁目十二番地ぬかご社

▲つはもの(第三七八號)定價四錢、發行所東京市牛込區原町三ノ八つはもの社

◎婦女界二月號(…)▲[illegible]性から見たる夫婦愛と[illegible]問題號)▲一性から見たる夫婦愛の具體的問題について、これ程つゝこんだ座談會は近頃めづらしい▲問題の國際愛は、當のフエリシタの手記を始め女詩人の森三千代氏が書き、後半な川地三樹氏が書いてゐる▲特輯記事として「デパート白木屋の大火災」がある。中でも專務山田忍三氏の「失火事件と私の心境」▲讀物は「平林たい子を守る」「一流美情亂る、高津慶子物語」「一流美容師に美髮のコツを聽く座談會」▲募集物は「夫の留守を守る妻の手記」「雪の夜の出來ごと」「民間療法で難病を治した實話」の三つ、附錄は「家庭百科重寶辭典第五卷」(定價五十錢送料七錢東京驛前丸ビル婦女界社發行)

◎婦人と修養(二月號)は創刊一周年記念號で二十錢「冬に多い病氣の手當と注意」「爲替と物價の關係について」修養話としては鳩山薰子、大倉邦彥、吉岡彌生、堀口きみ子、宮田脩、渡邊英一の六氏が「若き女性に望むこと」と題して適切な意見、文藝欄では「彼女の結論」「春淚多し」は共に愛と淚に充ちた好讀物、なほ他にも裁縫、料理、科學問答、時事解說(送料一錢、東京丸ビル三階婦女界社發行)

◎幼年の國二月號「幼年の國」新年號以來の革新ぶりを見て「眞の幼兒の雜誌これあるかな」と感嘆の聲を禁ずることが出來ない、十中八分の片假名內容と體裁にこの明るさ、幼稚園、一、二年生の幼年者の兩親兄姉の方々に、何はおいても「幼年の國」二月號の一讀をまづおすゝめしたい。三大フロクとして組立物ウゴクライオンニコニコマングワ、オドケニンギヤウがある(定價四十錢送料二錢東京丸ビル婦女界社發行)

けふの放送

大連 JQAK

一月三十一日

▲午前六時三十分ラヂオ體操第二
▲午前七時ラヂオ體操第一
▲午後六時ニユース
▲科學講座(六時三十分)「赤外線寫眞と光線電話に就て」大連神明高等女學校大貫正
▲清元「道行旅路花聟」淨瑠璃鈴木初太郎、同峰島一郎、同岡崎常吉、三味線清元延美佐榮、上調子大橋衛男
▲箏曲「初鶯」箏川本マツ子、尺八道具黜山
▲長唄「梅の榮」唄吉本トシ子、三味線杵屋榮多賀
▲小唄(一)春風がそよ〳〵(二)かれて手くだ(三)春風が身に(四)梅が香(五)梅に鶯(六)鶯(七)お妻吉三、唄田村てる枝、三味線金吾

東京 JOAK

一月卅一日六時三十分
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報
▲春與映畫大會(演題未定)司會者松井翠聲、津田秀水、加藤清眼、黑澤松聲、西村樂天、西村小樂天、花井秀雄、紫野柳泉、玉井旭洋、杉浦市郎、石井春波、獨唱中村靈夫、伴奏指揮未定

滿洲日報
一月三十日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

帝國の對聯盟態度は俄かに重大化し來る
けふ臨時閣議で協議

【東京三十日發至急報】政府は本日午後一時より首相官邸に臨時閣議を開き、内田外相より最後的回訓内容を報告、今後の對聯盟策協議中なるが帝國の態度は俄然重大化した

聯盟の形勢につき聖上、畏し御下問
近く外相を召されて

【東京三十日發】聖上陛下には國際聯盟の形勢の推移に對し痛く御軫念遊ばされ毎週木曜日外交問題御進講のため伺候する白鳥情報部長に對し、常に聯盟問題の詳細なる説明を仰せ附けられ微細なる點に亘つて御下問あらせられ、白鳥部長は常に恐懼してゐるが最近聯盟側は規約第十五條第四項の發動に傾きつゝあり、この儘の形勢を以つて推移すれば、我國の聯盟脱退も已むを得ざるに至る慎れなしとせざるため、陛下にはこの點に關し萬一の事態を深く御憂慮遊ばされ、一兩日中に特に内田外相を召され、聯盟脱退の場合に聯盟國の採るべき處置及び委任統治地域の問題等に關し御下問遊ばされる御豫定と漏れ承はる

和協努力は可なるも滿洲國否認には反對
松岡代表に重大な訓令

【東京三十日發】内田外相は廿九日曜に拘らず午後一時外務省に登廳、有田次官、谷亞細亞局長等首腦部を招致し夕刻まで長時間協議を遂げたが、右は聯盟の急迫せる形勢に關しわが最後的態度につき熟議せるものと觀られて居る、卽ち二十九日帝國代表部より外務省に到達せる報告によれば、聯盟の形勢は帝國政府が昨年十二月決議案の理由書末項における滿洲國否認の條項を讓歩すれば、第十五條第三項を以て喰ひ止め得るも、若し讓歩せざれば第四項によりわが國に不利なる報告書及び勸告の作成さるゝことを阻止し得ずとの分岐點に在り、帝國政府としては第三項で喰ひ止むべきか、第四項を甘受すべきかの最後的轉會に在るものと觀られ、この點に關し外務當局は極秘に附し居るも、代表部より重要請訓に接した結果と思はれる、而して二十九日の協議の結果、帝國政府としては第四項適用を何等恐るゝ處に非ざるも、第三項の和協を以て纏まるものならば特に之を忌避するの要なしといふ事に決し、三十日中に大要左の如き訓令を松岡代表に發電する事になつたものゝ如くである

一、帝國政府は第三項に依る和協的努力に對する希望を拋棄するものに非ず、帝國代表が既に與へられたる訓令の範圍内において適宜和協的努力を繼續する事は極めて至當なりと認む

一、帝國政府が決議原案に對して提示せる修正要求の中
（イ）リツトン報告書第九章の諸原則を解決の基礎とする點、及び
（ロ）和協委員會の任務を「日支交渉を指導する」に在りとせる點に對する修正は字句の一、二訂正により妥協する用意あり
（ハ）理由書末項について之を議長宣言案とするも根本的に變形するを要す、卽ち滿洲國否認の意味の明示さるゝ限り絶對に讓歩し得ず

一、聯盟がわが帝國政府の右緩和的態度にも拘らず、第四項の發動を決定するに於ては帝國政府は何等之を恐れず只之により生ずる事あるべき一切の事態に對する責任は聯盟側に在る事を明白にして聯盟側の爲す所を看るの外なしと認む

我請訓に外人側緊張
落ちつき拂ふわが代表部

【ジユネーヴ二十九日發】日本代表部は二十九日は全く無風狀態だが、代表部が請訓を發したとの報が傳はるや、外人筋では相當緊張し日本の今後の動きに非常な注目を拂ひ、最早第十五條第三項に違ざかつて折衝が行はれないものと見てゐるので、今回の請訓は必要な場合脱退に行く決意を固めんとするものだとてその成行を注目してゐる

【ジユネーヴ二十九日發】重大請訓を發した松岡代表は最早回訓を待つばかりとなつたので、二十九日午前中居室に閉ち籠つて私信を書いてゐるが、午後はドライヴに出る筈で、其他代表部の連中も行動を執り落着き拂つてゐる

軍縮會議脱退斷行
わが軍部内に漸く有力

【東京卅日發】陸軍首腦部では聯盟最近の態度に鑑み、日支問題に規約第十五條第四項を適用し法律的勸告を決議した場合には斷然聯盟を脱退すべしとの意向に一致をみて來たが、斯かる事態が到來したる際、一般軍縮會議からも我代表を引揚げ又は脱退せしむるやについては外務、陸軍當局間で慎重研究中であるが、陸軍部内では軍縮會議には聯盟に加入し居らざる米、露兩國も參加し世界恒久平和のため海陸軍の減少を圖らんとするものにして我國として も世界平和のため貢獻せんがため軍縮會議に參加して居るのであるから、假令聯盟は脱退するも軍縮會議から代表を引揚げ又は脱退せしめる必要はないとの論あるに對し、軍縮會議には聯盟に加入し居らざる米、露兩國は參加してゐるが、日支問題に關し我國を事實上侵略者として取扱はんとし、之がため我國自ら聯盟を脱退するになほ軍縮會議に代表を留まらしむるも實質上何等意義をなさざる事なれば聯盟側が我國に對する認識を改めざる限り軍縮會議をも脱退す

鐵道會議結果報告

歐亞連絡旅客、貨物の兩會議に出席した滿鐵々道部營業課參事關弘同事務員角田壯次郎の兩氏は廿八日歸連したが、三十日清水鐵道部次長その他の關係者に結果報告するところあつた

學良の挑戰に關し重要對策協議
きのふ日滿軍部會合
小磯參謀長 多田少將等招待

【新京電話】熱河方面の形勢に對して滿洲國軍政部に於ては嚴重に注視の眼を放つてゐるが當局としては張學良の反滿抗日の態度の持續並に湯玉麟の反滿態度は今後如何なることあるも變更されざるものではないかと想像し、軍政部當局はこれが對策を講究し、萬一の場合を豫想して張學良が依然として數萬の大軍を率ゐてこれが討伐を開始することになつてをり、非常な強硬態度を持してゐるが、最近北支方面の情勢を視察して歸滿した目下滯京中の板垣奉天特務機關長及び陸軍本省と重要打合せをなして歸京したる多田軍政部最高顧問を始め、林チチハル特務機關長、佐々木第〇〇團參謀長等四氏は二十九日軍政部に會合し對熱河重要懸案について討議するところあつた、滿洲國軍政部は右四氏會合の結果によりいよいよ最後的肚を決定したものとみられ今後の態度は非常に注目されてゐる

【新京電話】小磯關東軍參謀長は二十九日午後六時新京ヤマトホテルにおいて過去一ヶ年滿洲國軍政部顧問として滿洲國軍完備のため努力し來つた多田少將以下各將校を招待して慰勞會を開催、その勞

多門將軍の胸像

帝國美術院彫刻家元委員小室達氏は美術報國の念願を果す意味から今回凱旋中の多門將軍の胸像をかねてより製作中の處ほゞ原型が完成し、二十七日午前中多門將軍は杉並區永福町の小室氏のアトリエで仕上げのモデルとなつた、寫眞はモデル臺の將軍と製作者

南米の紛争に對し帝國政府靜觀
米の調停勸告を拒否

【東京卅日發】南米コロンビア、ペルー兩國間の紛争に關し、アメリカ國務長官スチムソン氏は二十五日出淵大使を招致し、不戰條約を適用し、兩國政府に對し共同にて和協勸告を從慂するところがあつたが、右出淵大使よりの請訓を接受せる外務省では、之が處置につき考究中であつたが、左の如き理由に基き兩國間の紛争に對しては今後一切關與せざることに決定し、三十日午前その旨出淵大使に對し回訓することゝなつた

一、遠隔なる南米において惹起せる紛争事件にして、帝國政府としてはその原因及び眞相を知悉すること不可能なるのみならず帝國は兩國に對し同樣の友好關係にあり、此際輕々なる態度を執つて將來に禍根を殘す如き處置は避けねばならぬこと

一、現に國際聯盟理事會が聯盟規約適用の下に兩國間の調停に當りつゝある以上帝國政府は之に一任し、單獨に何等かの行動を執るを認めざること

總會二月上旬か
第四項による報告採擇の爲

【ジユネーヴ二十九日發】十九國委員會議長イーマンス氏は二月二日到着の豫定で其後總會招集の手續を執ることゝならうが、總會が第三項に依る解決を棄て、第四項に依る報告書採擇の會合を爲すはそれより十日以內と見らる

武器供給
中央から津浦線で北支へ

【南京二十九日發】南京において行はれた蔣介石、張學良、段祺瑞の三首領會議の結果、北平に國防委員會を設置し閻錫山、馮玉祥、湯玉麟、韓復榘、張學良等の中で最も德望の高い段祺瑞を委員長に任ずることは既に決定的のもので其實權は張學良が掌握せんとするものである、一方蔣介石は張學良より北上をすゝめられてゐるが蔣はこの問題は南方地盤に重大なる關係あるものとなし、國防委員會には彼の最も信頼する腹心の部下を派遣し廿八日自ら江西方面の共産黨匪討伐に赴いた、なほ張學良、段祺瑞、蔣介石の三首領の妥協が既に成立し大砲、機關銃、高射砲等の兵器彈藥が津浦線を經て連日さかんに北方へ向つて輸送されつゝあると

地方委員聯合會
三月下旬奉天で開く

沿線地方委員會議長で同會聯合會常任委員たる勸崎（新京）、石田（奉天）、高橋（安東）、古川（營口）、寺西（撫順）、林（四平街）、佐竹（開原）の七氏は二十九日朝それぞれ來連、遼東ホテルにおいて懇談會を開き種々意見を交換したが、その結果地方委員聯合會は三月二十七、八の兩日奉天において開催することに決定、これに關する準備的打合せをなすところがあつた、一行は三十日午前十時半打ち連れて滿鐵本社を訪問、山西理事と懇談の後地方部長室にて中西地方部長、多田地方課長と會見、種々協議するところがあつたが、滿鐵では同日午後五時より扇芳亭に招宴する筈

中央公園改造費
廿餘萬圓を借款交渉

財政難の大連市役所では中央公園改造に當り斯界の權威者折下氏を招聘囑託し折角計畫した根本的の大改造も五十萬圓の財源捻出に行詰り計畫を變更するの止むなきに至り既報の通り當初計畫した昭和三年より向ふ十ヶ年繼續事業の殘豫算二十一萬餘圓をこれが改造に充當し八年度より工事に着手する事としたが、右二十一萬餘圓も現金が右から左へ直に融通出來るやう遊んでゐる譯でもないので市役所ではこれを十ヶ年償還、年利五分八厘以內を以つて他より借款を受くべく目下第一生命保險株式會社に申込み照會中であるが、市ではこれを以つて第一期計畫とし更に三十萬圓の財源が見付かれば第二期計畫として殘工事を行ひ完成の豫定であると

滿洲事件費可決
けふの衆議院豫算總會

【東京三十日發】衆議院豫算總會は午前十時五十分開會
一、昭和七年度歳入歳出總豫算案追加
一、昭和七年度各特別會計歳入歳出豫算追加案
を上程、右は滿洲事件費二、三月分の緊急費として必要なりとて採決の結果滿場一致可決、次いで質疑に入り

風見章君（國同）農村における醫療施設の不備を難じ醫療國營の必要を力説し人口問題に轉じ都市の失業歸農者が農村の窮乏を過重ならしむる點を指摘し山本内相を攻撃すれば、傍聴席の安達謙藏まで子分の活躍を頼母し氣に眺める、次いで思想問題に議先を向け國家の大學、…

ダラデイエ氏組閣に着手

【パリ二十九日發】大統領ルブラン氏は二十九日午後急進社會黨領袖ダラデイエ氏に組閣を要請したダラデイエ氏は直ちに組閣に着手した

林滿鐵總裁

林滿鐵總裁は三日東京發四日門司からうすりい丸に乘船六日大連に歸着する旨三十日滿鐵本社に入電あつた

はるびん丸船客

【門司特電三十日發】二月一日大連入港豫定のはるびん丸主なる船客諸氏
臺北帝大助教授後藤俊水、汽車會社專務秋山昌八、同營業部長小川彌太郎、同社員伊庭章一、東京朝日新聞社員大西齊、會社員川士團三郎、建築士福田重義、騎兵大尉小山光二、會社員下田安吉、高堂武則、十河滿鐵理事夫人

鳩山文相 社會上の缺陷は種々雜多だが卒業者の職を得ざる事なきやう教育施設の改良を圖つてゐる

永井拓相 農村過剰人口を滿洲移民として送るは必要であるから拓務省も計畫してゐる、國家の集團移民も既に一千の農民を送つてゐる

かくて零時二分休憩となる、午後一時再開の筈

滿鐵審査役權限機能

昨年十二月一日發表の新職制の一特色たる審査役はその權限や機能について社内にも疑義あり、これを明確にするため關係箇所において審議中であつたが、二十八日附で業務審査規程を發表、從來の業務考査規程および業務報告規程を廢止するところがあつた、本規程の最も重要なる點は第一條第二項 審査役は本規程に依る審査に關し總裁の指揮を承くるものとすとして會社業務の考査、檢査及び改善に關し總裁の直接指揮下にあることを明記して從來の考査課と權限および職能の異ることを明かにしたことで、審査役の重要なる地位が確保されたわけである

人事

▲千田次郎氏（奉天新聞大連支社長）三十日新任挨拶の爲め市內各方面歴訪
▲篠崎潮二氏（前奉新大連支社長）今回本社勤務となり近く赴任の筈
▲熊耳貫雄氏（奉天新聞記者）事ら編輯方面を擔任大連支社へ勤務
▲佐々木孝三郎氏（奉天興信所長）廿九日來連ヤマトホテル滯在
▲田中末雄氏（田中商事社長）三十日出帆のあめりか丸にて離連
▲藤田臣直氏（昌光硝子專務）同上
▲松枝胖氏（日本製氷重役）同上
▲森脇松一郎氏（サクラビール支配人）同上
▲大內成美氏（大連市會議長）三十日朝歸連
▲青木信一氏（新京鐵道事務所長）同來連
▲安田信氏（直輸出入業）同ヤマトホテル投宿
▲武安福男氏（滿洲國中央銀行理事）三十日朝新京へ
▲長谷川長治氏（同課長）同上
▲伊藤謙藏氏（關東軍々醫部長陸軍少將）同上
▲關鐸氏（四洮鐵路局長）同上

蛇の目

◇一方では「憲政擁護運動」他方では「反對黨內閣阻止」。
◇「政策」よりも「政略」を重しとする政黨屋氣質、ものうし。
◇インフレ景氣の裏に喘ぐものに「日比谷座」の「お茶屋」もあり。
◇戸外デーを境目にして、小學生の流感が殖えた、は一寸皮肉。
◇但し、生憎流行期にブツ突かつた戸外デーこそは貧乏籤、と好意に解して置く。
◇●●●●歌舞の香は恐ろしい、と、輸ぬ光きのサーベルの要心。
◇鹹いも甘いも嚙みわけた顏で、石井婁長、名は體を現す。

滿蒙の戰慄（211）
直木三十五作
淺枝次朗畫

胡北塞し（三ノ二）

麗は、父の顏を見ると同時に
「お父さんは、何うして、病院へいらつしやらなかつたのです？」
上束は
「うむ？」
と、云ひつゝ、麗の顏を見てゐたが
「お前――何うした？」
「これ」
麗は、涙のあとを指さして
「泣いたの」
「何うしてだ。何か、悲しいことでもあつたのか」
マダムが
「妾が、いぢめたの」
と、笑つた。
「病院へ行くと、兵隊さん同士が妾の御菓子を讓りつこして、食べないんですもの、妾、それを見てゐると堪らなく氣の毒になつたり悲しくなつたり――」
上束は、うなづいて
「いゝ物を見たな」
「えゝ――妾、お父さん、このまゝ、ずつと、滿洲に居やうかと思ひますの」
マダムが
「本當？」
と、叫んだ。
「えゝ、あの兵隊さんのゐる間」
「そして、慰めて上げる？」
「えゝ、妾、毎日、御見舞に行くわ」
上束は
「そこで」
と、大きい聲で云つて
「今日、來たのは、外の話でもないが――實は、病院へ一寸行つたゞけで、すぐ歸つてしまつたのは、お前も、或は知つてゐるかもしれんが、今度、蒙古の方へ、砂金、金鑛、その外、天然資源を求める爲に、學術調査隊が派遣される――」
「えゝ」
「その調査隊の出發の前に、その先導隊――開拓隊、滿蒙隊として別に、決死の一團が先發する。わしは、その團員の中へ入つたんだ」
麗は、呼吸をつめて、うなづいた。
「相當の準備はして行くが、とにかく、判つてゐるやうで、何も判つてをらん土地だ。もう、匪賊はをるまいといふが、當にはならん何時、何が出てくるか、とにかく十分に防禦はして行くが、土地が土地故、匪賊の外に、病もあらうし、道に迷ふ事もあらうし、何時不慮の變が起らんにもかぎらん、然し、これが、父の唯一の活路だ」
「一旦死んだ上束は、こゝでもう一度死ぬか、生きるか、とにかく死ぬにしても、生きるにしても、行くより外に、わしの行く道はない。さうだらう。いつまでも、べんべんとして、こゝに、道木さんの保護を受けてをる譯には行くまい」
「えゝ」
それで、こゝ一週間以外に、出發といふことにきまつてゐるが、それまでは忙しいし、出し拔けに暇乞ひにくると、びつくりするだらうから、今來たが、或は、これが別れになるかもしれん。その覺悟で、わしら一行の消息が絶えたなら、二人して、線香を立ててくれ」
「えゝ」
「わしの死は、その代り決して無駄にはならん。少くも、わしらが死ねばその次に行く人は、同じやうな死に樣はすまい――わしは、とにかく、うれしくて堪らん、お前も、喜んで贊成してくれ」
麗は、うなづいた。

白衣の勇士看護を血書し願ひ出づ
妙齢の女性が憲兵分隊を訪れ血染の國旗を示して

こゝ大連にも、銃後に咲いた一美談がある――二十九日の朝八時頃大連憲兵分隊を訪れ岸分隊長に面會を求めて赤誠の血潮で綴つた歎願書と純白のハンカチーフを紅の血で染抜いた日の丸の國旗とを示し傷ける出征兵士の許に看護婦か附添婦として働かして貰ひ度いと健氣な眞情を訴へ就職方を依頼した妙齢の一女性がある、彼女は堅く名を秘してゐるが、その語る處によると郷里の門司から〇〇救護班が出征の時一行に加はつて渡滿し親しく傷病兵を看護し報國の赤誠を示す固い覺悟であつたが恰も當時病魔に襲はれ横臥中で心ならずもその希望を達することが出來なかつた、幸ひ最近になつて病氣も快癒したので勇んで渡滿したもの、寄る邊ない身の途方に暮れ、遂に意を決し分隊長の許を訪れたものであると溢れるやうな赤心を涙と共に述べた、岸分隊長はこの美しい物語に感激し、血の歎願書と日の丸の國旗を直に軍司令部に送ると共に沿線各地の陸軍病院に照會の上回答する旨を答へ、懇ろに諭し一應歸宅させたが、左記は彼女が固い決心を血潮で綴つた歎願書(原文のまゝ)である(寫眞は血染の日の丸の旗)

前略突然失禮な御手紙悪しからず御許下さい嚴寒之折連日の御多忙に皆々樣定めし御勞の事と存じます、如何御禮申して良きか只毎日感謝の日のみ過して居ります、憲兵隊の皆樣私の一生の御願ひ御許下さい、日本女性の一人として昨年滿洲事變以來極寒の戰に活動して居られる皆樣のせめて萬分の一なりと御國の爲に御奉公をして下さい、福岡救護班の出征の時は悲しいかな私は病床でした、恢復後幾度か思立ちましたが私の希望も内地では到底駄目でした、いよ〳〵意を決して一月十二日渡滿しました、野戰病院の看護婦樣方もきつさお勞の事と存じます、名譽の傷病者の身の廻りなりとも一日も早く目的地に御送り下さい、書きたい事は澤山御座いますけれども、では皆樣の健康を祈る

大同學院の採用試驗
東京から開始

【東京特電三十日發】滿洲國大同學院の採用試驗は二十九日より東京帝大安田講堂で開始された、大學、專門學校學生中東京應募の二百名について先づ體格檢査を行つた、檢査係の軍醫さん「あの隆々たる筋肉を見給へ皆滿洲を望むだけあるよ」と驚く、別室では西山文教部次長、滿洲國からの出張詮衡委員等の面前で人物試驗を行ひ一週間で東京を終り仙臺、京都、福岡、京城の各地で詮衡を續け三月中頃採用決定の筈である

の娘さんを何時の間にか手に入れ甘い囁きを交してゐたが男が取調によつて稀代の色魔と知れ娘は泣く〳〵ハルビン迄一人旅に上つた

鄧、李兩頭目
北平遁走を狙ふ
四角地帶の殘匪は部隊を解消し四散

【新京電話】最早手も足も出なくなつてしまつた鄧鐵梅は局面打開の一策として既に北平方面に逃亡したとの流言傳へられてゐるが、事實は今尚ほ鳳城縣内鐵嶺山の山中に腹心の部下若干とともに潜伏して只管國外に遁走の機會を窺つてゐる、又李子榮は討伐當初から北平に逃亡を企圖し家族は既に同地に歸還させてゐる關係で李も亦北平へ向け逃走の機會を待つてゐる、又傳ふるところによると李は最近部下を竊に安東方面に遣はし變裝用の便衣を求めさせたとのことで現在李は鳳城縣内四家子附近を徘徊してゐる模樣である、又老北風、李振華、龔天、王全一、北覇天は討伐に來た滿洲軍の威勢に恐れて二十一二日頃僅かな手兵を率ゐて蓮山線を越え正安堡附近を通過して熱河省内に逃入した殘された匪賊は寬遠河附近に會議を開き部隊の解消を決議して四散して了つた

上陸を禁止
期限切れの旅券
百萬長者のドラ息子
船中で嫁を手に入れて來連

二十八日天津より入港の天潮丸外人船客の査證を檢査中上海において猶太系アメリカ人の百萬長者として有名なハミロビッチの息子と稱するアルフレッド・ハミロビッチ(三)の査證が一九二九年發給の既に有效期間を經過したパスポートを巧にごま化して廈門、上海、ハルビン、天津と轉々してゐた百萬長者のドラ息子が大連水上署滋野譯生にその不正を摘發され明るみに出された、發給のしかも二ケ月しか有效期間の無いのにもかゝはらず廈門海英領事、ハルビン總領事館もそのまゝパスしてゐた事をその不正に對し水上署は斷然として上陸を禁止し三十日午前帆天潮丸で天津へ送還した、同人は百萬長者の息子をで各地で大法螺を吹き行くので一方有名な女蕩しであり取込詐欺的行爲をしてゐる途中にもハルビンのボグラノバと稱する十……

ハルビンギャング物語
國際的詐欺を働いた
大豆四十九車
(三) 神藏特派員發

ワシリエフ事件

ワレフスキー一味のギャング事件、ソ聯領事館の生首事件、クルピン犯罪史は血なまぐさい一九三三年劈頭の……

毛色

要求

證券

取引

特産

巧妙な彼の手口
被害約五十萬圓に達する東支社員の退職金

警官心得帳

ダンス・ホールで踊るべからず
石井署長から嚴命

靜から動へ――近代人の興味は、音樂はブルースピードをもつてダンスへ、ダンスへ、ダンスへ――ネオンとヂヤズとステップの甘ずつぱい官能の世界にプロもブルも一樣に身を投じて總てを投擲し、總てを忘れて踊る、踊る、一九三三年が正にダンス黄金時代の出現しようとしてゐる矢先も矢先「時代の趨勢だ」と……

の禁制の鐵鎖を解いて大連市中に幾つものダンスホールの許可を與へた粋人署長、石井大連警察署長は三十日定例集會の席上、署員四百名に對し突如「ダンスホールに出入し、ダンサー或は女給を相手……

樣式を強ひられてゐる警察官がたまには

本能 の赴くところダンスホール位出入してもいゝではないかといふ贊成論と國家存亡の國難に直面して社會の師表たるべき警察官が女を擁して踊り狂ふ……

お膝元 ……

『轉ばぬ先の杖だ』と
不粹を語る石井署長

私はダンスそのものを否定するのではない、それ故に私は……

花柳界の ……

獨身警官 ……

貧乏籤だと
ダンス黨は不平

新屯丸乘組員
奉天丸で歸連

遭難船新屯丸、その後の入報によると同附近は依然として流氷多く急航した奉天丸は現場に近寄れず空しく鎭南浦に向ふ事になつた、鎭南浦にて水島船長松永一等運轉士を除く以外の新屯丸乘組員卅一名を引取り三十日午後鎭南浦出帆三十一日朝大連に歸港すると、尚サルベーヂ海元丸は三十日中には現場到着の豫定である

二大附錄が評判
婦人倶樂部

「流行新手藝全集」と「婦人病一切の本」と二大附錄を贅發した婦人倶樂部二月號、附錄丈でも五六圓の値打は充分あると大變な大賣行!

東邊道の寶庫を
我討匪行で發見
鑛山師に轉身續出か

【奉天電話】滿洲事變發生以來皇軍の討匪行は治安の恢復のみでなく各地に於て寶庫の發見にも役立ち死藏された滿蒙の資源が發掘されてゐるが殊に東邊道に於ては皇軍は匪賊を追躡して前人未踏の山地に進入し露出した金鑛脈や石炭層を發見してゐるこれに眼ざとくも着目した御用商人や其他の人々は一攫千金の鑛山師に方向轉換せんと奉天邊りで準備してゐるもの……

新裝の千山丸

佛國軍艦入港

學童の流感
なは漸增の傾向
戸外デー以後に增加

安田貯蓄を狙ふ
ギヤング團檢擧

滿博へ補助金

浮標が流失

西の風(晴)一時曇

家庭

早やうれしい雛だより
流石に酉歳だけに鷄さん「ばん〳〵歳」

がやつとされたばかり、どこの池も水たまりもスケーターに占領され遠い近い山々も未だ深い冬眠のうちにあるやうですのに、早内地からうれしい雛のたよりです。

松飾

今年の新型雛は何といつても干支に因んだものが一番多く、酉歳であるだけに可憐なものが多いやうです、一對の鳥の子餅に內裏樣を見立てた鳥の子雛、鳥かぶとを冠つた御所人形風の內裏樣の鳥甲雛、お雛樣の一瀬を玉子にして折に詰めた鷄卵雛、玉子の中から出た黃味を一對の內裏樣に見立てた丹喜美雛、圖案風の鷄のヒヨツコ二羽の上半身がふたになつてゐて、それを開けると中から內裏樣がヒヨツコリ現れる比翼子雛などゝいつた面白いものがあります

勅題

に因んだものではさゞえと蛤の中からお雛樣を出現させ朝の海邊の朗かな氣分を漂はした海幸雛、新發賣の卷煙草「曉」の圖案をバックに「敷島」を男雛、婦人煙草「うらら」を女雛に仕立てた曉ひななど、時局に因んだ日滿雛は滿洲國旗を繪臺にしてバックに日の丸を見せ、日本の坊ちやんと滿洲國の孃ちやんを一對の雛に仕立てたもの、この他お雛樣のラヂオ體操の背景に日の出を現し波に音譜をたゞよはして「朝の海」を利かせた早朝雛、帙を開くと中の草紙が雛壇と

早變

りするお草紙雛などいづれも斬新な趣向で、先づ肝心のお孃樣方よりお母樣の購買慾をそゝりさうです

インフレ景氣と家庭經濟（中）
伊福部敬子

消費經濟について私がこの際考へて頂きたいことは、一軒の家の經濟、一人の損得といふことを超越した、もつと大きな立場から利害得失を考慮して頂きたい、といふことゝ、もう一つはこれまで物の價値を金錢を通じてしか考へなかつたのを、物そのものを有效に使ふ、物そのものゝ値打を考へるといふことゝです。

◇……◇

私共は學校で習つたのでも家庭で敎へられたのでも經濟といへば自分の家或は自分一人を基礎にしてその利益を守れと敎へられて來ました、なるべく自分が損をすまい、利益を獨占しよう、自分の支出に對して出來得る限り大きな價値をとり込まうといふのです、そのためいつの間にか自分の利益を守るのあまり、人の利といふことを考へないやうになりがちです。

その上、物の本當の價値といふものを一度貨幣に換算しなければ考へることが出來ないやうになつてゐますので、經濟といふとすぐ「お金を少く使ふ」「お金をためる」といふことになり、その反對に直ぐ目に見えてお金を出すのでなければ物を粗末にすることなどは一向に平氣で氣にかけないやうになつてゐます。

◇……◇

早い話が電燈を定額燈でつけてゐる時とメートル制でやつてゐる時とでは人々の心構へがちがひます、メートル制の時はメートルが上ればそれが早速料金にさしひゞきますから、皆無駄をすまいと心がけます、しかし定額燈になるといらない時に消してみてもお金は少くなりません、反對に夏の眞晝つけツぱなしにしておいても一定の料金以上にはとられません、それだから必要に應じて消したり點したりする面倒なことなどしようとしません。

が、こんな事はずゐぶん間違つた事だと思ひます、一軒々々の家を土臺にして考へたらいらない時に電燈をつけておいても消しても支拂ふ料金は同じことでせう、けれども電氣そのものは大變な無駄になります。

◇……◇

水道の如きも大連の如きは全部メートルによつて給水してゐますがもし內地のやうに放任給水といふものがあつたとしたら供給する側も需要者側もお金は同じだ、うちは損にはならないと、水道の栓の破損も給管の破裂も水の流れ出るまゝに放つて置くといふ結果になるでせう。

滿日婦人團 更生して大活躍
新幹事と制定の內制

滿日婦人團は時局柄創立當初の內規に改革の必要を認め既報の通り去る二十七日午後一時半から滿鐵社員倶樂部において總會を開き、次の內制を制定し今後は更生の滿日婦人團として內外共に一層の充實と活躍を期することになりましたが團員互選の幹事七名のうち五名は舊幹事森本喜美惠、牧野喜美子、小川喜代子、福田道子、高山須磨子の各夫人が留任することゝなり、新に一乘元子、宮崎文子さんの二名を新幹部として選擧しました、尚舊團員は一先づ全部解散の形にして新內制に依り新に入團を許可することになつてゐます

滿日婦人團內制

第一條　本團は滿日婦人團と稱す
第二條　本團は婦人の保健、文化知識の向上及團員相互の親睦を圖るを以て目的とす
第三條　團員の定員は百名とす
第四條　入團希望者は幹事の紹介に因り定員以內に限り隨時入團するものとす
第五條　團員は本團の事業經費充當の爲年參圓の團費を納入するものとす但し團費は一回又は二三回に分納することを得
第六條　本團の事務所を滿洲日報社內に置く
第七條　本團に左の役員を設く（任期は一箇年とす）團長一名、幹事一〇名、理事若干名
第八條　幹事の內三名は社內より七名は團員の互選に因り決定す
第九條　團長は滿洲日報社長之に任す
第十條　理事及社內幹事は團長之を任命す
第十一條　本團の目的を達成せんため幹部會を設け事業を遂行す
第十二條　幹部會は團長、幹事を以て組織し團長之を決す
第十三條　理事は本團の諮問機關とす
第十四條　團長は必要に應じ幹部會を招集するものとす
第十五條　本團に關する必要なる制度は幹部會に因り決定するものとす

子達への關心
偏食と虛弱兒童
先生から注意して貰へ

◇…虛弱兒童に對する榮養問題が喧しく叫ばれてゐますが、虛弱兒と呼ばれる兒童の多くは神經質で偏食のきらひがあります、家庭では偏食させぬやうにといろ〳〵の物を與へてもその努力は子供にむくいられず大抵はお母さんの方で長い間には根負けして段々偏食の傾向を深くしてしまひます、これでは榮養問題を學校で社會でどんなに叫んでも何の效も擧がるものではありますまい、で偏食を防ぐ最もよい法は……

◇…幼稚園に、または小學校に通學する兒童でしたら先づその先生にそのことを打ちあけ、先生にそれとなく注意して戴きますとそれまで極端に嫌つてゐた食物も少しづゝ食べ馴れて、終には何でも好き嫌ひをしない樣になること妙です、偏食は相當大きくなりますと誤魔化しが利きませんが幼少時代はそれがうまく利くのでこの點を利用して子供の偏食矯正に頭を惱ましてゐるお母さん方は幼稚園或は小學校の先生方と充分聯絡をとつて、この筆法で矯正される方が最も早く效果を擧げることができませう、斯うして兒童の偏食を矯め好成績を擧げた例は幼稚園にも、小學校にも少くありません（大連伏見臺小學校堀口氏談）

寫眞の說明

（1、2）は比翼子雛（3）は海幸雛（4、5）は鷄卵雛（6）は曉雛、カットは上、下とも鳥の子雛です。

チカシツヘ、オリテミルト、マダダレモキテヰマセンガ、アシアトガ タクサン、イリミダレテヰマス。イヨイヨアヤシイヒミツガアルニチガヒナイゾ。

トケイヲミルト、チヨウド六ジデス。ミンナガ、アツマツテクルマデニハ、マダニジカンアリマス。サテ、ソレマデミツタンモポンコモタイクツデス。

ヘヤノカタスミニアツタ、オ、キナタルニアナガアイテヰルノヲ、ミツケタミツタンハ、ソノタルノムキヲカヘマシタ。ナカデヒトヤスミスルツモリデス。

タルノナカヘ、ハイルトミツタンハ、イイキモチニナツテ、ヰネムリヲ、ハジメマシタ。ダイタンナミツタンハ、サスガ ニホンノコドモデスネ。

肉食の際は野菜やくだ物を
臟物や骨など併食すれば冬の榮養缺陷を充分補ふ

子供の身體が大人のそれとちがふ點の一つはそれが現に生長しつゝあるといふことです、生長とは身體實質の增生することですから、この爲には是非蛋白質が必要であるのは明かです。子供にとつては肉類の蛋白質の方が植物性のそれよりも同化し易いのですが幸ひに滿洲は肉が豐富で値段もやすいから大抵の家庭でもこれに不足することはありません、しかも反對に滿洲の冬は野菜や果物が乏しくその値段が高いために自然野菜よりも肉といふ風になり肉食過剩の傾きになり易いのです、こゝで忘れてならないことは

肉類は必ず野菜類と平衡をとつて攝取しなければ酸血病の原因となり却て有害なのです、これは肉類が酸形成の食品であり同時に無機物やヴイタミンに不足してゐるからです、この點は肉食にあまり慣れない日本人の特に注意を要するところです、こゝに肉食動物や年中ほとんど肉食ばかりで生命を維持してゐるエスキモー人種が大變壯健であるのは、私共日本人が肉食といへばほとんど肉の部分ばかりを食ふのに反して、彼等はヴイタミンを多量に含んでゐる內臟や無機物に富んでゐる血液や骨までものこさず食べてしまふからです、此處に於て

私共は肉食と共に野菜や果物を攝ることに努めると同時に、滿洲國人等が實際行つてゐるやうにもつともつと臟物を利用し魚を用ふる時にはその骨も一緒に食べるやうに調理法を研究すべきです。そして目刺しのやうに骨も內臟も一緒に食べられる榮養價の高い魚を下等だなどと蔑すむあやまつた習慣を捨てたいものです、かうして臟物や骨等を併食することによつて野菜や果物に惠まれない滿洲の冬の榮養缺陷を充分補ひ得るのです（[illegible]一郎博士談）

飯櫃の見分け方

◇…飯櫃を作る主な木材は檜、さわら、杉で、なるべく目の通つた節などのないもので相當厚みのあるものが良品です。又一般には外の金たがの厚い薄いや、幅の廣い狹いによつても見分ける事が出來ます、玄人が飯櫃を呼ぶのに八丸とか十二丸とか申しますが、これは飯櫃の眞鍮輪の目方を標準にしたもので、八丸といふのはその一尺の目方が八匁で、十二丸は一尺の目方が十二匁あるといふことで、輪の目方の重いものほど木質に加工に吟味されて居り從つて値段も高いのです。

◇…次に二升入とか三升入とか申しますのは決して實際の容量ではなく、二升入と稱するのは約一升五合、三升入といふのは二升五合見當しか入りませんから新しく求める際には五合づゝ餘分に加算して買はないと困ることがあります。

滿日各地版

流感季節に乘じ不正な賣藥を行商
甚しいのは賣藥を僞造賣り歩く
奉天署で徹底取締り

【奉天】最近流感のシーズンに乘じて不正な賣藥を行商するものあり奉天署ではこの不良行商人を搜査中であるが大阪市南區勝風堂の販賣に係るうどんや一夜藥は古來うどんやで賣られ感冒に效果があつた處より近頃大阪本舖から派遣されたといふ販賣員がこの勝風堂の風藥を僞造してしかも袋十服入りの小箱等一見本物と見誤れるものを市内うどんやに賣りつけてゐるものあり奉天署に於て試驗の結果右は全然僞物であることが判明した、之がため衞生係ではその藥……

井上司令官 撫順を檢閲

【撫順】井上守備隊司令官は初年兵檢閲のため二十九日午後五時三十五分着列車で天谷第二大隊長其他を伴ひ來撫、筑紫館本店に一泊三十日當地守備隊にて川上隊長以下を檢閲訓示するところがあつた

隈崎部隊に育成校生の激勵
「新聞を見ては思ふ」こと

【鞍山】鞍山守備隊隈崎〇隊が三角地帶匪賊討伐に出動し岫巖城内にあるのでこれに對して大連滿鐵育成學校の生徒から熱烈なる激勵の手紙を贈つたが原文左の如し

（前略）皆樣方の匪賊討伐の苦心實に言語に絕したものなるを思ひ心から感謝の他は御座いません、私達は日々新聞紙上隈崎〇隊の名を見る度鞍山の兵營で御目に掛て種々親切な御世話になり且つ勇壯比無き討伐談をして下さつた懷かしい皆樣の御顏を思ひ浮べては此上もなく賴もしく思ひ又ほんとうに斯う云ふ方達こそ我日本帝國の生命の鍵を握つて居られるのだと無量の感慨に打たれて居ります、それにどうして銃後の私達默せずに居られませうか、銃を握るのも國の爲めなり、私共がペンを取るのも其の氣持ちは均しく國の爲であります、此度は岫巖の攻擊に五千にも餘る匪賊の襲擊を受けたにも拘らず一週間の長きに亘つて塗炭の苦しみを嘗めつゝ善戰遂に之を完全に擊退された獻身的努力と強い魂の力には私等ほんとうに感激と感謝の他は御座いません、こゝに我日本帝國の生命線を死守しそして東亞平和の赫たる皆々樣の御奮鬪を感謝すると共に銃後の私達學生の氣持ちをお察し下さいまして層一層のお健鬪をお祈り致す次第で御座います、最後に〇隊長殿以下皆樣の御健康と御活躍を遙かに大連の地よりお祈り致します

隈崎部隊の凱旋自祝宴

【鞍山】岫巖城附近の兵匪討伐に幾多の功績と武勳を輝かした鞍山守備隊第〇中隊長隈崎大尉以下各將校下士連は二十八日夜中隊本部に於て凱旋自祝の宴を催したが、警察署の朝刑事等も加はり諸勇士の隱し藝百出し戰爭談に花を咲かせ頗る盛會であつた

三州人會の慰問袋

【瓦房店】瓦房店には鹿兒島縣宮崎縣の兩縣出身者にて三州會を組織し現在會員百十一名會長に土屋國藏副會長中村滿造常任幹事に地方事務所勤務上原伺正氏を推し會員相互の親睦智德向上思想改善を計り社會事業に相當貢獻しつゝあるが今回第〇〇團が嚴寒の滿洲にあつて我が生命線を守り獰猛なる匪賊と鬪ひつゝあるのでこれに感謝の意を表し慰問袋を送ることゝなり代表者二名百袋を携へ派遣することゝなつた、因に同會は昨年十二月第〇〇〇〇隊へ金百圓第〇〇〇〇隊に金一封を寄贈した

森本警務課長

【撫順】關東廳警務局森本警務課長は地方事情視察のため二月三日來撫する由

奉天のモダンガール 女性は語る（3）
セールスガール
先づ支那語を學びたい

學窓から街頭へ！東京から奉天へ！の若き女性の見事なジャンプに俄然時代の瞳が向けられた、滿蒙毛織デパートの午後四時、アラ變ドバック、ホットケーキのオンパレート、魅惑的な商品の展開するなかから長尾千代（二〇）さんをピックアップする

……なが奴がウインクしてゐる、セールス孃のSOS、でもね、彼女たちは期かよ、そして未知の世界への興味に一パイだ、ネクタイ、ハン……

○とてもお忙しいやうですね
長尾 午前中はそんなでも御座いませんが、十二時頃から三時頃までが一番こみますの
○止めた人があるつてほんとうですか
長尾 いゝえ、止めた方など御座いませんわ
○東京で考へてゐたほど立派でもなく、それに待遇が惡いといふのでダンサーや女給になつたものがだいぶあるつて話ですが
長尾 嘘ですわ、東京の新聞にもそんなことが書いてあつたといつてこの間ウチから心配して手紙が來ましたが、そんなこと決して御座いませんわ
……
○かうして働いてゐても憂鬱になるやうなことありませんか
長尾 まだそうした氣持になつたことはありません、とても面白う御座いますわ
○働くことに深い意義を感じませんか
長尾 さうですね、でもまだ働くやうになつて間がないものですからそんなむつかしいこと判りませんわ
○勉强したいとは思ひませんか
長尾 今までは慌たゞしくつて大がい九時頃までお仕事をしてゐましたから暇といふほどのものはありませんでしたが、近ごろだいぶ落ついて來ましたからこれからはそうした餘裕を見て勉强したいと思つてゐます
○どんなことを勉强したいと思ひます
長尾 さうですね、滿洲へ來たのですから支那語を是非學んでゆきたいと思ひますわ
○ではある時期が來たならやはり內地へ歸るのですか、滿洲に永住する氣持はありませんですか
長尾 內地に歸るつもりでは居りますが、今後の事情によつては此方に永住しても良いと思ひます
……
○あちらで思つてゐたやうに滿洲は良いとこですかね、寒いとこでせう
長尾 寒いことなどなんとも思つてはゐませんわ、でも詳しいことなどまだ判りませんわ
○此方へ來てからの印象は……
長尾 滿洲はなんとなくのんびりしてゐますわね
○滿洲國が生れたことについてなにか考へたことありませんか
長尾 それは滿洲國が生れてよかつたと思つてゐます
○どうしていゝと思ふのですか
長尾 さあ、どうしてッて……
○あなたは結婚の相手にどんな男をえらびますか
長尾 判りませんわ、そんなこと考へたこと御座いませんもの、でもさうですわね、男らしい男がよろしう御座いますわ
○男らしい男と言ひますと
長尾 なにごとにもはつきりとした人でせう、丈などは高い方がよろしう御座いますわ……
○あなたの理想は
長尾 たゞ働きたいと思つてゐたのが、かうして働くやうになつたものですから今のところは夢中で働いてゐるだけで、これから落ついて來たならまた新しい希望とか、理想が生れて來るでせう

湯崗子衞戍分院
新裝成つて患者收容

【遼陽】遼陽衞戍病院湯崗子分院は昨秋來新築中の處請負人の努力で期限前に竣工本年一月一日より開院して居るが收容患者數は六十名である、現にハイラルで蘇炳文の爲め監禁された藤枝少佐を初め四十五名の傷病兵が收容されて居る、同院は工費七萬餘圓で敷地三千三百坪建坪三百坪此の外軍醫、看護官等の官舍があり周圍は塀を廻らし匪賊等の襲擊にも備へあつて傷病將士の滿洲に於ける唯一の療養所である（寫眞は其の全景である）

支那服着流しで吉田大將の見物
規模の大は全く愉快ですと
無邪氣さうに撫順へ

【撫順】關東軍顧問吉田大將は二十九日午前十時十分着列車で特務部杉本中佐外一名を伴ひ來撫、久保炭礦長其他の出迎へを受けて直に自動車にて中央事務所に入り久保炭礦長より炭礦事業の概要と現勢に關する說明を受けて炭礦ホテルにて晝食を喫し更に古城子露天掘及び製油工場、火藥工場等の現場を視察し午後四時十分奉天に向つたが、撫順驛貴賓室に訪へば支那服にステッキ一本といふ輕裝の將軍は語る

いやほんの見物ですよ、書類や口頭だけで聞いてゐてもさても本當のことは解らぬので暇の折現場を見て置きたいと思つて來たまでゝす、撫順には大正十五年頃奉天工廠の造築指導の折ほんの二時間ばかり立寄つただけでしたが今日は炭礦長に案內して戴いてすつかり見物しましたが思つた以上に施設もとゞき規模も宏大で愉快でした、昨日は本溪湖を今日は撫順、明日鞍山の製鐵所を見て一度新京に歸り十日ばかりしてから約一ケ月ばかりの豫定で上京します云々と語りつゝ旅行にはこれが一番ですと話題を支那服に移しながら本職の炭礦以上に毛皮のエキスパートである久保炭礦長に裘毛を鑑定をして貰ひ貂狸だと鑑定されて一層嬉しさうに着衣の裾をもてあそぶ等飽くまで無邪氣さうに童顏をくづしてゐた

小學生氷上競技

沿線小學校兒童氷上競技大會は絕好のスケート日和に惠まれ二十九日の日曜奉天國際の運動場リンクにて開催され各校とも必勝を期して涙ぐましい活躍を試み好記錄續出し殊にA組男子千六百米突リレーに於て大和校は三分三秒五といふ新記錄を作り在滿小學兒童として大いにその氣焰を吐いた（寫眞はA組男子リレー）

子供を脅迫 留守宅から强奪
鞍山鐵西に滿洲人强盜

【鞍山】二十八日午後九時三十分頃鞍山鐵西市場雜貨商劉中義方に客を裝ふた滿人が來店し突然懷中から支那ナイフを取り出し留守居中の子供二人を脅迫し金票二十圓大洋四十元在中の木製金箱を掠奪し鞍馬町方面に逃走した、急報により北六番町派出所並に本署司法係等約二十名が出動し犯人搜査の結果容疑者一名を逮捕取調べ中である

作業中に三人重傷

【鞍山】二十八日午前十一時四十五分鞍山製鐵所大孤山採鑛所現場において採鑛作業中二百三十米突切羽において鑛塊轉落し三人の苦力がその下敷となり重傷を負ひ滿鐵醫院に收容したが頗る重態である
全玉山（四六）張鴻福（二五）艾德明（二四）

作業中卽死

【撫順】新屯採炭所華工宿舍一九號採炭華工苗連齊（三〇）は二十九日午前七時頃同坑內で作業中天井落盤下敷となり卽死した

僞密偵捕はる

【奉天】朝鮮平安北道生れ奉天南市場史金龍（三〇）同西市場居住權成鳳（二〇）の兩名は憲兵隊の密偵と詐稱して各所で恐喝金錢を詐取しつゝあつたので商埠地憲兵分隊に檢擧され目下餘罪ある見込みにて嚴重取調中である

旅順放送

▲中央町內會新年總會は二十八日午後六時から萬年富に於て開催石井、三井正副總代より收支決算業務報告の後開宴裡仲野嘉與作氏起つて事變以來晝夜の別なく寒暑を衝いて町旗を樹て歡送迎に從事せる荻野翁の功績を稱へ一同と共に乾盃歡談笑語裡散會した、七年度決算の結果は收入金四百八十二圓十一錢、支出金四百十四圓十八錢、差引殘額六十七圓九十三錢であつた
▲昭和園では二日、三日の兩夜入江たか子主演の「白蓮」並に斷然人氣の中心たる嘆きの結婚「初夜に鳴く雉」を上映する
▲大島町八荻山照吉氏方では二十三日長男啓男君が出生

各地片々

◇遼陽 遼陽昭和通陸軍用達商土井國次郎氏は警察署にラヂオ一臺を寄附したので數日前取付けを了したと
◇瓦房店 埼玉縣川越中學校配屬將校に轉任した元瓦房店守備隊長松井卯吉少佐に對し瓦房店官民有志より記念品を贈呈したるに同氏より今回越智地方事務所長宛官民各位に禮狀を贈つた

會と催し

●小學校スケート大會【金州】金州小學校では二十八日午後一時より同校リンクにてスケート大會を催したが盛會であつた
●撫順「思ひ出」披露宴【撫順】市內西一番町元クロンボ跡に開業したカフエー「思ひ出」では二十九日開業披露のため記者團外關係有志を招き披露宴を催した

山海關戰鬪美談（五）

負傷せる身で
第〇〇〇〇隊高橋上等兵

君は昭和八年一月三日〇隊山海關攻擊に際し右第一線中隊右小隊の輕機關銃射手として最も頑強なる六角堂の敵機關銃に對し猛射を浴びせて中隊の攻擊を容易ならしめ居たが不幸にも一彈來りて上等兵の頸部を擦過した、依つて分隊長は射手の交代を命ずるも「傷は淺くあります仇を取つてから交代します」と云つて益々勇氣百倍して射擊を繼續した、此の狀態を目擊した他の兵は之に勵まされ敢然として前進し、遂に六角堂附近の距離迄肉薄して敵側防機關銃を制壓し中隊の攻擊を進捗せしめたが、出血多くして射擊困難となつた爲始めて射手を交代し、國旗を持つて前進したがその時中村上等兵來つて繃帶の上、後退する事を勸められたるを以て、此の國旗は中隊の魂である、山海關占領迄は決して離してはならぬといつて該國旗を中村上等兵に渡した

◇

右の行動は中隊一般の士氣を鼓舞したばかりでなく、中隊が六角堂占領の動機を與へたもので眞に沈着勇敢斃れて後止むの精神は一般の模範とするところである、倘上等兵は入營以來一意專心軍務に精勵し、補助看護兵教育助手の命を受くるや克く教官の意圖を奉じ懇切に教育し、その成績優秀にして混成〇團として滿洲に派遣せらるゝや常に積極的に事に當り衆の模範であつた

重責を果す
第〇〇〇〇隊中村上等兵

右の者昭和六年一月十日步兵第〇〇〇〇隊に入營するや體弱者として卽日歸鄕を命ぜられたるも、日本國民の義務なり今鄕里に歸還するは男子として面目なしと歎願して其の入營を許さる、入營後一意專心軍務に勉勵し、自己の體弱なるを顧ず常に進んで難局に當り衆の模範たり、偶々昭和六年十月滿洲事變突發し混成〇團の出動となるに際し、體弱なる爲編成の選に漏れん事を虞れ、歎願に歎願をなし出動を命ぜらる、爾後積極的に軍務に從事し數度の討伐に際しては分隊長或は斥候長として難局に當り部下を鼓舞し、又上等兵候補者教育助手を命ぜられるや克く研究し周到なる教育をし以て中隊の骨幹として盡力をした

◇

昭和八年一月三日、〇隊山海關攻擊に方り第〇中隊右第一線小隊の分隊として六角堂に向ひ攻擊中中隊は敵の彈巢內にありて前進容易ならず、中隊長は直に側防機關の細部に關する偵察斥候を派遣せんとせし時、上等兵は進んで志願す、中隊長はその熱烈なる態度に感激し斥候長として其任に當らしむ、上等兵は部下を激勵し敵火を潛りて側防機關を偵察し、直に中隊長に報告せり、後該報告を大隊本部に報告せんとしたが、時あだかも敵は重迫擊砲及各種火器を以て猛射中なる爲大隊本部との連絡容易ならざる時、復も進んで傳令としてその敵彈下に身命を賭して此情況を報告し、該側防機關を砲兵を以て破壞せしめ中隊の突擊を有利ならしめた

◇

上等兵は報告終るや速かに中隊長の許に歸らんとし、途中高橋上等兵の國旗を取り之を持ち中隊長の位置に勇躍前進中、一彈來り下腿貫通す、然れども所持せる國旗は之を離さず前進を繼續せんとしたが再び立つ能はず、依つて此の國旗は中隊長に渡し負傷の手當をも顧みず毅然として銃をとり、時偶々六角堂東側に現れた、敵輕機關銃を射ち斃し、中隊の突擊を容易にした、その行動は實に責任觀念の旺盛と、誠忠よりの發露に依るもので眞に軍人の龜鑑と謂ふべきである

滿洲日報

第四項移行阻止の爲 必要以上の讓歩不可

滿洲國否認以外は緩和の用意 わが政府最後的回訓

【東京三十日發】帝國代表部よりの請訓は三十日午前外務省に到着したが右は「滿洲國否認條項の削除を固執せば四項移行の外なきも默過してよきや」と最後態度につき重要請訓をなし來たものである右に對し外務首腦部は午前十時より協議し午後三時內田外相參內御裁可を得て直に松岡代表に左の回訓を發する事となつた

一、昨年十二月の決議案に對する帝國の修正要求は今日に至るも何等變更せず、然し帝國は和協の希望を拋棄せるに非ず　滿洲國否認條項以外は緩和の用意あり

一、但し嚴然たる既成事實たる滿洲國を總會が否認せば三項の和協が失敗するも讓歩の意志なし

一、右の結果四項に移行するも恨れず依つて敢へて第四項移行阻止のため必要以上の讓歩的處置に出でざらん事を望む

第三項に還元の餘地

わが代表部からの請訓

【東京三十日發】昨日ジユネーヴの代表部から外務省へ到着せる十九ケ國會議形勢報告と請訓電報左の通り

十九ケ國會は十五條三項を放棄して四項の手續を着々進めてゐるが我代表部がサイモン英外相ドラモンド總長等と折衝して得たる印象では大國の關する限り十五條第三項に還元の實現餘地はあり第四項適用は我聯盟脫退に接近する故飽迄も之を阻止して第三項適用で處理せしめる必要ありと思惟する依つて別項請訓を發し回訓を求める譯である

請訓要旨

一、十二月十五日決議草案第十四項の交渉委員會中米露招請削除は無論第六項該委員會の權限を紛爭處理に貢獻するとか補助するとか字句修正で妥協されたし

二、同決議案第六項交渉委員會の任務に關し同委員會がリツトン報告書第九章の十原則に準據して和協を爲すべしとする件に就き第九章が審理の參考となると云ふ意義に解釋し得る樣修辭を加へる事に依つて妥協の可能性あるを以つて此の點また讓歩ありたし

三、理由書第九章末項滿洲現政權維持及び承認は問題解決と見做すを得ずとの旨を議長宣言形式で聲明せしめその代りに我方は留保宣言し議長宣言案効果を減殺する事にしたい

なほ繋ぐ一脈の望み

【ジユネーヴ廿九日發聯】聯盟最高筋より確聞するにドラモンド氏が昨日杉村次長へ和協絕望を明言したのは十九國委員會と板挾みの立場が然らしめたのだが、大國筋では本日のドラモンド氏との私的會談の際にも第四項に行かずに濟ます方法ないかと尋ねた者もある模樣で、滿洲國否認條項削除は不可能だが名案あらばその修正は考慮せんとして居るので日本側も第三項の扉を閉ざし居らぬ關係上交渉餘地を存する譯で東京よりの回訓次第で、この點につき一展開起り得るやも知れずとの觀測有力である

回訓の到着を待ち 代表部は靜觀

それ迄の方針打合せ

【ジユネーヴ二十九日發】我が三代表は二十九日午前十時より四十分に亘り今後の凡有る場合に對し處すべき完全な準備につき打合せをなしたが今や東京よりの回訓次第それに基き行動を起す準備は全く整ふに至つた而して昨夜の請訓は極めて重大なるものであるが回訓着は一日又は二日となるを豫想しそれ迄十九國委員會と折衝を要する場合は左の方針で進むに決した

一、ドラモンド、杉村兩氏の確言に依り第三項の和協絕望となつたが名目上和協も放棄されてゐぬから問題の中心たる**滿洲の現狀否認條項を修正する名案が出來た時は何時でも考慮を拂ふ雅量を示す**

一、九國起草委員會の進行に對しては成行きを靜觀し若し報告內容が內示されれば意見を述ぶるも然らざれば出來上るを待ち若しこれが國策に反する場合は最後決定を具體化するのみ

全國町村長會議から感謝電

【東京三十日發】本日の全國町村長會議は午後ジユネーヴの松岡代表に宛て町村長會議の決議を以つて感謝激勵の電報を送つた

九年度豫算は更に赤字が增大せん

議會の質疑應答から

【東京卅日發】非常時大豫算は連日議會で論議されてゐるが議員と政府當局との今日迄の質疑應答で明かになつたところを要約すれば

一、時局匡救費　一先づ九年度で打切る筈だが其後之に代るべき救濟策を有するとの確信なきことこ

一、滿洲事件費　昭和十年か十一年から減少させ度い希望だが尚相當額を經常的に要すること

一、兵備改善費は國防充備繼續費の殘り四億一千二百萬圓の內八年度に既に經常の一億百萬圓を除き九年度以降の分三億一千萬圓の範圍內で賄ひ度い希望であるがこの繼續費は昭和十一年度迄も續いてゐるので思切り之を切上げて尠くとも昭和十年度か十一年度に完成し其後彈力性ある國防計畫を樹てること

一、公債の低利借換も財政上の足しになるやうな効果を擧げるは困難なこと

各國赤字總まくり

黑字を誇る英と濠洲

佛國の補塡策

何事でも世界一のアメリカが世界一の赤字を擁して苦しんでゐるが其の他の諸國はどうか。

アメリカは昨年度に於て五十七億六千萬圓の大赤字を出し本年度(本年六月末を以て終る)に於ても三十二億九千萬圓の赤字を示してゐるが、世界の大國フランスも御多分に洩れず的赤字で惱んでゐる。

重要法案の議會提出遲延す

爲替管理法案は近く提出

今議會に政府より提出すべき各種法案中最も重要なる法案は內務省所管の衆議院議員選擧法中改正法律案、大藏省所管の外國爲替管理法案、農林省所管の米穀統制に關する法律案、農村負債整理組合法案、商工省所管の製鐵合同會社に關する法律案、鐵道省所管の鐵道敷設法中改正法律案等幾多重要案件を數へられて居るが、以上のうち、外國爲替管理法案は大體成案を得たので近く提案の運びに至るであらうが、その他の各法案は尚は關係各省との間に未だ完全な一致を見ないため早くとも二月初旬提案となる模樣である、又右の外農林省所管の農業保險法、農產物保險法、肥料法の三大法案は目下提案の運びに至るや否やは全然未定である

▲外國爲替管理法案

金の輸出再禁止以來我國の爲替相場は漸次下落の一途を辿り遂に昨年十一月末には二十弗に低落し、その後資本逃避防止法案の運用に依つて、漸く二十一弗見當を維持して居る現狀である右につき曩に高橋藏相は「金の輸出を禁止して居る時に爲替相場が下るといふことは蓋し已むを得ないことであつて、人爲を以て下落を阻止することは至難であり格段の方法はない」と自然放任主義を主張したのであるが、爾來四圍の情勢は何時までもかくの如き無爲放任の態度を持續することは許されないこととなつた

◇

即ち最早これ以上の低落は我國民經濟の全般に對からざる弊を生ずることゝなり、且つ無制限なき爲替相場の低落は遂には我經濟の根柢を覆へすの虞あるに至つたので、爲替相場の低落をこの程度に喰ひ止めるといふことが、一般の輿論となり同時に政府も亦この趨勢に鑑み本法を提出するに決意したのである、本法の目的とする所は大體、爲替業者間における爲替賣買による爲替相場の動搖を防ぎ、爲替思惑による見越輸入を制限し無爲替輸出を取締ると共に輸入品の品目數量の制限により我國爲替賣買の減少を企圖するものである

◇

山崎領事入京

【東京三十日發】昨冬ホロンバイル事件で蘇炳文のため監禁された邦人救出に幾度か死地に陷つた前滿洲里領事山崎誠一郎氏は卅日午前八時半東京へ歸着し直に外務省に出頭し滿洲里の情況を報告した

一、インフレ振興で物價騰貴

一、歲出豫算膨脹の運命で現に海相はそのために追加豫算提出を仄かしてる

以上から見て我財政は茲數年間均衡恢復兆候極めて尠く寧ろ歲出增大騷念さる殊に九年度豫算は本年度以上に膨脹すべき必然性あると共に歲入に於ては益々赤字額が增す運命にある事が暴露された

鈴木內閣の出現を妨害する策動警戒

政友會次期政權對策

【東京廿九日發】政友會は議會終了後現內閣と政權の圓滿なる授受が行はれるものと期待し政府の致命的問題に觸れるを避けて居るが軍部の支持する山本內閣、平沼、武藤兩氏のフアツシヨ內閣、清浦、內田兩氏の齋藤延命內閣その他貴族院を中心とする宇垣內閣等ありて鈴木內閣出現を妨害せんとする策動行はれ默過すべからざる情勢にあるので政友會首腦部では種々これが對策を講じて居るがたまたま、これが候補者の一人宇垣大將に關し最近總督府內司法官の間に問題起り元檢事正中野俊助氏を首め全司法官擧つて總督排斥運動を起せる事實あるに鑑みこの機會を逸せず宇垣大將に一擊を加へ將來の進出を未然に防ぐ要ありとしこれが準備として三十日午前九時半院內に臨時總會を開き席上中野氏と關係深き鳩澤總明氏を招き詳細の事情を聽取しその結果により小野寺章氏をして豫算委員會に質問をなさしむる豫定である

有利な展開を圖り 民政黨も對策善處

【東京二十九日發】民政黨は豫算案を始め政府提出の重要法案は大體承認成立に努める方針のもとに審議を進めてゐるが最近政局の前途に對し種々風說が流布され殊に一部に傳へられる齋藤、鈴木兩者の間に政權の圓滿なる授受諒解說が無根なりとしても高橋藏相が議會閉會後掛冠し、これが致命傷となつて現內閣總辭職の已むなきに至るであらうとの說をなすものもあり政局の前途は頗る憂慮すべきものがあるのでこの際政友會その他各方面に於ける裏面策動を警戒すると共に將來の政局に對し自黨に有利に展開するやう善處することとなつた

る農村負債整理、鐵道敷設法案其他諸法案に對しても單に藏相、農相の面目問題といふが如き事なく大局から政府援助の立場に立つて無疵で衆議院を通過せしめんとするもので此等の事實に見て政府と政友會の關係は首相と鈴木總裁との會見以前と比較し急轉回を爲してゐるため議會後の政權移動に對し何等かの默契ある如き風說を生じ一方政界において種々の策動が行はれてゐるので政友會幹部は此等の成行を充分警戒しその推移を注視してゐる

政友妥協的態度

政權移動策動を警戒

【東京三十日發】政友會の對議會態度は先般齋藤首相と鈴木總裁の會見を一轉機として頗る妥協的に傾き、本會議でも豫算總會でも至く御座なり的質問を爲すのみで惰氣滿々たるものあるが、政府の急所と見らるゝ宮中における首相の失態問題、統帥權問題、司法官の赤化問題等に對しては不問に附する方針であり、又近く提案され

胸間にマイク

貴族院新風景

【東京三十日發】貴族院では豫て本會議々場で擴聲機を通じ發言や議員演說を徹底せしむる準備を整へてゐたが三十日の本會議諸般の報告をするに胸間に小マイクを附けて報告したところ議場の隅々まで響き渡り耳の遠い人連も大喜びで同和會の阪本助君は次の演說に早速利用

兒童虐待防止法律案提出

實施期は今秋九月頃

【東京三十日發】內務省が今議會に提案すべき「兒童虐待防止に關する法律案」は現內閣唯一の社會政策的保護立法として各方面からその成立を期待されてゐるが內務省は曩に右法案實施に伴ふ施設費兒童收容に要する經費を計上し藏省に要求したが最近に至り藏省は非公式に右經費支出を承認したので近く閣議の決定を經て愈よ二月中旬頃に議會提案に決した、その骨子は左の通り

滿洲問題有志會小委員會

映畫國策は政府で研究中

紀男の質問に對し首相答辯

貴族院本會議(三十日)

【東京三十日發】貴族院本會議は午前十時十四分開議、引續き國務大臣に對する質疑に入り首相出席せるより前回保留の紀男登壇政黨淨化論を繰返し

紀男　首相が議會前兩黨總裁を訪問した事は何と辯解するか黨淨化の叫ばるゝ折柄政界を暗くするであらう

と首相を責め轉じて映畫國策論を高調し年々莫大な輸入額に上る

日本の非常時

稅制改正が具體化か

增稅問題から

馮占海軍移動か

包の家族監禁

社說

段祺瑞の南下

段祺瑞が先日南下した事は支那政局の爲めに重大問題たるに相違ない。隨つて日本にも、其の動き方如何によつては、何等かの影響があるかも知れない。等閑視すべからざる所以である。段祺瑞は先年執政の椅子から顚落されて以來、天津に蟄居し復た世事を問はなかつた。國民黨政府の世になつてからは尙更佛書に隱れ訪客を避けてゐた。日本人と共に策謀するとか安福派の再擧を謀るとかの嫌疑を避けんが爲めである事はいふまでもない。併し動亂毎に問題の人となり、而もいつも消極的に噂は立消えとなつた。そこで世間では、當年の北洋軍閥並に安福派新交通系を瞞れた大御所も、漸次兵力を失ひたる今日では、最早何事をも爲す事を得ないと考ふるに至つた。段自身でも、今は自分等の如き時世後れの者の出る幕ではないと公言してゐた。併しながら、數年の靜養に身心共に健康になつたのも事實だし、本人も、相手によつては、國家が若し自分を必要と爲す時機あらば、敢て出山を辭せずと稱して、暗に乃公出でずんばの意氣を示してゐた。蓋し國民政府の行詰りが漸次明瞭になつて來るのを看取したからである。

◇

段祺瑞は初めから親日派として知られてゐる。故に國民黨の世と人とには疎んぜられ、日本人には親しまれる傾向がある。さりとて矢張り中華民國の人である以上、それ相當の考はあるものと見ればならぬ。而して吾々の耳に入る消息は兩方面から來る。一は直接に段氏に面會した日本人から出るものと、國民黨側の面會者から出るものである。此場合には事實其まゝもあり、推測もあり、宣傳的誇張もある。實際段氏自身も相手によりて、說く所も、顏付も、相當の手心があるに相違なく、殊に彼國の人には此の使ひ分けが甚だ巧妙である事を心得ねばならぬ。それを頭において、我々の耳に入る消息を判斷すべきである。

◇

昨年の事、張學良逐ひ出しの爲めに、段祺瑞を盟首と爲す北支將領團結が出來たと傳へられた事があつた。あの時、蔣介石から段氏に眞相を問合せて來たが、段はそれに對し、左樣な事は一向與り知らぬ。併しながら今日の國事に對して無關心で居るわけではないと返事してやつたとの事である。今日蔣介石が內外政を如何に打開せんかに思ひまごひて、遂に段氏の協力を請はんとするに至つたのも、段氏が國事に冷淡ではない事を、かれてより知つてゐたからであらう。蔣が段を呼び寄せたのは小さく考へると、恰も曾て張學良が張宗昌や吳佩孚を迎へた事に似てゐる。北支に居て反蔣（反張）運動を起されたり、日本と妥協されたりしては困るので、自己の勢力範圍內に引き込んだものと考へられない事はない。又段派の策士の中には、矢張り同樣な考で、此れによりて南京政府の猜疑を晴すがよい、而して安福派も漸次明るみに出られる樣になりたいと考へてゐる。併しながら段蔣の如き大關同士の取組に左樣な小さい魂膽が潜むとは解釋したくない。寧ろ先年孫逸仙が張作霖、段祺瑞と協同を謀つた心持と似通つてゐると考へる。

◇

此二人は必しも一身の榮辱を顧みずして、支那全體の爲めに眞面目に、內外政策行詰りの打開方法を協議せんとするものだと、吾々日本人流に解釋したい。吾人は常に日支問題打開の爲めに、我明治維新の際に於ける西鄕と勝との如き人物が出さうなものだと考へてゐる。段蔣二人が左樣な氣持になり得るや否やは疑問であるが、國家危急の際に、左樣になり得ないとも限らない。段氏南下の際の言葉にも、自ら責任を取つて斷行する者がないから國事日に非に赴くのだと慨嘆したと傳へられ相當の決心がある如くにも思はれる。その他吾人には、此兩人の所信に就きて、多少の心當りもあり、又注文す可き事もあるけれども、支那の政局として第一に考ふべきは、蔣介石には獨自の力にては到底北支を抑へる力がない事を、蔣自身も自覺した事である。第二には張學良の力にては北支を抑へる事の出來ない事が證據立てられた事である。隨つて第三には段を引つ張られれば南北の統一は出來ず、段を表面に出されれば北支の統一も困難だと思はるゝに至つた事である。第四には是れやがて南北分立の兆である事（段も同時に北方を統一する力なし）も考へられる。但し段蔣が如何なる秘策を練るにしても、國際聯盟の成行を一應見てからといふ事になる可く、當分は何等其の結果は外間に表はれないであらうと推測される。

東邊道の經濟調査
二月中旬出發
行程一ケ月一千支里

【安東電話】滿鐵、奉天省公署聯合の東邊道經濟調査計畫は屢報の如く關屋安東地方事務所長が中心となつて準備を進めてゐるが、大體政治、地理、人口、敎育、交通、商工業、農林鑛業の各部門に滿鐵省公署選拔の專門家を配しこれに安東商議、輸入組合が參加して通譯、警備員を加ふる時は五十餘名の多數に達する見込みで二月中旬安東を出發、全行程一千二百餘支里に亘る經濟社會事情を調査して三月中旬安東に歸着する豫定である

滿鐵が客車に給濕器裝置
十七列車で試驗

【新京電話】今回滿鐵では冬期客車內の空氣乾燥を緩和し旅客の快感保健を計り、且つ客車の保存を良好ならしむる爲普通家庭にあるラヂエターのやうな給濕器裝置を客車內に設置する計畫をなし、先づその性能試驗を行ひ其の結果を見て全般的に普及、益々滿鐵列車の改良完成を期してゐるが、右試驗期日及列車は一月三十日第十七列車（大連發二十二時）及び二月十一日、第十八列車（新京發十二時三十分）で何れも二等寢臺車に一輛分七個の給濕器を腰掛下に裝置、何座席中間に挿入卓子を用ひて濕度計及寒暖計を設備して試驗測定を爲す筈である

御下賜金で新京の貧民救恤
施療の內規も決る

【新京電話】畏き邊りより御下賜になつた三千圓の社會事業費については滿鐵本社において愼重考慮中のところ新京地方事務所當局內にその半額一千五百圓が配布されて來たので同事務所では協議の結果年五百圓づゝ向ふ三年間に亘り貧民救恤施療に充てることに決定し三十日午前十時より所長室に荒木所長、增田地方係長、稻葉庶務係長、宮地社會主事を始め高山新京警察署長、宮本滿鐵病院長、市橋副會長等參集しこれが割當その他につき種々打合せするところあつたが右御下賜金による救療內規は左の如くである

一、本救療の取扱ひを受け得るものは新京地方事務所管內陶家屯より新京までの居留邦人にして警察署長（警察署なき中間驛においては驛長）の貧困證明を有するもの

二、貧困患者は地方事務所長發行の救療券により滿鐵病院或は管內日本人醫院に於て施療を行ふ

三、本救療期間の限度を一ケ月とし事情止むを得ざるものに對して再詮議の上これを行ふ

四、施療院においては患者の入院治療又は一回の治療五圓以上を要するときは地方事務所長に事前報告をなすものとす

五、施療醫院は治療十日間毎に金額を地方事務所長に報告するものとす

滿洲の工業開發を語る
（1）……伍堂卓雄

最近日滿經濟統制、日滿經濟ワンブロックといふ標語が頻に唱へられてゐる。一體ワンブロックであるとか、經濟統制といふのはどういふ意味であるかと尋ねると、人々に依つて解釋が違ふ。又正反對のことをいふ人もある。先般拓相の催しで財界、實業界、學界の代表者を招集されて、この日滿經濟問題について懇談會を開かれたその時にも日滿間の統制經濟といふ意義は一體何う解釋したら宜いのか、といふことが盛んに論議されたが、はつきりした結論を得なかつたので、集まつた者の中から小委員會を組織して、拓務大臣の出された問題に對する答申を研究することになつたのである。

×

私は私見としてこの意義を斯ういふ風に考へたいと思ふ。

先づ日滿統制經濟の原則を決定するに當つて、三つの旣定の方針旣定の事實を考へなければならぬ。第一は、滿洲は日本に取つて經濟上、國防上の生命線であるといふこと、第二は滿洲國が新に獨立して、日本は率先して之を承認したといふ事實、第三は、この新興國に對しては、事變以來の實情に鑑みて、日本はその治安の維持と産業の開發とに對して重大なる道德的の責任を持つて居る。斯ういふことである。この三つの點は何人と雖も異議はなからうと思ふのである。斯樣に考へると、自ら日滿經濟統制の根本原則といふものは定まるのではないかと考へられる。

日本が工業の原料に缺乏して居つて、之を將來は主として滿洲の資源に仰がなければならぬといふことは多年定まつた國策であるのである。又滿洲は日本の大陸政策の要鬪である。軍事的に見ても、亦思想問題の上から見ても、之を死守するといふことは、わが國防上の要諦であつて、これは多言を要しないと思ふのである。

×

一昨年九月十八日事變の主なる原因は二つある、第一には我既得權益の擁護、言葉を換へていふとわが國の國防上及び經濟上の重大性が危機に瀕しようとしたのである。之を救はなければならぬといふこと、第二は滿洲三千萬の民衆が支那全體の兵亂常なき不安の影響を受け、なほその上に張家軍閥政府の飽くなき苛斂誅求のため塗炭の苦に陷つて居つた。之を救つてやらうといふことであると考へるのである。幸ひにして皇軍の威力に依つて權益擁護の目的は達せられたのであるが、同時に起つた新興滿洲國に對してはその國運の發展に對して、日本は道德的責任をどうしても持たなければならぬと信ずる。

×

斯樣に考へて、日滿經濟統制の根本原則をどう定めたらいゝかといふと、前述の通り、わが國の國防政策、經濟政策に立脚すると共に、新興滿洲國の經濟的發展を助成するにある、卽ち共存共榮主義の精神に據らなければならぬと思ふのである。

斯樣な見地から將來における對滿工業政策を考へて見ると、滿洲産業の基礎となる工業を發達せしむるためには、或は多少わが國としては犧牲を拂はなければならぬことも起つて來るのではないか、斯ういふ風に考へるのである。

×

滿洲は御承知の通りに輸出國であつて最近迄一億圓乃至一億五千萬圓輸出超過して居る。その九十五パーセントは農産物であるのである。その農産物の中でも殆ど大部分は大豆である。工業としては、撫順炭礦、鞍山製鐵所、沙河口鐵道工場、大連機械製作所並に滿鐵傍系會社で經營して居るもの以外には、大規模のものは殆どないといつていゝ狀態である。

然らばその工業的資源はどうかといふと、第一に石炭である。石炭は撫順炭の九億五千萬噸、それから略之に匹敵する新邱炭坑の約十億噸、その外大小合せて滿洲における埋藏量は約四十八億噸、採掘し得る量はざつと三十五億噸と見られて居る。

×

然るに今日その三十五億噸の石炭が毎年々々どの位掘られて居るかといふと、年によつて消長があるが、ざつと八百五十萬噸、その八百五十萬噸の中の四百萬噸が滿洲で消費されて、殘りの四百五十萬噸が日本內地及び諸外國に輸出されて居るのである。日本の輸入量は毎年內地同業者との協定によつて決まるのであつて、今年は百二十五萬噸である。新聞で御承知の通り昨年撫順炭の輸入排斥運動が起つたが、將來も亦同じやうなことを繰返す場合がありはしないかと恐れて居るのである。

さてこの八百五十萬噸が果して適當であるかどうかといふと、決してさうではなく經濟的採掘量は年々三十五億噸の埋藏量に對して二千萬噸乃至二千五百萬噸であると專門家は申して居るのである。

それからこの八百五十萬噸掘つた中で、工業用としてどの位滿洲において使はれてゐるかといふとその中約百萬噸に過ぎないのである。日本は近年約三千萬噸の石炭を採掘し、その三分の二卽ち二千萬噸は工業用に使つてゐるのである。以て滿洲工業の現狀が如何に幼稚であるかゞ窺はれるのである

×

卽ち滿洲では經濟的採炭量には遙かに少な過ぎるといふ現狀であり、又滿洲自體として之を消費するだけの力がないのであるから、之を內地へ輸入して成るべく安い石炭を多く供給することが、滿洲自體の爲にも、亦日本の工業を經濟的に發達せしむる爲にも必要である。斯ういふ風に考へて居るのである。勿論これはその爲めに內地の炭坑業者が非常な迷惑を被るといふことも考へなければならぬが、當面の問題は別として、産業政策の大所高所から見て日本の工業を發達せしむる爲には、限りある埋藏量の石炭は成るべく大事に取つて置いて、安い石炭を滿洲からどん／＼持つて來たが双方の爲めに宜いと考へるのである【寫眞は伍堂理事】

宇佐美顧問送別午餐會

【東京三十日發】來る六日赴任の宇佐美滿洲國顧問の送別午餐會は三十日正午から官邸で首相主催の下に開かれ各閣僚出席し宇佐美顧問は抱負の一端を述べて懇談後一時散會した

大田駐露大使信任狀の捧呈

【モスクワ發】舊臘二十三日任地モスクワに安着した新駐露大使大田爲吉氏は人民委員長カリニン氏をその官邸に訪れ信任狀を捧呈した、寫眞は（左から）外務人民委員長リトビノフ氏、C・E・C委員、A・エヌキヅエ氏、人民委員長カリニン氏、大田爲吉大使、外務人民委員次長カラハン氏

旅順の衞戍病院で白衣の勇士を慰問
旭穰師が妙曲を演奏

本社主催旅順市役所後援の我楠流筑前琵琶女流のナンバーワン豐田旭穰師旅順軍隊及び軍人家族慰問演奏會第一回は二十九日午前十時三十分より昭和園に於て開催、演奏に先だち太原支社長一場の挨拶を述べ臼田少佐作歌、旭穰師作曲になる「馬占山の潰滅」の一曲、又午後一時三十分からは旅順衞戍病院に於て入院中の傷病兵のため「義士の本懷」一曲を演奏天稟の美聲と洗練された彈奏は十二分に慰問の目的を達した

奉天工業用地の貸下げ出願
總坪數三十三萬餘坪

【奉天電話】水の量と燃料に惠まれ將來全滿唯一の工業地として伸びる奉天に昨七年末現在工業用地貸附方を滿鐵事務所に申請し來るもの六十餘件に達しその坪數は三十三萬餘坪となつてゐるが出願者は奉天在住者二十名、大連十二名、安東一名、大阪七名、東京三名、神戶廣島各二名其他であるが業別にすれば釀造業者の八名、ゴム、エナメル、製藥、石鹼等で、工場面積の大なるものは日本足袋、明正紡績の五萬坪を筆頭に日本毛織の二萬坪、味の素、高粱酒の三萬坪から近代的のものとしては活動寫眞の撮影場を設けるため一萬坪其他であるが少くとも滿鐵としては解氷時期までに工業用地貸附の整理を決定し出願者に便宜を與へられたいと各方面で期待してゐる

本社と打合せ

【奉天電話】別項の如く奉天における工場用地貸下については各方面とも非常な期待をもち一日も早く滿鐵の方針を決定されたき旨要望しつゝあり右に關し小林地方係長は都市計畫を攜へ二十九日本社に向つた

海軍根據地築造
米國がサンペトロ附近に

【サンペトロ二十九日發】米國海軍省は新に當地附近に米國の全海軍を收容するに足る一大海軍根據地を築造するに決しセン少將及びジョーンズ中佐に對し米太平洋岸を調査し適當な地點を選定すべきことを命じた目的は戰爭に際して國防の安全を確保し常時聯合艦隊の碇泊に便せんためである

恩給改正要項

【東京三十日發】政府の恩給改正案の骨子は近く閣議に諮り今議會提出可否を決することゝなつた、改正案要項左の如し

一、恩給資格年限を原則として二ケ年延長す、卽ち文官學校職員は現在の十五年を十七年とす、陸海軍將校は十一年を十三年とす、巡査、看守、守衞は十年を十二年とす、但し下士以下の兵士は特に一ケ年の延長に止め現在の十一年を十二年とす

一、納付金制度の改正　新に小學校職員、巡査等に對し俸給の百分の一を納付せしむ、從來納付せしものには百分の一を增加して百分の二とす、但し軍人兵士の納付金制度には今回手を觸れず

一、多額取得者の恩給一部停止　恩給と合して六千圓以上の取得ある者に對しては一定率によつて恩給の一部を減額す

一、若年者の恩給一部停止　滿四十歲未滿の受給者に對しては一定率により減額す

等である

福田滿博囑託

福田元復興局長は滿洲大博覽會の囑託として招聘され一日入港のはるびん丸で來任の筈である

滿鐵重役會議

【東京特電三十日發】林、八田正副總裁は三十日午前十時麻布狸穴社宅に重役會を招集在京理事全部、斯波、山內兩顧問、深水審査役等出席硫安會社設立に關する件其他二三重要案件を協議正午散會したが引續き三十一日も重役會を續開の筈

滿鐵主査會議

滿鐵總務部審査役では前考査課時代に社內各部所から提出を求めてゐた業務報告の樣式改善のため三十日開催の審査役主査會議で本問題を討議したが將來は業務報告提出の精神に强制提出主義を廢して自由提出主義とすることに決定、この結果現在業務報告規定に報告すべきものとして擧げられてゐる三十五項目を約十項目に減少することゝし後は各部所の自由に任すことゝなつた

紡紗廠官營か

【奉天電話】事變來休業してゐる奉天紡紗廠は聞くところによると二月十五日頃株主總會を開催しこれを中央銀行の擔保として今後は官營とする方針であるといはれてゐる

高橋藏相風邪靜養

【東京三十日發】高橋藏相は風邪氣味で赤坂表町の自邸で引籠り靜養のため三十日は議會に登院せず三十一日はたぶん登院するだらう

小觀大觀

日比谷座には閑古鳥も啼かぬといふ靜けさ、此れなしほに、議員も市民も、興行的興味を忘れると良いのだが

八面相

投書歡迎　十行以內

犬を飼ふ人に與ふ
西山生

◇二十八日附犬に御注意といふ、かまれ生の記事甚だ同感である、實は星ケ浦には犬を飼ふ人が特に多い、何れも自然犬に同化されるのか、人さへ見れば迂散臭く感ずるのだらう、飼犬をして吠えつかせることこと夥しい、それが爲め夜などウッカリ近所を訪れることも出來ないのみならず晝間でも子供を連れて散步さへ出來ない事は土地柄だけに誠に困るのである。

◇[illegible]犬を飼つてゐる人の家に一歩手古ずるのは[illegible]達夫だとか、兎も角犬を飼つてゐるやうな氣持から離れて本來明朗な人間の氣持に歸つて貰れないか。

◇而して今後犬は必ず繫留して且吠えないやうに口を緊縛して置くべきである、人間の勝手氣儘は嚴に禁止して居るのにそれに飼はれて居る犬が天下御免自由放埒は餘りにも不都合極まるではないか。

◇何れこれからソロ／＼春も近づき狂犬病期も來る、この際繫留せぬ犬は容赦なく片つぱしから撲殺してしまふことを警察當局に懇願する。

舊正と滿洲國旗
秀月莊

◇滿洲事變迄は舊正には爆竹が騷々しい迄に鳴り、又軒毎に靑天白日旗を揭げた、丁寧な家になると日本國旗を交叉してあつた

◇然るに本年は殆ど滿洲國旗は見當らない、あるにはあるが甚だ僅少だ、いくら支那人がケチでも旗を買ふ金を惜みはしまい、といつてまさか滿洲國は聯盟が認めないから無くなつてしまふとも考へられない。

◇國旗を揭げない原因は那邊にあるか、私は大連民政署の怠慢と考へる、といふのは金州及び旅順管內は立派に揭揚されてゐるのを見れば監督官廳の指導よろしきを得てゐると見て差支へあるまい。

◇而も大連は市商會の完全なものがある、こういふ方面から指導すれば手數も省けて事情も各自に徹底すると思ふ。敢て監督官廳の一考を煩はす。

新京青訓に感謝狀
本庄將軍から

【新京電話】一昨年滿洲事變の勃發以來奮然蹶起皇軍の後にありて種々援助し來れる新京青年訓練所に對し前關東軍司令官本庄繁中將より大要左の如き感謝狀が到着した

感謝狀

昭和六年九月十八日滿洲事變勃發するや貴所員一同奮然蹶起し附屬地內の警備に任じ軍をして後顧の憂ひなからしめ又御眞影の奉遷、死傷者の收容、城內公安隊の武裝解除に協力する等犧牲的精神を發揚せり、爾後戰死者火葬場の構築等に援助せしのみならず飛行場の建設に從事し皇軍の作戰を容易ならしめ、又皇軍の發着毎に軍需品の運搬、道案內等をなし訓練の精華を發揚せり、以上の行動は盡忠報國の發露にして皇國青年の龜鑑たるのみならず滿洲事變史上に不朽の光彩を添へたるものなり、玆に其奮鬪を錄し深甚なる謝意を表す

關東軍司令官本庄繁

▲なぐり合ひがなければ、議會見物には出かけぬ國民あつて、議會はなぐり合の場所となる▲斯くの如き議會連續して國政頽廢す▲ほんとうの議場振肅を實現して、議會をして萬鈞の重みを持たしめ、國政の振興を期したいものだ▲國際聯盟は愈々めくらめつぽうに突進するらしい▲字句の上に多少のゆとりは附けやうとも、根本の主旨に於て理解しなければ、日本からは妥協の餘地なし▲日本の軍事行動が自衛以外だといふ事、滿洲國の成立は自然でないといふ事、滿洲國の解消すべき事、以上三項の中、どれでも一つが報告書の中に是認されるなら、勸告には絕對に顧念の要なし▲目下の形勢では右三項共織込まれるに近いといふから、我國民は固より最も重大なる決心をなすより外なし。

市況（三十日）

株式

內地不透明
當市ボンヤリ

後場

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
新豆 引寄	[illegible]	[illegible]
五品 寄 中 引	[illegible]	[illegible]

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市場電報

神戶特產

銘柄	値
大豆現物	[illegible]
大豆先物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
豆粕先物	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	不申

大阪株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）

	東新	鐘紡	滿鐵新
寄値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪株式（短期）

	大新	鐘新	東新	滿鐵
寄値	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限	後場寄	當限落
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]

神戶期米

限	後場寄	後場引
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]

東京期米

限	後場寄	後場引
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

限	後場一節	後場二節
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]

哈市を戰慄せしめた ギャング團掃蕩
交戰し首領を射殺

【ハルビン特電二十九日發】昨年三月一日ユダヤ人富豪カウフマンを拉致虐殺して以來屢々富豪を襲ひ市民を戰慄せしめたギャング團の元締ワレフスキー、一の乾分マドリク其他の行方については特區警察が躍起となつて嚴探中のところ曩に拉致されたシエレル少年の昂奮がさめるのを待つて記憶を呼び起して陳述したのを辿つた結果、彼等の巣窟はハルビンより南六キロ、インテンダンスキー附近の民家と斷定、警官の一隊は二十九日朝から手配し、附近を嚴重包圍したところ一民家より午後四時三十分頃、賊が抵抗を開始し交戰の結果賊二名射殺、四名逮捕、ピストル四挺、手榴彈四箇を押收、射殺した賊の身體檢査の結果、首領のワレフスキー及マドリクと判明し、特區警察は大手柄をあげた

夫に性病を感染され 新妻死もて結婚解消
『でも私は幸福でした』

結婚初夜、夫の性病を發見して結婚解消を行ひ天下に異常なセンセイションを捲き起した鳥潟博士令孃事件の噂が消えぬ矢先、結婚後二ケ月目に夫から性病を感染された新妻が身の苦痛と世間體とを恥らひて死によつて結婚解消を行つた餘りにも深刻な家庭悲劇が大連に持ち上つた——悲劇のヒロインは市内櫻花臺顧前莊十九號室三木啓清(三五)の内縁の妻荒川春枝(二一)で廿九日午後一時ごろ(推定)消毒用クレゾール石鹸液約一合を嚥下して自殺してゐるを同日午後六時ごろ夫啓清が歸宅して發見、大連署司法係から菅沼警部補、香取醫師現場出張檢視したが既に絶命して身體に死班が點出し手當の施しようがなかつた、同女の枕頭には次の如き死の直前に書いたものらしいインクの香も新しい夫に宛てた遺書があつた

お許し下さい、貴く與へられた人生をなぜに死を願ふのでせう

清く生き度い、清く生きたいと思つても生きる勇氣のない弱い心の私はどうしてこれ以上清く生きてゆけるでせう、でも私は幸福でした、最後まで幸福でした、暖かかつたすべての人よ許して下さい

最後まで生の歡喜を讃えてゐるが夫啓清氏が檢視の係官に告白したところによれば、元某醫院の看護婦であつた春枝と二ケ月前結婚したが直後妻に淋病を感染させ、これが爲め妻は苦しんでゐたので、夫は醫師の手當を受けるやう再三注意したが、治療を受けることが若い人妻に取つては堪へられぬ恥しさであつたと見え醫師の手當を受けやうとはせず悶々の日を送つてゐたもので、病を苦に遂に死の道を選んだものである

大汽の海難頻出は 原因研究の要あり
海務局重ねて警告す

どこに缺陷があるか近來大連汽船所有船舶が頻々として海難事故を起し漸く世人からその原因が何處にあるかを問題にされ始めた、既報新屯丸の事件をはじめ千山丸、長春丸、蒙古丸、山東丸、老虎丸その他いづれも同會社優秀を誇る客船、貨物船が各地において事故を惹起、千山丸の遭難時には家田一運以下四名の犠牲者を出し新屯丸の遭難にも一名の犠牲者を出すなぞ面白からざる事態を殆ど連續的に起してゐる、これに對し州置籍船の監督官廳たる海務局においてもこの大汽最近の事故頻發に關して等閑視するわけにいかずとし既に三週間程以前岡本局長より大汽增田專務に對し注意され度き旨の警告を發したが、更に近く重ねて警告を發する意向であると、岡本局長は語る

事故の統計から云ふと非常に多く、しかも海難は何れも大きな事故を惹起してゐる、海務局としては一度警告を發したが更に何等か注意を促したいと思つてゐる、會社としてもどこに原因があるかないか研究調査する必要がありやしないかと考へる

お雛さまも日滿親善

二月の聲も聞かぬに東京の雛人形屋さんは早くもお節句氣分、一九三三年型の新型雛に西歐に因み内裏樣を王子の黄味に見立てた君喜美雛や伶人のかむる鳥かぶとを冠つた鳥甲雛、日滿親善を象徴する日滿雛、縣風く起きよとラヂオ體操をしてゐる早朝雛が巾をきかせてゐる(寫眞は日滿雛)大連の雛店もこゝ數日のうちに美しいお雛樣に店頭を埋められるだらう、

凱旋祝賀會と 慰靈祭執行
仙臺で盛大に

【仙臺三十日發】第二師團では多門師團長祭主となり今回の滿洲事變で戰死を遂げた新潟、福島、宮城三縣下出身四百十三名の合同大慰靈祭は三十日午前十時より仙臺東二番町小學校で盛大に執行された、式場には滿洲國よりの大花輪を始め各方面よりの花輪供物等飾られ各關係縣知事代表者、滿洲國總代表等多數參列、最も嚴かに行したが本庄將軍も舊部下の靈前に親く禮拜涙を新にした、斯くて式は正午終了公會堂で三縣主催の凱旋祝賀會を催した

河村上等兵 假葬儀執行

二十六日大連驛着の傷病兵中の河村粂藏歩兵一等兵は、重態のため内地凱旋を延ばし、市内大江町衛戍病院で極力加療中であつたが遂に二十九日朝死去した、よつて三十日午後三時より同病院に於て陸軍關係その他多數參列の上假葬儀を執行した

丁超等叛將を 新京へ護送
悔い改むる劉東漢

【ハルビン特電三十日發】歸順した丁超及劉東漢、李福亭兩旅長を初め元團、營長二十名は近く新京に護送するが滿洲國政府はこれ等歸順將領に對し特別裁判を行ふに決した、なほ丁超部隊中元保衛團紅槍會等は歸農せしめ滿洲國軍に編入豫定の五百名、山東に歸還希望者四百名は二十七日李樹鎭發ハルビン經由新京に向ふ、これに先だち劉東漢は飛行機にて二十八日ハルビン到着二十九日廣瀨將軍を訪問謝罪したが氏は語る

依蘭で歸順の決心をなして武器を整理したが一千の李杜軍に威嚇されて心ならずも逃走した止むなき成行きとはいへ遺憾に堪へない余個人としても一年振りでハルビンに歸つてみれば財産は沒收され妻は人の家に女中奉公をし子供は貧民救濟所に收容されてゐる、これも天罰と諦めてゐる、國家に反抗した余は如何なる所罰をも甘受する

歸順の路、劉 誠意を示す

【新京電話】富錦において無條件歸順を許された路永才、劉斌は我軍に於て其の歸順の誠意を認め生命財産を保護し近く在ハルビン○團司令部に出頭すべく命じた、部隊は既に武裝を解除して目下謹愼せしめてゐる

五省匪潰亂す

【ハルビン三十日發】寧安守備隊平賀部隊は二十五日液河を出發附近の匪賊を討伐に向ひ二十七日磨刀石南方十六キロの地點で五省の匪賊約百五十と交戰し、これを潰亂せしめた、敵は死體二十を遺棄し潰走した、我軍の損害は一等兵谷口虎市の戰死一

昨今の暖さは 二三日だけ

一月に入つて滿洲は一般に寒く例年に比して五、六度氣温が低下し中旬の寒に入つてからは例年より十度からの氣温低下を示し非常時氣節を現出したが、三十日の朝から漸く冷え切つた空から太陽が一杯に笑ひかけ東南の微風と共に大連の午前十一時の温度が何とプラス一度、久し振りの暖かさである、若草山の觀測所に「暖かいですね」と伺ひたてれば心配さうに

高氣壓が南東へと明らかなステップを踏んで移動し始め丁度その中心が揚子江下流附近にあるのです、これが漸次衰へつゝあつて移動も可なり早くなり、それにつれて風も西から南に變つて暖かくなつて來たのです、ところがこの高氣壓が去つた後に山西省あたりに別口の高氣壓が蜂起する形勢の樣です、さうなると又寒くなります、今の暖かさも二三日位しか續きさうにありませんよ

成層圏

油をかける男

ほんとに油をかけた話——大阪東成區片江町藝妓置屋松芳席のなみ福が婀娜ツぽい姿で風呂から歸りがけ今里新地大徳席樣の暗がりに差掛かつたとき二十四、五歳位の厚司姿の男が自轉車ですれ違ひさまに礦油樣のものを顔から浴びせかけて逃走した、所が取調べてみるとこの他にも四、五人同じやうな被害を蒙つてゐる、昔よく剃刀ですれ違ひさま切りつける怪漢が出沒したこともあるが油をかける變態漢は今度が始めてだと大阪の花街は戰々兢々

日本一周の珍切符

日本鐵道始まつて以來の壯快な珍切符——神戸驛を出發して日本をぐるツと一周した上又神戸驛に歸り着く切符を下さいといふ珍注文に神戸驛案内係の係員も面喰ひ早速主任以下鳩首協議の結果

神戸發——山陽線——小郡から山陰線、福知山線で大阪へ——裏日本から青森へ——東北線で東京へ——東海道線で名古屋——關西線で神戸着

といふ未曾有の旅程が出來上つた、この里程三千四百五十一キロ米突一分、運賃が驚く勿れ僅か二十四圓四十錢、通用期間實に三十六日まさしく新案の珍切符として話題になつてゐる

老人の新職業

街から街を漁り歩いて板囲ひに殘された「押ピン」を抜き取る新商賣が現れた、神戸湊區荒田町に住む生田春吉(六七)=假名=といふお爺さんで、老の身の烈しい勞働も出來ないところから考案した新商賣で街々に押し殘された押ピンを抜取り廣告屋や新しいのは特約の文具屋に賣却するのだが多い日になると五、六百本もあるといふ變な三三年式新職業

明糖問題で斷食

明糖脱税問題に果敢な鬪爭をつゞけてゐる國粹大衆黨の壯士、竹葉、板倉三總務ほか十四氏は二十六日夜上京すると共に笹川總裁に脱黨屆を郵送、それぐ\遺言狀作成の上二十七日午前十一時半國旗をかざして宮城前楠公銅像の傍に集合正午を期して砂利の上に坐り萬歳を三唱して斷食祈願をはじめた、一同は當局の態度は手緩い、脱税ははつきりしてゐるのだからこの際大藏省で告發するかさもなくば檢事局に告發權を附與するか、いづれかにけりがつくまでは死を賭してあくまで合法的に斷食祈願を續けるつもりだ……と凄い鼻息

怨めしい運轉臺

最近一紳士が乘用車を新調し自分で運轉してゐたが細君が運轉臺に並んで乘りたがるのをどうしてか絶對に拒んだのでフロントシーツに乘せて貰へなかつた細君憤慨して遂に法廷へ持ち出し虐待を理由に離婚裁判をして勝つたといふ珍談がある、尤もこれはインデアナポリスでの話

人事相談件數
昭和七年中 大連署取扱

大連署保安係で取扱つた昭和七年中の人事相談件數は五百七十四件で六年度の四百九十五件に比べて八十一件の増加である、インフレ景氣の及ばなかつた七年度だけに賣掛代金、貸金請求、給料不拂などの説諭願が斷然多く不況の世相を物語るものがある、各種別に示せば

賣掛代金請求六十一件▲委託金品返還三十九件▲貸金請求八十九件▲歸國方説諭九十七件▲給料工賃不拂四十一件▲賴母子講講金不拂十一件▲扶養關係三十三件▲結婚離婚問題十一件▲暴行脅迫行爲の説諭十一件▲遊興費不拂二十八件▲藝酌婦女給前借金問題二十二件▲家屋明渡並家賃不拂四十二件▲宿泊料不拂九件▲入院料不拂七件▲其他七十三件▲合計五百七十四件

滿鐵技術社員 試驗合格決定

【東京特電三十日發】滿鐵本年度の技術系統新社員の採用試驗は去る十六日より東京支社において開始、土肥人事課長、平山支社次長その他諸氏により體格、學術試驗を繼續二十五日をもつて漸く終了したが、應募者四百三十六名中合格者は大學卒業者石場光義君外三十四名、專門校卒業者井上辰介君外三十六名と決定それぐ\合格通知書を二十九日發送した

明大軍よく活躍し 優勝盃を獲得
滿鮮スケート大會

【安東電話】滿鮮スケート界の年中行事の一たる滿洲體育協會、安東運動協會共同主催の滿鮮スケート大會は明治大學選手の參加により俄然興味を集中して二十九日午後からも安東鴨綠江の鐵橋下で擧行、參加の明大は全國學生界に覇を稱へただけに一萬米を除く外三種目共に優勝者を出し、二千米リレーには榮ある優勝盃を獲得してその貫祿を充分發揮した、新に本年度より女子千五百米の滿洲記錄更新者に授與すべく本社より寄贈した記錄盃は遂に滿洲記錄を破り得なかつた爲め安東運動協會で保管することになつたが鹽谷綜觀は日本新記錄を作り、女子氷上滿洲のため萬丈の氣を吐き午後四時半全競技を終る、關谷副會長より入賞者にそれぐ\賞品を授與し盛會裡に終了した

男子五千米

第一位 金正淵(明大)九分四五秒五
第二位 大驛克巳(安東)九分四五秒七
第三位 韓明潤(平壤)九分五三秒
第四位 伊藤行也 十分一三秒六
第五位 文貞烈(平壤)十分一三秒八
第六位 李永俊(平壤)金膺浩(平壤)十分二八秒六
第七位 鹿毛哲夫(安東)十分三二秒
第八位 石塚庄三(撫順)十分三六秒一

危險多きため六組を三組に分けて行ふ、李、金、鹿毛の二組は走者惡く、平壤朴は二組に出場トップを切つてゐたがゴール前で顚倒して等外となる

男子一萬米

第一位 李永俊(平壤)二〇分五四秒三
第三位 朴潤哲(新京)二〇分五七秒五

出場者二十名、一回で行ふ、李最初よりトップを切り、上倉これに續き木谷、鹿毛等これに續く、十三周ごろ第五位となつたが十六回よりまたトップに出で、且つ木谷(第)よく力戰したが惜くも敗れる

女子二千米リレー

第一位 奉天(瀧、石原、四方、井上)四分一三秒六

男子二千米リレー

第一位 明大(矢崎、金、崔、濱)三分二五秒
第二位(撫順)三分二六秒
第三位(平壤)三分三一秒二
第四位(安東中學)三分三五秒五
第五位(撫順中學)三分三六秒四

明大は平壤と組み斷然強く撫順は奉天と組んだが第二走者のタッチ惡く僅かのタイムの差で明大に敗れる

フイギユアー

男子第一位 武田二郎三八、六七(滿點五六點)
女子第一位 渡邊百合子(奉天)二〇、八三(滿點二八點)
同第二位 寺田セイ子一七、八三

スキー大會で 二名凍死
吹雪を衝いて出發

【金澤三十日發】二十九日午前九時より石川縣鶴來町スキー場で行はれた全日本スキー選手權大會石川豫選會で十八キロ少年部選手二十六名は折柄の猛吹雪を衝いて出發したところ内十一名は午後五時に至るも歸らぬので安否氣遣はれ捜査隊を派遣したところ最初八名が雪中に倒れ居るを發見白坂小屋に收容、七時に至り金澤二中三年生喜谷清金(一七)が飢と寒氣に假死狀態となつてゐるのを發見した尚捜査を續けたところ午後八時に至り猪平のコースで金澤市立工業生江間興子夫(一九)及同三年小西方信の兩名凍死し居るを發見された、收容された遭難者は何れも瀕死の狀態である

上海定期船も 檢疫を省略
一船醫に一任し

海務局では檢疫事務の簡易化を計り一般乘組員の便宜を慮り大阪商船の内地定期船に對しては早くより入港時の檢疫を省略、たゞ船側の海務局囑託船醫に一任して實績をあげつゝあるが、更に大連汽船の上海青島定期船の檢疫も省略する事となりかねてより大汽側の提唱もあり、海務局としても考慮中のところ愈々英斷の意味で長春丸大連丸奉天丸三船の入港時は各船乘組船醫に一任の上檢疫事務を港外において施行しない事に決定來る二月五日入港奉天丸よりこれを實施する事となつた

門田氏毆打の 犯人は明大生
京都で捕はる

【東京三十日發】去る二十七日午前十一時政友會代議士門田新松氏(五九)の登院を擁し毆打を加へた事件に就き警視廳は重大視し各方面手配中、犯人は福岡縣春日町四ノ四目下東京麴町某下宿止宿中の明大專門部別科一年柔道四段許斐氏利(二三)の所爲と睨み東京大阪京都關門方面を手配中、卅日午前十時京都川端署に逮捕されたので警視廳は身柄引取りに刑事を急行せしめた

加藤二郎氏 農博を受く
計畫部に轉ず

中央試驗所食品醱酵研究室主任加藤二郎氏は豫て東京帝大農學部に論文提出中のところ去る二十六日教授會を通過、三月中旬學位授與されることに決定した、主論文は「柞蠶に關する生物化學的研究」と題するものであるが、氏は北海道札幌第一中學卒業後、仙臺第二高等學校を經て東京帝大農學部に入り卒業後、二ケ年學部助手を勤め大正十年中央試驗所に來り今日に至つてゐるが、食品營養の研究に當り旣に學界に貢獻するところ多いが、一昨年營養肝油パンを發明して一般にも知られてゐる、なほ加藤氏は先般凱旋した多門二郎將軍の甥に當るが三十日附計畫部有機化學班兼務となつた

伊藤順三氏上京

【東京三十日發】滿鐵の畫家伊藤順三氏は十一年ぶりに上京滿鮮案内所其他におけるショーウヰンドの圖案指導をなし、傍ら東京における圖案意匠研究の上二月六日歸任の途につく筈である

安樂椅子

武藤大將の崇高なる人格を示す挿話——大將は去る日の新年宴に新京駐在の將校少尉以上全部を招き、客歳の慰勞を兼ね新春の武運長久を壽いだ、副官はこの經費勿論、大將の機密費から支拂ふべきものと考へてゐたところ私費からだとの仰せ。

……◇……

「前例に徴するも亦一般常識からするも、これは機密費から支出すべきものと思ひます。又、御馳走になつた者も左樣存じて居る事と思ひます」と副官が説明に及ぶと、大將面を改め「お前達は俺の心が判らぬか」とキツイお叱り。

……◇……

三位一體の大將の機密費は滿鐵總裁の倍額を超えると看做されてゐるに「たとへ料理は粗末でも自分のポケットから出した金でなければ誠が通らぬ」といふ澄い心には思はず頭が下つた……とは某側近者の感懷。

海と空と（97）

高杉晉一郎作　橋本淸史畫

敵（四）

あの夜（ルーシユでボールが裏に涙を見せた夜）以來、裏がばつたりルーシユへ來なくなつたと云ふ事はボールに複雜な氣持を起させてゐたのだつた。逸見と結婚しやうと決心した心が、延び／＼になつてゐたのもその爲だつた。

來なくなつたと云ふ事は、裏が彼女に對して無關心ではないことを思はせた。そこに微な希望があるやうな氣がした。裏を愛してゐると自らに認めて了つた彼女としてもつとつきとめたい何かがあつた。逸見に對して或呵責を感じないではなかつたが、その氣持をどうする事も出來なかつた。勿論、裏は自分に強い不快を感じたのかも知れないとも思つた。然しあの夜の裏の樣子を思ひ起すと、さうとも云ひ切れない氣がした。

彼女はそんな思ひの中をいつまでもさまよつて容易に心を決する事が出來なかつた。と云つて、積極的に彼女の方からそれをつきとめやうとする事も出來なかつた。微に殘つてゐる希望が粉碎されはしないかと思つた。彼女は機會を待つた。

その機會が確に今彼女を訪れたのだ。さうしてそんな希望が何の根もない空事であつたのが、つくづくと分つたのだ。自分はばかだつたと思つた。矢張逸見の手を躊躇なく握るべきだつたのだと思つた。相變らず彼女を逸見と結びつけてしか考へてゐない裏。「忙しかつたからです」と冷淡に云ひ棄てゝ去つて行つた裏。

彼女は椅子に埋もつて長いこと顏を覆ふてゐた。

殆ど一時間餘も彼女はさうして自分の心を噛んでゐた。

突然彼女は立上つた。彼女は心から自分を恥てゐた。餘りにも得手勝手だつた自分に氣附いたのだ。逸見の心を何時迄も宙に吊つてゐながら密かに裏を求めてゐた自分の圖々しさ、若し自分がどうしても裏を愛すると云ふのならば、何故逸見にきつぱりと斷らなかつたのか。（逸見の素朴な愛情が自分によく解つてゐたからだ）然しそんな事は辯解にならなかつた。

彼女は自分を憎むべき心の罪人として感じた。彼女は再び賤しい孤兒としての自分を思つた。混血兒としての自分を想つた。さうだ、此の、拾ふものもない自分を眞心で愛して呉れる逸見の許へ自分を投げ出さないで誰の許へ投げ出せやう。

激しい自己卑下に陷つた彼女は默然とマントを取つて着た。帽子を被つた。さうして寒い街頭へ出て行つた。

電車の中でも往來でも彼女は自分の心ばかりを見凝めてゐた。眼は無意識に足許へ落ちてゐるだけだつた。

沙河口三丁目で電車を降りて、彼女は青物市場へ歩いて行つた。市場は喧囂を極めてゐた。細い道を挾んで軒を並べた店々の土間は荷造の藁繩や、木箱や、鐵、網籠、鉋屑などに取散らされ、蜜柑の山積が何處の店にも赤々と肌を見せてゐた。その他に枇杷や溫室で出來るトマト、メロン、レモンの類、野菜類の山、何か符牒を使つて大聲に喚きながら取引してゐる日本人、支那人の混雜、その中を彼女は聞いてゐた店の名を辿つて、逸見の勤め先を探すのに半時間以上かゝつた。

漸く尋ねあてて彼女が店の者を捕へると

「今ゐませんよ」

と忙しさうな、ぶつきら棒な返事があつただけだつた。

「何處へ行つたんでせう」

「店の用で出てゐます」

「何時頃歸るんでせう」

だが返事をした男はそのまま向ふの倉の方へ行つて了つた。□りなしてゐる支那人の丁稚が彼女の毛唐臭い風體をじろじろと眺めた。その中の一人が一寸氣の毒さうに聲をかけた。

「何時だか分りませんが、用だつたら傳へて置きませう」

「いいえ、ぢや、いいんです」

柳壇

『冬籠』　高橋月南選

窓越しにニーヤーが値切る冬籠り　周水子　玉木包山
冬籠り女房の顏にも飽きが來る　鷄冠山　若松　動
冬籠り薪屋根より高く積み　大連　寺山苛々庵
便箋がもうなくなつた冬籠り
冬籠り高粱酒の味覺え
匪賊もう山が見えたで冬籠り　普蘭店　河本登志緒
滿足な白髮が炬燵で孫とじやれ
いつ迄も籠つてゐたい夢を知り　新京　家本曉星
安い米積んで炬燵に春を待ち　ハルビン　東　登志坊
冬籠るセツセ働く蟻の群
冬籠り意氣地なしとて友の文　貔子窩　野田杏樹房
冬籠りみがく軍刀の腕がなり
冬籠り又繰り返す隱し藝
冬營に又花の咲く苦戰談　新京　種田　八二
冬籠り相撲日課の一つなり　大連　宮武　南岳
スチームを割つて喧嘩の冬籠り　旅順　三室　正海
新聞の念入りに讀む冬籠り　奉天　久澄　勝馬
冬籠り何にかと言へば背のびをし
猥談に漸く更ける冬籠り　大連　小林　妙峰
御隱居が皆んな笑はす炬燵の屁　新京　岡田　初郎
冬籠り春の陽ざしを待つて居る　大連　厚地　月村
犬までが冬籠りらし小屋にいれる　大連　鈴木　博
指角力ストーブ圍んで冬籠る

○佳・吟

大連　赤井　一村
着膨れが集つて來る麻雀會　普蘭店　河本登志緒
冬籠りいつか亭主の焚きなれる　大連　廣岡　天來
欄外へ冬の支度の物を書き

○選者賞

貔子窩東老灘
冬窓の風に騒ぐ好い天氣　野田杏樹房

自句

冬籠りまた繭水へ貰ひ水
燒け穴が差程目立たぬ冬籠り

新刊紹介

▲滿洲國の新建設　本書は時局解說叢書第一編「滿洲事變の經過と現狀」の續編として纂輯したもので第三編として近く發行すべき「滿洲事變と國際關係」と相俟つて滿洲事變を中心とする時局の眞相を知るべき資料たらんとするものである、滿洲國の獨立建設に關しては既に幾多の著述が發行されてゐるが、本書の最も特異とするところは徒に論斷を避けて事實を主とし、その建國の事情を審にすることを主眼としてゐることである、緒言に代へて鄭孝胥氏の「滿洲國建國の歷史的意義」を揭載し、滿洲國の誕生に至る理由から國家建設の準備と新滿洲國の理想、次いで國家組織の機構、政府の重要施設とを述べ最後に列國に率先した日本の滿洲國承認を以て結んでゐる（非賣品、發行所大連市役所議長室內在滿日本人時局後援會）

▲團長學概論（小倉恒司著）序に曰く「人苟も生を男子に享く小は一家庭より大は大臣宰相に至る迄その間大小種々雜多の團體の長たる運命を有す、團長學講ぜざるべからず、吉田松陰かつて曰く、頑童に長たるもの他日天下に長たるべし」と、大海を知らんには先づ瀾を觀る、著者陋巷に閑居し年來の嘗見市井の頑童野尖を觀察し又古言堆裡に殘魚を追ひて聊か趙括の兵法を編んで敢へて斷道の陳哭たらんことを期す、君子は人を以て言を捨てず、蛇は水を飲んで毒となし、天人は甘露を雨らすとかや、大方の君子、之を活用するところあれ（定價六十錢發行所東京市神田區錦町一ノ二文泉堂書房）

▲書誌學（第一號）書誌學社發行に係る創刊號である、明治大正の文學に關することは省き國語、漢文を主とする書誌學上の研究論文、隨筆雜項、內外書誌學界の近況を大體收めてゐる內容には要法寺版の研究（川瀨一馬）古鈔本銘書について（鹿島則泰）古淨瑠璃本の話（樋口慶千代）繪入の末刊本に就いて（長澤規矩也）無題話套（三村淸三郎）舊林淸話糾繆（川瀨一馬）高野山の研究を讀む（川瀨一馬）等がある（定價五十五錢、發行所東京市牛込區白銀町二九番地書誌學社）

▲東洋貿易研究（第一號）本邦爲替の動向と其對策、滿洲國の稅制、昭和七年度の本邦對外貿易の動き、一九三二年度本邦對滿貿易の回顧と其將來、大阪の滿支輸出と川口商人、日滿支經濟關係の將來、熱河省の政治經濟事情（下）東洋諸國の關稅に關する法規改正、支那の茶子及び茶油、哈爾濱における海產物輸入狀況、新京におけるアルミニユーム製品、支那の經濟的危機、日馬貿易と關稅問題、一九三一—三二年度の米棉、東洋時事日誌（十二月中）定價三十五錢、發行所大阪市北區中之島大阪市役所產業部調查課）

▲愛國（二月號）定價三十五錢、發行所東京市交蘭社

▲鄉土風景（十二月號）定價三十五錢、發行所東京市大森區入新井六丁目一四九〇鄉土風景社

▲ぬかご（二月號）定價五十錢、發行所東京市麴町區丸の內三丁目十二番地ぬかご社

▲つはもの（第三七八號）定價四錢、發行所東京市牛込區原町三ノ八つはもの社

◎婦女界二月號（夫婦愛と貞操問題號）▲「性から見たる夫婦愛を語る座談會」性情の具體的問題について、これ程つゝこんだ座談會は近頃めづらしい▲問題の手記は、嘗のフエリシタの手記を始め女詩人の森三千代氏が、さき、後半な川地三樹氏が書いてゐる▲特輯記事として「デパート白木屋の大火災」がある。中でも專務山田忍三氏の「失火事件と私の心境」▲讀物は「平林たい子を守る」「戀情亂る、高津慶子物語」「一流美容師に美髮のコツを聽く座談會」▲募集物は「夫の留守を守る妻の手記」「雪の夜の出來ごと」「民間療法で難病を治した實話」の三つ、附錄は「家庭百科重寶辭典第五卷」（定價五十錢送料七錢東京驛前丸ビル婦女界社發行）

◎婦人と修養（二月號）は創刊一周年記念號で二十錢「冬に多い病氣の手當と注意」「爲替と物價の關係について」修養話としては鳩山薰子、大倉邦彥、吉岡彌生、堀口きみ子、宮田脩、渡邊英一の六氏が「若き女性に望むこと」と題して適切な意見、文藝欄では「彼女の結論」「春淚多し」は共に愛と淚に充ちた好讀物、なほ他にも裁縫、料理、科學問答、時事解說（送料一錢、東京丸ビル三階婦女界社發行）

◎幼年の國二月號「幼年の國」の新年號以來の革新ぶりを見て「眞の幼兒の雜誌これあるかな」と感嘆の聲を禁ずることが出來ない、十中八分の片假名內容と體裁にこの明るさ、幼稚園、一、二年生の幼年者の兩親兄姊の方々に、何はおいても「幼年の國」を覽ておすゝめしたい。二月號の三大フロクとして組立物ウゴクライオン、ニコニコマングワ、オドケニンギヤウがある（定價四十錢送料二錢東京丸ビル婦女界社發行）

第十五回　滿日特選碁戰

先相先先番　中村三段　河合三段

—【9】—

中村氏中押勝

けふの放送

大連 JQAK　一月三十一日

▲午前六時三十分ラヂオ體操第二
▲午前七時ラヂオ體操第一
▲午後六時ニユース
▲科學講座（六時三十分）「赤外線寫眞と光線電話に就て」大連神明高等女學校大貫正
▲清元「道行旅路花聟」淨瑠璃鈴木初太郎、同峰島一郎、同岡崎常吉、三味線清元延美佐榮、上調子大槻菊男
▲箏曲「初鶯」箏川本マツ子、尺八道具默山
▲長唄「梅の榮」唄吉本トシ子、三味線杵屋榮多賀
▲小唄（一）春風がそよ／＼（二）かれて手くだ（三）春風が身に（四）梅が香（五）梅に鶯（六）鶯（七）お妙吉三、唄田村てる枝、三味線金吾
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK

一月卅一日六時三十分
▲春興映滿大會（演題未定）司會者松井翠聲、津田秀水、加藤淸眼、黑澤松聲、西村樂天、西村小樂天、花井秀雄、紫野柳奥、玉井旭洋、杉浦市郎、石井春波、獨唱中村慶子、伴奏指揮未定

ゴールド・ラッシュ 鐵嶺に砂金鑛發見

原始的採取法で一ケ月一貫目採取 新京當局で實地踏査

【鐵嶺】一九三三年の滿洲は正にゴールド・ラッシュの狂躁曲時代——黄金の光に魅せられて到るところ金だ砂金だと寶の山を求めて命を的に冒險を試みる者も多いらしいがこれは又何の危險もなく極めて平和な村に於て一ケ月一貫匁近くの砂金が採れるといふ鐵嶺の黄金時代ともいふべき痛快な話!

由來鐵嶺と砂金は因緣淺からず十數年前にも柴河上流に於て大規模な砂金採取事業が企てられ一時黄金狂時代を現出したが、最近又復各地の

黄金熱 に刺戟されて再燃し而も昨年以來附近の滿洲人が原始的な採取法によつて一人二日がゝりで一匁位を採り、昨年秋は一ケ月一貫匁以上を採取したので鐵嶺縣公署は斯うした姑息的な採取法を禁止し近代的な採取法によつて一大砂金採取場とすべく計畫中の結果實地踏査といふ事になつて去る二十七日新京採金事業調査部より井上少佐、松富委員、七里工學士等の一行が來鐵長山署長飯塚憲兵隊長、前田地方事務所長等が加はり自動車を連られて實地踏査に出かけた、砂金採取の

現場は 鐵嶺東方約十里熊官屯の東方で柴河の支流柏家勾で自動車で四十分現場は最近まで採取したと見えて不規則ながら深さ一丈餘、縱横に坑道を掘り二、三百人の苦力を使役し餘程大がゝりな採取をしてゐたものゝやうである、而も現採取場から柴河本流までは十年連日掘り返しても掘り盡せないといふ廣汎なものであり頗る有望との斷定があつた、採金事業調査部では七里工學士が班長となつて此處に本據を構へ近く四十數名の邦人を入れて砂金採取の傍ら

採取法 は充分なる訓練と智識を養成し、更に北滿の寶庫に進出せしめようとの計畫らしく謂はゞ柏家勾は砂金採取場となり且つ砂金採は從事員の養成所となる譯である、目下四十數名の邦人に對しては鐵嶺に於て滿洲語を教育し鑛物學を學ばせ近く着手せんとする本事業の豫備教育を施してゐる、而して解氷期を待ち近代的採取法によつて柏家勾が開拓され此處に一大黄金境を築かんとするもので鐵嶺の爲めには全く耳よりな話である、因に最近まで採取した

砂金は 鐵嶺城内に持出され一匁金九圓内外で賣買された由で、一人二日がかりで一匁採取するとしても時節柄割の好い收入である、若し夫れ一ケ月一貫匁以上も採取したとなれば忽ち砂金成金が出ようといふ譯である、何れにしても今年は柏家勾を中心に大々的な砂金事業が着手され一躍鐵嶺の名が喧傳せられ鐵嶺の黄金狂時代が出現しようさいふ時である

『今後に於ける鐵價は向上』

煤鐵公司 鮫島宗平氏談

【本溪湖】煤鐵公司鮫島宗平氏は支那正月祝賀の意を兼ねて懇親のため市民有力者及び公司關係者を鐵友倶樂部に招待して一夕の宴を張つた、席上鮫島宗平氏は煤鐵公司が昨年來の深刻化した經濟恐慌の渦中に處して難航苦行の經緯について語つた

海嘯の如き世界經濟恐慌の餘波を蒙つた我が產業部内は僅に昭和六年末に迫つて行はれた金輸出再禁止によつて將來

爲替安 のため多少物價が昂騰するやも知れずさいふ一縷の希望をつないで昨年の上半期の持ち堪へに餘力を傾注し萬一此のまゝの狀態で推移するなら公司の前途も甚だ暗澹たるものであるさ悲觀してゐた、然るにその後爲替相場低落は急テンポな歩調を辿り嘗つて四十九弗内外の對米爲替が三十弗さなり二十五弗さなり遂には二十弗前後の記錄的安値を現出するに至り

鐵材は 事變の關係さ相俟つて相當目立つた躍進をした、石炭も一圓二十錢位高くなつたが之は今迄銀一圓の支拂は金にて六七十錢のものが、現在金銀略同價になつたゝめで止むを得ないこさゝ思ふ、公司は近來八號低燐銑を造つて居るが、成績は非常に良好で需要先の注文通りの品物が間に合ふ樣になつたがため今後は是を五萬噸位造る豫定である、併し値段が安いため十四萬圓程度の損害が見越されてゐる、且つ普通銑も二萬六千噸で七萬五千圓餘の赤字が豫想されてゐるが

低燐銑 の利益によつて前二者の損失が補塡される豫定である、低燐銑が二萬四五千噸も賣れるさいふことは軍備補充さいふ特殊事情によるものであつて普通は一萬噸内外である、從つて之を永久的に見做すことは不可能であるから低燐銑の利益に據らずして採算がされるやうなことが望ましい、今後に於ける鐵價は向上の途にあることは當然で、我々もそれを期待してゐる、本年六月には第一

鑛爐の 壽命が來ることになつてゐるが、何とかして之を來年二月頃迄使用し二月に火を落して三月一杯で煉瓦を外し四月から修理を初め遲くも五ケ月位で完成したいさ思ふ、聞けば鞍山製鐵所では三ケ月で完成した由であるから、五ケ月完成は可能であるさ思ふ、昨年の夏公司の煙突から媒煙を降らした故に市中では相當物議を釀した由であるが、之は市中の人達にさつては誠に迷惑な事であつたさ思ふ、本年は除塵裝置を完全にして市民諸君の要望に副ひ度いさ思つてゐる、此點市民諸君の御諒解を得たい

ワゴン・ホテル (新京驛に新設の列車ホテル)

人口增加に伴ひ犯罪も增加

新京昨年度犯罪件數

【新京】新京警察署司法係では昭和六七年度犯罪件數表作製中のところ廿八日その完成を見たが右によれば昭和七年度は前年度に比較して百六十七件の增加で犯罪の種類は窃盗が斷然多く增加の理由としては人口增加に伴ふものと見られてゐる

	昭和六	昭和七	增
犯罪件數	一、〇九〇	一、二五七	一六七
(市窃盗犯)	六〇〇	一、〇三〇	四三〇
檢擧件數	六六六	七九八	一三二

現大洋の輸入三千百十八箱

新京の發展を物語る十二月中の鐵道貨物

【新京】客臘十二月中の新京鐵道事務所管内貨客輸送統計は

		運賃
乘客數	二〇八、七六六人	三八九、六三〇圓
發送手荷物數	三三、七三六	二、六六七圓
發送小荷物數	九、二五三	七、〇五三圓
合計		三九九、三五〇圓

となつてゐる、右統計について見るに例年によれば旅客員數は十一月最も多く十二月に入れば漸次下降を示してゐるが、昨年主要驛中范家屯驛を除いては何れも反對に增加を見せ、たゞ中間驛のみが例年の傾向下降を示してゐる、又冬期に向ひ視察旅客及び遠距離行商人筋の乘車減少に原因して發送手荷物數は九月以來漸減を見せたに反し發送小荷物については年末年始贈答品及び一般季節的食糧品の敏活な荷動きを示して增加を見せた、尤も大連方面からの鮮魚輸送數量は急行貨物列車の利用により著しくその數を減じた、又十一月以來大連方面から盛んに到着を見せた現大洋は十二月も續いて新京の一、二一九個を筆頭に管内全部で三、一一八個に達した、これ等の現大洋は一般商人の特產物取引等に消化されるものであるが、中央銀行の紙幣と交換されるものは相當の數に上ると見られてゐる、尚十二月中の貨客輸送總收入はこれを十一月に比するに六三、四五〇圓を增加、卽ち一九%の增加であり更に前年同期と比すれば一四三%の增加を示し國都新京の發展を如實に物語る一方纏て滿洲國の發展活況を示すものといへる

吉田豐彦大將

【本溪湖】滿洲國最高顧問陸軍大將吉田豐彦氏は二十七日第八列車にて、〇〇調査のため來溪、鐵友倶樂部に一泊二十八日午前八時半より煤鐵公司並に廟兒溝方面を視察し、同日第六列車に南攻に赴き同地視察の後第六列車にて歸任の途についた

吉林省各縣の縣費請求

【吉林】吉林省各縣では人心の安定を得て治安の確保、諸税の接收等に邁進しつゝあるが省公署に對し未だに各自勝手な口實を以て縣費を請求し來るもの少からず、今日平定するまでに相當多額の縣費を出して居る省公署では無暗な費用の支出も出來ず省長熙洽氏も餘りの事に少からず立腹の態で過般來省長の名を以て之等輕率の諸縣知事に嚴重なる書文を以て自重の意を促した

軍隊慰問に疊表配付

吉海管理局で

【吉林】吉海鐵路管理局では今度沿線各驛駐在の我が軍の勞苦を慰むるため從來各驛駐在の軍がアンペラの上に起臥して居たのに對しせめて内地氣分の一端なりともと考慮し過般來より吉海沿線各驛に疊表を配置して敷くさ共に若干の慰問品を添へて配付寄贈し大いに軍の辛苦を慰むる處があつた

日野内科醫長慶大留學

【本溪湖】本溪湖滿鐵醫院内科醫長日野正流氏は今般内科醫學研究のため滿二ケ年の豫定にて慶應大學醫學部に派遣を命ぜられ來る二月七日午前十一時三分發の列車にて離溪する筈である、同氏は昨年四月撫順より當地に來任し在溪期間僅かに十ケ月ではあつたが鹿兒島人特有の豪放磊落なる性格と絶えざる精勵とは各方面より衆望をあつめ崇敬の的となつてゐたもので今般同氏が離溪することは市民は痛く愛惜してゐる、後任醫長は公主嶺醫院内科醫長内田勳夫氏に決定を見るに至り不日來任の由である

安東青年同志會發會式

【安東】去る二十一日結成した安東青年同志會は二十八日午後六時から公會堂において發會式を兼ね第一回講演を開催するが次の如き有益なる特別講演がある

飛行機の戰鬪能力及び列國空軍の比較　長嶺平壤飛行聯隊長

國防上の安義關係に就て　三輪新義州守備隊長

非常時の日本經濟　中島三代彥氏

なほ演題は未定であるが永野安東憲兵隊長も講演する筈である

青年代表一行

【奉天】滿洲派遣青年代表慰問團一行廿五名は廿九日午前十一時團長山森利一氏に引率され獨立守備隊司令部に井上司令官を訪ひ慰問狀を贈呈して司令部前で萬歳を三唱し引揚げた

福岡少尉榮轉

【鳳凰城】雞冠山守備隊の福岡少尉は今度秋田歩兵第十七聯隊附に榮轉することゝなつたが少尉は人も知る慈愛の權化の如く常に微笑を浮べ幼兒もなつく樣な人であるがその裏面には又豪膽沈着なところあり、一昨秋事變突發するや鳳凰城の支那兵を包圍し戰雲急なる時我が軍の特使として敵軍の本營に到り無事その任を果し城内の民を戰禍の災より免れしめた事は餘りにも有名な少尉の功名談である、その後各地轉戰中不幸病を得衛戍病院に加療病癒えて本隊にて精勵しつゝある時此の榮轉の報を得少尉の爲めには誠に祝福すべき事であるが市民に惜まれてゐる、二十七日小春亭にて官民多數の送別會あり前途を祝した尚後任には名古屋歩兵第六聯隊の村瀨光雄中尉着任二十七日各方面を歷訪着任の挨拶をなした

夫が邪魔になり共產黨だと密告

若い女房、戀の芝居

【奉天】奉天大西邊門外莊志里賀義(二七)は元第八分局の巡官であつたが職制改正によつて馘首されて就職口なく妻女の賀氏(二一)が女中稼ぎによつてその日を暮してゐたが最近小西邊門外居住の楊王才(一九)と妻女の賀氏が懇ろとなり夫婦約束をなしたが夫の賀が邪魔になるので楊は賀を共產黨員で盛んに赤化宣傳に努めてゐる旨憲兵隊に密告したので憲兵隊では直に關係者を引致取調べの結果全く事實無根で戀愛の葛藤より生じた芝居に他ならぬことが判明しその不心得を諭して放免した

不逞分子横行

【吉林】舊正を機に省城一帶に各所より潜入せる不逞の徒横行し人心を惑亂さすとの噂に當地駐軍憲兵隊領事館合同一團とせる警備隊はこの酷寒も厭はず終日終夜銃を片手に各所を警戒しつゝあるが仄聞する處によると共匪その他不逞分子多數入り込んで居る由で當局でも極秘に搜査を續けて居る

鐵嶺の舊正

【鐵嶺】永い間軍閥政治の慘虐に苦しめられて來た滿洲人も王道政治の明るい治下に生きる身となり心からなる喜びを禁じ得ないものゝ如く建國以來始めて迎へた舊正月は時節柄爆竹は禁止されたとはいへ建國と解放を祝福するものゝ如く二十六日以來連日のやうに龍燈や獅子舞や道化行列で賑ひ群がる滿人の顏にはひとしく朗かな色が漲り太鼓や銅鑼の響きが麗かに流れてのどかな舊正氣分である

中川赤十字社副社長來滿

【鐵嶺】日本赤十字社副社長中川望氏は今回滿洲に於ける日赤事業視察の爲め救護部長高橋商氏を隨へ二月十一日大連に上陸旅順奉天を經て十五日午後一時三分着列車にて來鐵一泊の筈と

長谷川收氏離鐵

【鐵嶺】大連本社に榮轉の滿電鐵嶺[illegible]查役長谷川收氏は在職記念として鐵嶺時局後援會に金三十圓を寄附したが氏は家族同伴三十日午後零時半發特急で離鐵官民多數の見送りを受けて赴任した

幼年學校生徒より先輩將兵に感謝

純情溢るゝ慰問狀 (下)

◇…… 石坂正義

新聞の詳報によつて我滿洲軍の行動は手にとる如く見える、丁度精巧な望遠鏡をのぞく樣だ、見える、見える、散を亂して逃る敵兵、是を追ふ歩兵の勇ましい擧進、野砲の起す白煙さ、敵陣に命中した彈丸の猛烈な爆發そして空に舞ふ飛行機さ、血湧き肉躍る場面だ、どんなに俺たちが羨ましがつてゐることか、男子一身を君國に差出すこそ大日本帝國男子の無上の幸でないか、眼を高くして世界を見るがよい、世界の凡てが滿洲の成行きを注視してゐるんだ、これは卽ち滿洲軍の行動を讃てゐるのだ、一擧一動世界の關心をひいてゐる滿洲の保安が亂れたら世界はまた暗黑だ、人類の爲めに世界の爲めに奮鬪を祈る、譜は書けない、字も下手だ、而して國を思ひ、貴兄等に對する考へは他に劣らぬつもりだ、頑張れ!祖國のために

◇…… 前田吉彦

突擊、肉彈、戰死、戰死!特に貴兄方戰友の死は實に尊いものに違ひないであらう!私も任官した以上演先に突擊して散兵線の花さ散らうさ思つてゐます、何卒御奮鬪せられん事を希望します

◇…… 大槻正

長い間暗の中に押込められてゐた滿洲も皆樣が「金鐵よりも堅い義を守り」公のために私を忘れて勇戰奮鬪せられた結果明るい樂園さなり併せて我國の守りが一層堅くなりました、それに止まらず東洋も一層平和さなりました、私達が今内地で樂しく暮らすことの出來るのは實に皆樣が「命は鴻毛よりも輕し」と御國をお守りになつたお蔭さ深く感謝致して居ります、皆樣のお手柄は實に赫々たるもので萬人の等しく驚嘆してゐる所であります、私達も皆樣方の御手柄を恥かしめない樣に一生懸命勉强します、御身を大切にせられて益々御奮鬪あらんことをお祈り致します

◇…… 堀江正夫

皆樣に私より申上げたきは、今迄の御奮鬪に對する感謝、爾今益々國家多事多難のさき飽迄も榮ある滿洲の地を守り自分は帝國軍人である、自分は正義を行く武人であるの確信を以て進まれんことであります、御健康にあられんこさ心より祈ります

◇…… 森川浩

酷寒滿蒙の將士に朝に嚴霜を踏み夕に寒月を戴きて、うたゝ悽愴の情に堪へず、遙かに書を寄せて遠征の將士各位を慰問し奉らんさす、王師海を渡りてより月を閲するここ既に數十度、神州正義の旗風には向かふ敵なく皇軍猛武の鋒先には退かざるものなし、今や百度刄を交へて百度彼が鋭を挫けり、皇威これがためにますます尊嚴を加へ國光これがためにいよ〱發揚せり、今や宇内萬邦等しく仰いで我軍の勇武絶倫なるを驚嘆す、我が遠征の將士たちよ希くば健在たれ

◇…… 原多喜三

我滿洲出征の將士よ大陸の空を覆ふた暗雲も諸兄等の努力によつてぬぐひ去ることが出來た、諸兄等の血さ汗さは尊い結晶して大滿洲國さなつた、尊い結晶であるさころの大滿洲國こそ今後我大日本帝國の生命の源泉である、我々軍人の職務は將來益々多事である。諸兄よ、健全に、益々皇國のために努力奮鬪せられんことを

◇…… 江頭定經

去歲支那が友邦の誼を無視して暴戾を恣にし東洋の暗雲遂に鋒火を飛ばしてより我皇軍の向ふ處風靡せざるなく、海に陸に六軍相呼應して各地に敵を鏖殺されその間常に一つ以て千に當られ苦心想像も及ばぬことゝ思ひます、今や戰も一段落つきまして名譽の榮光は諸大兄の頭上に降下致しました、然るに雖も國際關係は未だ樂觀を許しません私達は近き將來に必ずや來らんさする大戰が私達の戰場否死所さ信じ本分に勉勵致さうさ思つてゐます、皆樣方にも一層御自重、故鄕に錦を飾られんことをお祈り上げます

◇寒◇氣◇凜◇烈◇

冬期の結核治療に當り

結核治療の施設として國庫より補助される結核療養所は全國を通して僅かに二十三ヶ所、その收容人員は四千人に滿たない現狀である。然も中產階級以下の勤勞社會に最も罹病率多きこの疾病、水銀計は無情冷酷にも日每にその度盛りを縮め、太陽の光は鈍く、凍てし大地に生物は萎へ、白雪を交へし寒風は肌を刺して病者を脅やかせつゝある時、結核治療の萬全を期されたく、此處に斯界の權威岡田道一博士の玉稿を掲げて御參考に供したい。

結核の對症的及本質的治療新藥
「サンテ」の効果について

東京市學校衞生技師　醫學博士　岡田道一

結核患者にとつて冬期は一番療養の困難な時季である、その一つとして最も警戒すべきは感冒である、それでなくとも結核菌によつて相當に呼吸器に打撃を受けて居る患者は、感冒によつて更に呼吸器の加答兒を惹起し、直接に肺患に不良の影響を及ぼすのである。これは患者の一番負擔となるワケで、恢復を遅らせるのみでなく、本病たる肺結核を增惡させ、悲しき轉歸を辿る事が屢々ある。と云つて感冒を恐れるあまり病室を密閉する事は猶更惡く、通風問題には慎重の考慮が必要であつて、室内の換氣に注意するは勿論、日中の暖かい時を選んで日當りのよい所で感冒に罹らぬ様に氣をつけて外氣に接すると云ふ事が甚だ望ましい事である、然し乍ら冬季の日光は紫外線に乏しく、又空氣療法の効果が極めて消極的で往々にして失敗を伴ひ易く、冬期は自然の恩惠が最も少い故、療養上一番不幸なる時期と云はねばなるまい。

◇

顧つて結核治療上の歴史を繙いて見るのに、從來醫界に提供された結核治療內服藥は、名稱、宣傳共に堂々たるものでありながら結局それは單なる營養劑であつたり或は結核の自覺症狀の一、二を緩和させる事を窮極の目的とした對症的藥物であつたりする事が多く、流水に浮ぶ泡沫の如く次から次へ現れてやがて消へて行くのが常であつた、又一般的の療法も舊套を脱し得ず、曰く安靜療法、大氣療法、榮養療法と數へられるのみで、ある特殊の場合外科的療法、光線療法、人工氣胸療法等が僅かに擧げ得るのみである、其他刺戟療法と云ひ鹽類療法と云ひ吸入療法と云ひ、その種類は多種多樣であるが一般的結核の各期に通じて信頼し簡單に使用出來る療法は無いのである、結局吾人は結核治療に當り、何に頼るべきであるか、最も簡單に普遍的に應用出來て、しかも單なる對症的でなく本質的の藥物こそ吾人の待望して止まないものであるが、遺憾ながらその望みは到底不可能に近いものと思つて居た。

◇

然るに最近[illegible]博士によつて、「サンテ」が創見され、その効果顯著であつて吾人の待望に近きものありと云ふ吉報を耳にしたのである。最初の內はその効果の卓越した事を聞知した際にも、又信頼すべき數十の臨床醫界の大家の報告を通覽した時にも半信半疑であつたのであるが創見者が立派な學者であり、發賣元が信用のある有名製藥家であつて、學界、醫界の評判が高く、醫者の立場から云つても試みるべきであると思ひ、治療中の諸患者に處方して見た處結果は自分の疑念を解消して多くの大家の報告が決して過褒でなくむしろ當然である事を知り無上の喜びを感じたのである、左に自分の經驗した驚異的な効果を記して見やう、

一、解熱に就て

「サンテ」は解熱の効果が確實で、然も實に顯著である。使用後二日乃至一週間の後にはあらゆる場合に於て解熱せしめ得ると云ふ事を經驗し得たのである。

二、咳嗽、喀痰に於て

咳嗽、喀痰は疾病を隱蔽したい患者の通有心理に對し、隱し得ない症狀で患者はこれを最も苦にするが「サンテ」は、咳嗽、喀痰にのみ目標を置いた專門の鎭咳藥、[illegible]劑にさへその比を見ない程の[illegible]を現はして患者の苦惱を救ふたのである。

三、食慾不振の恢復

「サンテ」が患者の食慾不振を適節にして恢復せしめ得た事は、自分も初めの內は不審を感じた位であるが、漸らしい患者に何回試みても常に奏効し、中には隨分頑固な食慾不振をも見事に恢復せしめ得たのである。

四、其他の自覺症候に就て

藥効の現はれるのには病狀や其他で日數の相違はあつても盜汗の消失を告げ、下痢の頓挫を喜び、いつとなく頭痛を忘れ、全身の倦怠感を自覺せぬ樣になつて行く事は殆ど例外なく、一劑で驚異的見事に奏効することは珍らしい事である。

五、本質的の治療

かくして殆ど洩れなく結核のあらゆる自覺的症候に對して短時日に治療の目的を達せしめるのではあるが、最後の目的である結核病竈の本質的治癒に就ては、患者の治療開始前と服藥後のレントゲン檢査の比較に於て明らかに、殆ど治癒して盛んに組織の新生を窺知し得たのであつて、最惡の患者と雖も病竈のレントゲン像は着々良化して居る事實を認め得たのである。以上の如く「サンテ」はあらゆる結核の自他覺的症候に對し綜合的の効果を發揮する事は特筆に値する所であつて、現在の結核治療に於ける內服劑として理想に近い、代表的藥物たる事を公言して憚らない。

附記

右の記事中に書かれたる醫家用「サンテ」は全國の大病院、療養所に續々處方され、一〇〇瓦、二五〇瓦、五〇〇瓦、の三種があり、大阪市東區北濱一丁目參天堂株式會社學術部（振替大阪三五七番）より發賣されて居る。

「JOAKにて放送中の岡田道一博士」

國難日本刀 (228)

高桑義生作　京極佳夕畫

呼び合ふ人々(九)

あくる晩、伊豆屋にあがつた二人づれの侍客があつた。警備隊の服裝の瑠吉と、一人はたゞの武士姿だが、何處から見ても、一分のすきもない、大身の旗本の次三男といつたやうな美男だつた。それが、變裝のお千であることは、いふまでもあるまい。

頃合を見て、この二人は、女將を呼んだ。お島は瑠吉とも氣がつかず、挨拶をした。

「いつぞやは……」

と瑠吉はいつた。

「え?」

はじめてまさもに瑠吉の顏を見たお島、複雜な感情が、彼女の胸をはしつた。

「お島さん、すつかり御無沙汰をしてしまつた。今夜はおたがひ兜を脫いで、打明けた話をしようぢやないか――」

「まあ、瑠吉さんでございましたか」

「あの時は、お世話をかけました何といつたらいゝか、あんたと、あんたのお父さんには、飛んだ迷惑をかけてしまつたが、お禮もいはねばならず、お詫びもせねばならず……」

「いゝえ、お互さまでございます」

とお島は、伏目がちにいつた。

「こゝに居なさるのは、あんたははじめてだと思ふが、柿崎の丘のかくれ家にも來たことがある、わたし達のためには、親身になつて盡してくれる人なんです。あんたのためにも、心配をしなすつて、かうしてあがつたわけなのだが……」

「有難うございます」

お島は禮をいつて、あらためて美男の侍を見直した。その時、

「お初にお目にかゝります」

と、侍のいつた聲は女である。お島は更に驚きを新にした。

お千はつゞけて、

「こんな服裝で、おはづかしうございます。お千と申します出過ぎ者、あなた樣の事は、十年の昔から、よう存じて居ります。くるしいお心のうち、お察しいたします」

「は……」

「それで、今日、瑠吉さんに御連れしていたゞいて、參つたのですが、女は女同士、あなた樣のお胸のうちも伺ひ、及ばずながらお力になりたいと思ひまして……」

「はい」

「今日のお身の上――さぞお苦しい事でございましたらう」

「はい……」

お島はほろりとした。過去の思ひが胸を熱くした。

「よくわかつて居ります。女は弱い者、思はずも今日のお身となつてゐられるあなた樣、お心は、變つてはゐられないでせうね」

さういつて、じッとお島の顏を見詰めたお千の眼差、男裝のせゐもあらうが、男まさりの鋭さ――で、お島は首筋に、燒きつくやうなそれを感じて、顏を上げることが出來なかつた。彼女にとつては未知のお千、どういふ人なのか?初對面が男裝といふ異風であるのに、自分の事は、何もかも知つてゐるらしいその口ぶりに、さすがのお島も、憚れを感じずにはゐられなかつた。

瑠吉はだまつて、お島の樣子を、その表情による內面の變化を、少しも見のがすまいとしてゐる。

お千の正しさは、お島を今の境涯から救はうとするのだつた。それが同性の自分としての、義務であると信じて――竹のやうな眞直ぐな心で、むかしの味方を、說くのだつた。

お島は?現在の彼女の氣持は?

◇モダン聖書◇ 不二映畫 若見信夫の原作

千惠藏阪妻配給異狀なしか

日活と決裂して獨立プロとなつた片岡千惠藏プロと、新興キネマと理想合致せずとあつて大日本自由配給社を押し立て獨立獨歩を聲明した阪東妻三郎プロとは、共に時代劇界の大立物だけに、投じた一石は映畫界に非常な波紋を描いたが千惠藏は日活と姉妹會社たる日興系の引留運動に心を惹かれたもの、如く、日興對日活との諒解なり、千惠藏映畫は依然淺草富士館に封切さるべく、阪妻も亦新興キネマの配給に依る如き態度を示して來た

本社特選 新棋戰(其二)

平手　先六段△齋藤銀次郎　六段▲小泉兼吉

【圖は五三銀迄の局面】齋藤氏持駒ナシ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香	桂		金		王	銀	桂	香
二		飛					金	角	
三	歩	歩	歩	歩	銀	歩	歩	歩	歩
四					歩				
五								歩	
六			歩		歩				
七	歩	歩		歩		歩	歩		歩
八		角				銀		飛	
九	香	桂	銀	金	玉	金		桂	香

小泉氏持駒ナシ

△五七銀　▲八四歩
△七八金　▲八五歩
△六九玉　▲七四歩
△三六歩　▲三四歩

【土居八段講評】齋藤新六段は敵に銀を繰り出され五筋の歩を交換さるゝ憂へあるから、對抗の意味に五七銀と繰り出したのは至當の對策、倚双方飛先の歩を切ることは飛車の位置を決め作戰上不利なれば機會を待つ意味に指したのは好い。

【萩原六段解說】齋藤氏の五七銀は敵銀に對抗したもので、此處で二四歩と指すと同歩、同飛二三歩、二六飛、六四銀と指され次に中飛車模樣に指されて中央を壓迫されては面白くないので、五七銀と上つたのである、小泉氏の八四歩は敵が五七銀と中央に對抗して來たから相懸戰と作戰を定めたのである、續いて七四歩は八六歩と飛車先を切ると同歩、同飛、八七歩の時に八二飛又は八四飛と飛車の位置が定まる故に、一旦七四歩と指したのである、齋藤氏の三六歩も二四歩と指すと矢張り飛車の位置が定まる故に三六歩と敵の模樣を見たのである、小泉氏の三四歩は敵に三五歩と突かれてはいけない故に三四歩と指したのである。

低資促進運動再燃
全滿的に擴大
各地一齊に奮起し要路へ打電
庵谷奉天會頭近く上京

滿洲への低資は去る十八日の運用委員會に提案を見ず、在滿邦商はこれにより著しく期待を裏切られたので在滿商工機關はこれが促進のため一齊に奮起又復全滿的に猛運動が開始された、先づ大連商工會議所では既報の如く滯京中の古澤丈作氏に蹶起を促し、當局に運動繼續を依賴すると共に、各要路に電請

依賴更に二十八日午後各地輸組理事宛に左の如く打電した

低資融通の件實現を期するためこの際地元の輿論を喚起する必要生じたり、貴地に於てもお含みの上會議所又は實業協會等の活動を促す樣御手配ありたし

尙は各地よりも夫々要請電の一齊攻撃を中央要路に發するところあり、また金融組合聯合會でも、同日天滿理事名を以て輸入組合と同趣旨の蹶起電を發するところあつたが、更に一兩日中に聯合會の名で中央要路に電請することになつた、一方滿洲農業金融機關設置促進委員會では過般千葉豐治氏外一名を

全滿
各商工團體に急電を發し、各地商議でもこれに應じてそれ〳〵要路に要請電を發し、商議聯合會代表として奉天會頭庵谷忱氏の上京を求め、氏は兩三日中に來連高田會頭と種々打合せを遂げ上京、運動を續行するに決定したまた輸入組合聯合會でも過般の新京に於ける理事協議會の決議に基き永井、高橋兩相、川越預金部長に要請電を發し

西山
財務局長にも應援方

中央
に特派し、目下猛運動を繼續中で低資問題の上案延期の東京電により一服の形であつた低資運動は又復全滿的に再燃擴大して來た

低資借換其他で
業績良好の大汽
歐洲向輸送にも活躍

大連汽船會社の昭和七年度下半期決算は去る十二月末を以て締切り目下收支計算書の作成中にあるため、數字的に營業成績を窺知するを得ないが、相當の純益を計上し得ることは間違ひない模樣である卽ち同社の借入金一千三百萬圓中一千萬圓は先般増田專務が東上、關係方面と折衝の結果從來日歩二錢であつたものを一錢一厘の低資に借換へたので、その利拂ひだけでも約十五萬圓見當を節し得る、一方、爲替安を利用して滿洲大豆の歐洲向輸送に大型船六隻を配して利益を擧げてゐる、但し一面においては石炭輸送に當つて滿鐵貨車の不足による沖待船の増加を示し、これがため運航經費に多大の損失を招いたやうだが、大體において赤字を出すことなく、好成績を擧げたものと觀られてゐる、同社では三月上旬重役會に附議の上同月下旬定時總會を開く筈である

體的には話せません、折角かうして立派な滿洲國が出來、産業も開發されようといふのですから、この無盡藏の寶庫を海外に拓くことは吾々海運業者の義務だと信じます、五月には新計畫の具體案を提げて再び來滿します

商品賣行きも
お蔭で活潑
東上の藤田氏談

昌光硝子專務藤田臣直氏は社用を帶び三十日出帆あめりか丸で上京したが、出發に際し語る

社用と云つてもすぐ片づけてさは私用と、來月半ば頃歸る、會社の方も幸ひインフレ景氣と國安の爲活潑に荷物が動きはじめた、殊に滿洲國各地の建設工事や奧地の治安維持によつて大分奧地に賣り込めると信じてゐる、南支の方はピッタリ止まつたが、青島、天津は不思議にボイコットも起らず硝子板がドン〳〵捌けて行つてゐる

滿洲國實業部が
大豆改良に着手
滿鐵と協力方法を研究

本年度における北滿大豆の品質は夏期の長雨に災されて水分が多く極めて不良であるため、本年春の播種に七年度の收穫大豆を用ひるときは八年度の品質は自然不良となるため、滿洲國實業部ではかねてこれが具體的對策について研究中であつたが、滿鐵側でも滿洲國

實業部
と協力すること、なり鐵道部營業課穀運係主任森永不二夫氏は昨年末ハルピン、チチハル方面に赴き關係方面と種々打合せするところあつた、而して滿洲國實業部としては取敢ず本年の大豆から優良種を選出してこれを一般農民に配布せんとする如くであるが、今後滿洲における大豆耕作の開發は北滿が大部分で今後同方面における大豆の耕作は滿洲の産業に重大な影響を與へることゝなるためこれが正しき指導方法について滿洲國實業部は滿鐵と協力して

研究を
進めつゝある、卽ち北滿に大豆の耕作を增加するためには需要關係を無視することが不可能であり從つて今後の播種については農民の利益の點から考へるも品質優良なる大豆、例へば南滿において非常な好成績を收めつゝある改良大豆等を積極的に奬勵すべきであるとの說が最近關係方面で高唱されつゝあり、幸ひ滿洲國實業部農礦司長としてはこの方面の權威者松島鑑氏がゐるため、本春の播種期までには實業部が主體となつて具體的方針を決定する模樣である

海陸統制會社
設立を計畫
田中末雄氏語る

過般來滿鐵沿線各地視察中の船舶業田中商事社長田中末雄氏は三十日出帆のあめりか丸で離連歸東したが、船中に語る

普蘭店、奉天方面を廻り、特產狀況の視察一面今度滿洲に設立計畫してゐる新會社に就て當業者と折衝してきました、新會社といふのは海運と貨物との統制を計る爲のものですが、未だ具

關稅率の引下で
入滿蜜柑は四十萬梱包
業務打合の爲高橋主事產地へ

日本柑橘滿洲國輸出組合主事高橋粂一氏は三十日出帆あめりか丸で業務打合せの爲和歌山に向つたが語る

關稅率の引下げによつて心配した蜜柑の動きも順調でこのシーズン既に三十萬梱包を突破し、

八田氏增資案を
政府と協議
結局八億圓に落着くか

【東京三十日發】目下滯京中の八田滿鐵副總裁は滿鐵增資案を政府と協議する筈で、決定せば議會の

月曜評壇
取引所合同是非

昭和四年夏、原田耕一氏が五品取引所の理事長當時、同氏を中心としてこれを廻る惑星、遊星等參加し、綿絲信託會社の併合乘つ取り運動を策したことがある、事は綿絲側の一致的反對によつて、五品側は見ごとに慘敗、延いてこれに因をなして所謂五品事件といふ刑事問題さへ惹起し、原田氏一味數名がこれに連坐檢擧されることゝなつたが、このことあつてから大連に於ける取引所合併運動はハタと停止され、爾來何人によつても之が策動を見るに至らなかつた

◇

然るに爾來三年の歲月を經た昨歲末に至つて突如五品代行會社長伊藤久太郎氏によつてこの兩取引所、三會社の合併運動が提唱された、伊藤氏は前記原田氏等策動の際は綿絲信託の大株主として徹頭徹尾合併に反對、五品側の運動に對して最後まで抗爭し、遂に凱歌を擧げた一人であるが、爾來事態の推移と人心の轉換とは、やうやく民營取引所への統一機運の醸されるを看取し、敢て先驅運動を開始したのであるといふ、斯くて伊藤氏は昨歲末以來、右合同案の成否に緊密な關係を持つ銀行、富事會社、商工會議所等の各首腦部及び取引人組合幹部を歷訪、所見を聽

就ては右合同案に就て先づ根本に於て是非を質さればならぬとがある、それは現在の官、民兩營取引所の對立を歸一することがよいか惡いかである、大體民營取引所への統一に對する五品側の潛行運動は原田氏時代から着手されたもので、この間熾烈な論議と運動が兩者間につゞけられ、分けても官營側は屢々委員を中央に派して五品側運動の叩き潰し策に猛進したその際官營側は一樣に官營論を謳歌し、特に中國取引人が絕對の信賴を官營につないでゐる所以を高調、極力民營への統一に反對したのであつた、從つてこの傳統的觀

陳したが、一二の異見者を除いては殆ど全部合同に贊成を表したといふことである。

◇

しかし、兩市場に流れてる昨今の空氣は必ずしもさうでなさゝうである、民營取引所が官營のそれに比してその業務遂行に格別の缺陷を暴露したことがなく、時に市場に險惡な事態を發生しても圓滿に收拾し得た事實がある以上、特に民營を非議すべき理由はない、たゞ、大連の特產市場には往年一部思惑者の專橫によつて市場の混亂を招き、當然保護會社の蒙るべき損害を、關東廳と滿鐵の援助によつて補塡されたことがある、これ等が株主と取引人とに官營の觀念を深く印象づけたであらうが、斯やうな思想は寧ろ時代錯誤とし

念が今尙は官營側の人々を支配してるとすれば合同の實現は兎かく容易ではないと見るべきである。

◇

て將來必ずや裏切らるべき性ものである。

◇

かく詮索し來ると、現在の民兩營の對立を民營に統一しさらに一段機能の發揮に努めるは決して不合理な目論見ではない況んやこれによつて一般株式信賴を强めて株價を高め、延いて財界に利する處多かるべきし得らるゝに於てはむしろ合必然性を認むべきものではな更にいふにこれによつて例年に計上する二十數萬圓の取引も節約し得る、これ等も蔑ろならぬ關東廳の財政に多少の貢献すものである。もし運營の問小異を捨てゝ大同に就くべきのものであれば關係者諸氏はでその態度に出づべきである。

奉天城內露天市場の
改善案を研究

大連製氷總會
一割二分据置

會社銀行總會
滿洲銀行業績
三分配當据置

大體順當に推移
奮正撫順炭配車繰り

米穀同業組合
定時總會

武安理事歸京

市況（三十日）

特產
買氣揚はず
豆と粕低落

株式
內地株續落
五品保合

特產雜觀

五品雜觀

商品
麻袋蘭保合
綿糸續落

市場電報

爲替相場

公設市場だより